



浜松市戦略計画2021 評価レポート



戦略計画 2021 の評価に当たって

政策・事業シートの評価結果に基づき、戦略計画の評価書である「戦略計画 2021 評価レポート」を作成しました。本書により、総合計画の進捗管理を行い、次年度以降の事業展開に向け、経営資源の最適化を図っていきます。

2022 年 7 月

— 目 次 —

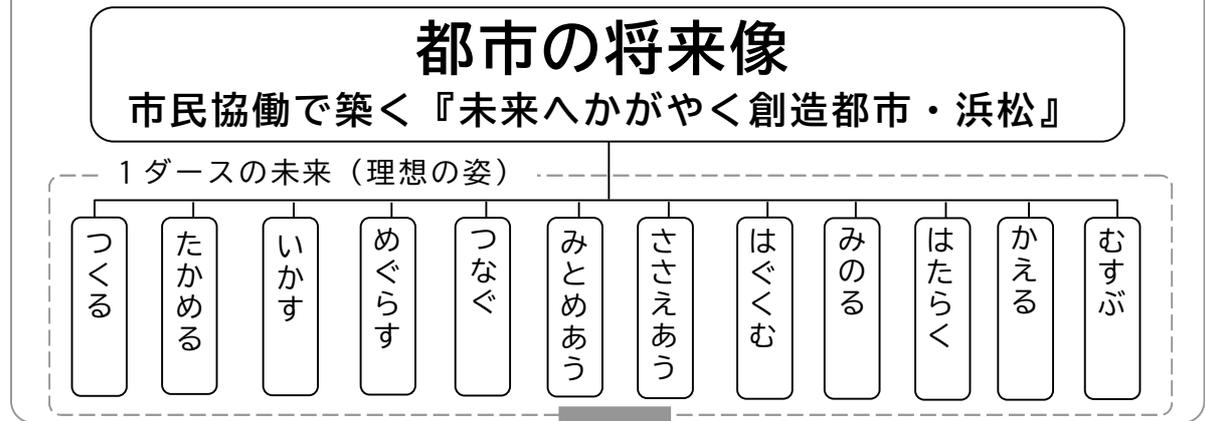
I 評価の位置付け	1
II 分野別計画の評価	5
[参考]指標達成率・平均指標達成率の計算方法	6
1 産業経済	7
2 子育て・教育	28
3 安全・安心・快適	45
4 環境・エネルギー	74
5 健康・福祉	83
6 文化・生涯学習	99
7 地方自治・都市経営	108
III 総合戦略の評価	142
[参考]指標達成率・平均指標達成率の計算方法	143
基本目標Ⅰ 「若者がチャレンジできるまち」	144
基本目標Ⅱ 「子育て世代を全力で応援するまち」	149
基本目標Ⅲ 「持続可能で創造性あふれるまち」	154
IV 重点戦略の評価	163
[参考]指標達成率・平均指標達成率の計算方法	164
1 オール浜松で地域産業を盛り上げる	165
2 子育てから教育まで 続「こども第一主義」	173
3 実感！ 健康寿命日本一	180
4 きれいな浜松をいつまでも	185
5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち	189
6 市民協働が奏でるこころ豊かなまちづくり	194
7 持続可能な都市経営の推進	200

I 評価の位置付け

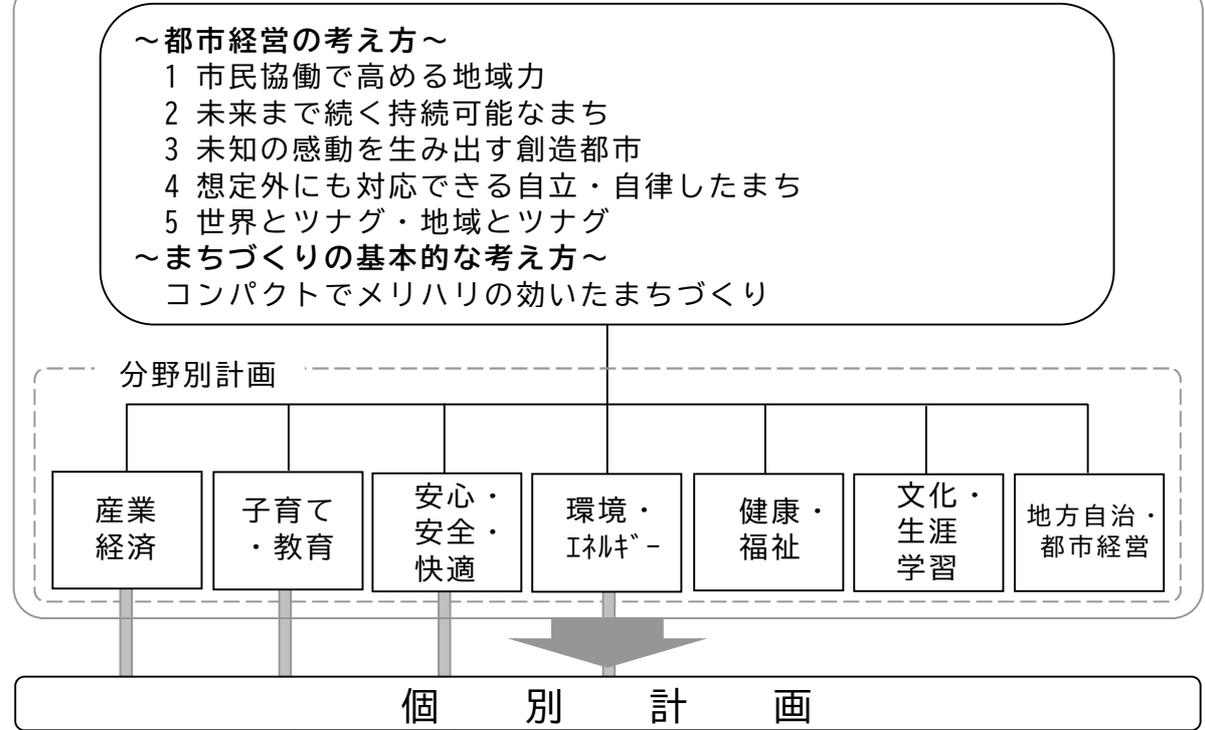


1 戦略計画の位置付け

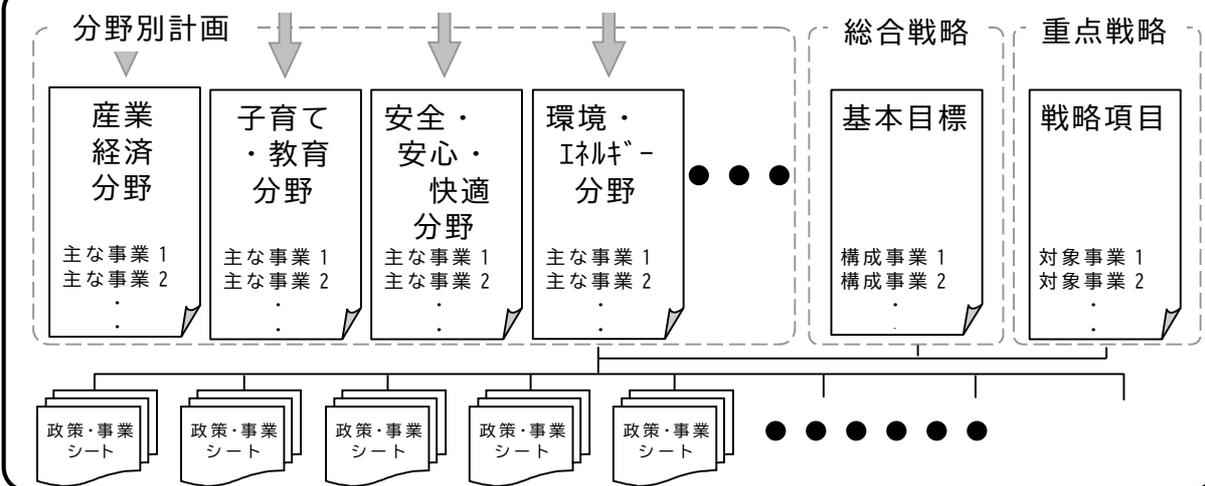
浜松市未来ビジョン（基本構想） 計画期間 30年：2015～2044



第1次推進プラン（基本計画） 計画期間 10年：2015～2024



戦略計画（実施計画） 計画期間 1年（毎年策定）

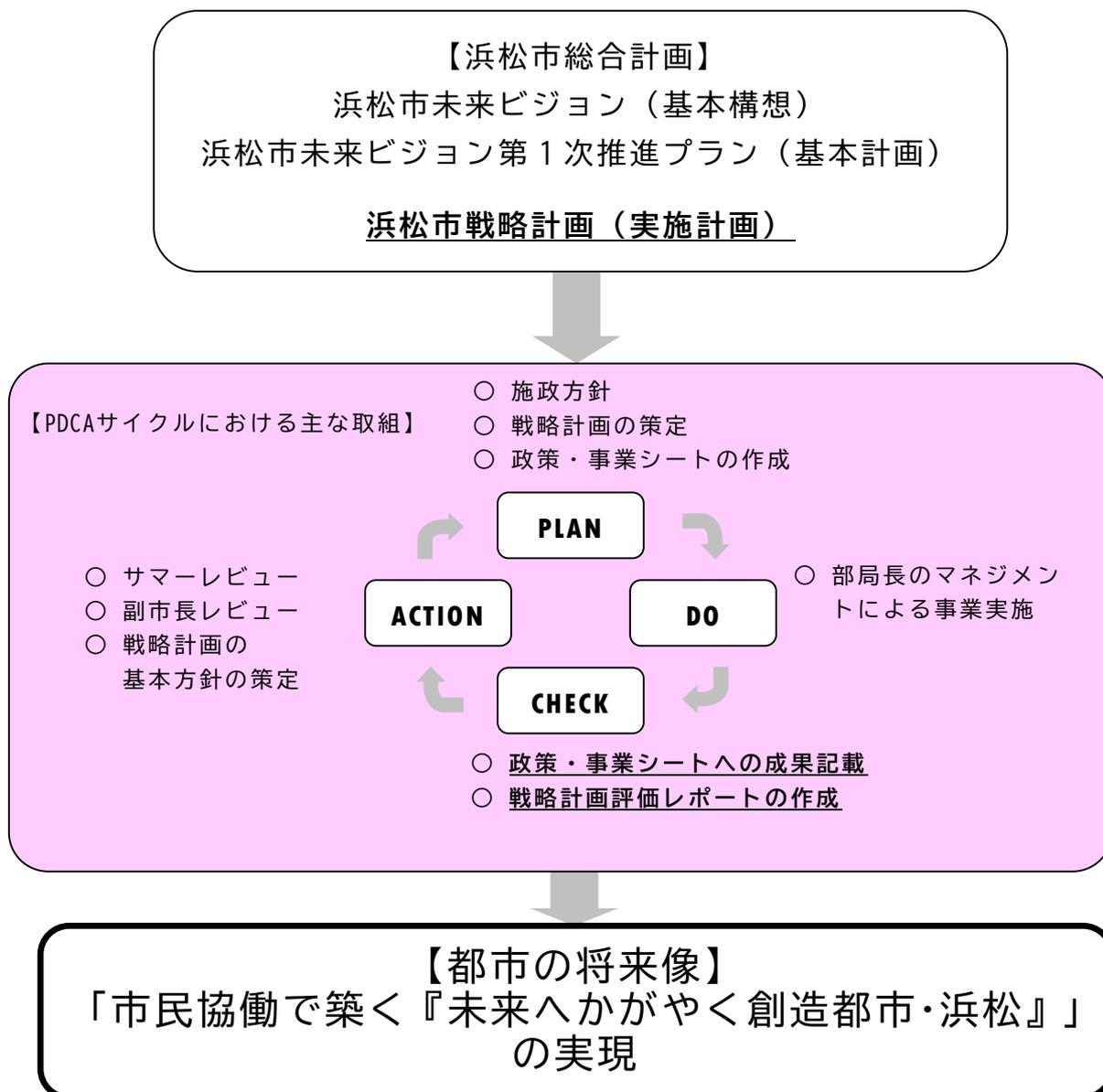


2 戦略計画を核とする経営の仕組み

浜松市総合計画は、浜松市未来ビジョン（基本構想）【計画期間 30 年：2015～2044 年度（平成 27～令和 26 年度）】、第 1 次推進プラン（基本計画）【計画期間 10 年：2015～2024 年度（平成 27～令和 6 年度）】、戦略計画（実施計画）【計画期間 1 年】の 3 層構造としています。

戦略計画は、政策実現のために進める具体的な事業を示す実施計画として毎年策定し、事業実施の翌年度には、実施状況を評価する戦略計画評価レポートを作成します。

戦略計画を核とした PDCA サイクルによる経営の仕組みにより、①意思決定の仕組み、②資源配分の仕組み、③分かりやすい市政情報の提供を図ります。



3 戦略計画 2021 の構成

2021 年 7 月に策定した「戦略計画 2021」は、以下の構成となっています。

(1) 分野別計画

第 1 次推進プラン（基本計画）を具体化し、部局や課の経営方針を明確にするため、7 つの分野、19 の基本政策、113 の政策について、主な事業を掲載し、資源配分として職員数や予算額を示したものです。

(2) 総合戦略

「第 2 期浜松市“やらまいか”総合戦略」【計画期間 5 年：2020～2024 年度（令和 2～6 年度）】の基本目標達成に向けた 51 の施策について主な事業を掲載し、重要業績評価指標（KPI）や計画値、実績値と総合戦略最終年度の目標値を示したものです。

(3) 重点戦略

市長が市民の皆様へ実行をお約束した「やりますリスト」219 項目について、重点戦略【計画期間 4 年：2019～2022 年度（令和元～4 年度）】として位置付け、対象事業を掲載し、指標項目や計画値と重点戦略最終年度の目標値を示したものです。

(4) 政策・事業シート

市が取り組む政策・事業について、前年度の政策・事業の成果と本年度に実施する政策・事業の概要、指標の目標値、予算・人員の配分を示しているものです。

4 評価について

(1) 政策・事業シートによる評価

政策・事業シートを用いて、当該年度の評価を事業所管課で実施します。政策シートでは政策全体について、事業シートでは個々の事業について、指標に対する実績値を記載し、進捗状況を振り返ります。

(2) 戦略計画評価レポート

当該年度の主な取組について記載するとともに、政策・事業シートの評価結果に基づき、分野別計画、総合戦略、重点戦略ごとに指標達成率による ABC 評価を行っています。本書により、総合計画の進捗管理を行い、次年度以降の事業展開に向け、経営資源の重点化、事業のスクラップ・アンド・ビルドを推進していきます。

Ⅱ 分野別計画の評価



1 産業経済	(P. 7)
2 子育て・教育	(P. 28)
3 安全・安心・快適	(P. 45)
4 環境・エネルギー	(P. 74)
5 健康・福祉	(P. 83)
6 文化・生涯学習	(P. 99)
7 地方自治・都市経営	(P. 108)

[参考] 指標達成率・平均指標達成率の計算方法

【指標達成率の計算方法】

① 上昇することが目標値となっている指標

実績値 ÷ 計画値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
●●の推進 (◆◆課)	○○の新規加入者数 (人)	75	70	93%	92%	B
	▲▲の違反件数 (件)	12	11			
	■■事業認定件数 (件)					

$70 \div 75 \times 100(\%) = 93\%$

② 減少することが目標値となっている指標

計画値 ÷ 実績値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
●●の推進 (◆◆課)	○○の新規加入者数 (人)	75	70	93%	92%	B
	▲▲の違反件数 (件)	12	11	109%		
	■■事業認定件数 (件)	41	35			

$12 \div 11 \times 100(\%) = 109\%$

【平均指標達成率の計算方法】

指標達成率の平均値 [小数点以下切り捨て]

*指標達成率の値が 100%以上の場合は、100%として計算

*指標達成率の値が “-” の場合は、平均指標達成率の計算から除外する。

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
●●の推進 (◆◆課)	○○の新規加入者数 (人)	75	70	93%	92%	B
	▲▲の違反件数 (件)	12	11	109%		
	■■事業認定件数 (件)	41	35	85%		

$(93\% + 100\% + 85\%) \div 3 = 92\%$

産業経済

理想の姿 (30年後)	◆ 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。
政策の柱 (10年後)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。 ◆ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。 ◆ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。
基本政策①	世界の一步先を行く産業・サービスの創造
責任者	産業部長 藤野 仁 産業部 観光・ブランド振興担当部長 鈴木 秀司 産業部 スタートアップ推進担当部長 加藤 路子
SDGsの ゴール	④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑭海洋資源
評価	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin: 0;">B</div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 指標達成率の平均 87% </div>

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現（産業振興課）	85%	B
海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図るため中小企業の海外展開を促進（産業振興課）	87%	B
企業誘致の推進による産業集積の促進（企業立地推進課）	100%	A
新規創業や新事業展開の促進（産業振興課）	100%	A
新規創業や新事業展開の促進（スタートアップ推進課）	100%	A
魅力ある都心づくりと商業振興（産業振興課）	65%	B
観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化（観光・シティプロモーション課）	—	—
世界を含めた都市間競争を勝ち抜くシティプロモーションの展開（観光・シティプロモーション課）	64%	B
だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備（産業総務課）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

♪ 新産業創出に向けた技術開発や事業化を支援します。

新産業創出補助金を交付することにより、2021年10月に策定した「第2期はまつ産業イノベーション構想」において成長分野として位置づけている「次世代輸送用機器」、「健康・医療」、「環境・エネルギー」等の分野で新技術・新製品開発に取り組む中小企業19社を支援しました。

また、浜松地域イノベーション推進機構を通じて、技術開発支援、企業間マッチング支援など既存産業の高度化・高付加価値化等の取り組みを支援し、46件の企業間マッチング機会を提案しました。フォトンバレーセンターでは光・電子技術の活用により技術課題や経済的な課題を解決するA-SAP事業により10件の新規プロジェクトが生まれました。

さらに次世代自動車センターでは、中小企業の固有技術に基づく技術マッチングを実施し、14件の技術ニーズに対し、12件の取引が成立しました。

♪ 中小ものづくり企業の生産性向上及び新たな産業の創出を目指し、他の支援機関と連携して産業用ロボットの導入やIoT化の促進等を支援します。

浜松地域イノベーション推進機構に2020年4月に開設した「スマートものづくり支援デスク」を通じて、工場内における工程の自動化や見える化、生産管理の方法等の各種相談を年間61社対応し、ロボットやIoT導入の検証等の支援を、静岡県、浜松ロボット産業創成研究会(浜松商工会議所)、浜松地域中小ものづくりIoT化推進協議会、浜松テクノカレッジ、ポリテクカレッジ浜松、浜松工業技術支援センターなどの支援機関と連携して行いました。

また、浜松地域中小ものづくりIoT化推進協議会を通じて、中小ものづくり企業とソフトベンダーとのマッチング支援とともに、IoT化やデータ活用等に取り組む4社のIoT化事例の創出を支援しました。

さらに、地域中小企業に対し、DXの普及啓発を広く行うとともに、DX導入に向け2社に対し、ハンズオン支援を実施しました。

♪ 脱炭素の取組が進む中、自動車の電動化に対応するため、中小企業の固有技術を活かし、次世代の自動車産業の活性化を目指す次世代自動車センター事業を支援します。

次世代自動車センターでは、自社の固有技術を認識し、それらを活用することを推奨していることから、その手段としてセンターが開発した「固有技術探索チャート」により、自社技術の可視化に取り組み、2021年度は新たに12社が固有技術探索チャートを作成しました。

また、自社の固有技術を活用し、技術力を向上させる手段として重視している「試作部品の製作」について、2021年度は7社が新たな試作部品の製作に挑戦しました。また、「モータ及び電気自動車の基礎講座」等、実践的な講座を45回実施し、中小企業の技術力及び提案力向上の支援を行いました。

♪ イスラエルなど海外のスタートアップと市内ものづくり企業とのオープンイノベーションにより、グローバルなビジネスの創出を目指します。

革新的な技術やアイデアを持つ世界のスタートアップと、本市ものづくり企業とのオープンイノベーションや実証実験の場の提供などを通じ、本市ものづくり企業の新事業の創出を目的として、地元企業等を対象としたセミナーを2回実施しました。

セミナーでは、イスラエルスタートアップの専門家や、実際に日本進出を果たしているイスラエルスタートアップを講師に招きました。この結果、イスラエルスタートアップへの興味喚起、理解促進につながり、2022年度に予定しているミッション派遣への足掛かりとすることができました。

♪ デュアルモード社会におけるテレワークの普及・拡大に向け、テレワークポータルサイト「ハマリモ」を運営し、市内企業のテレワーク導入をサポートします。

デュアルモード社会においてテレワークの必要性や関心が高まったことから、市内企業におけるテレワーク導入に向けた動きを加速化させる目的で、テレワーク導入に対する支援メニュー等を掲載したポータルサイト「ハマリモ！」を運営しました。同サイトにはテレワークのノウハウに関するコラムを34件、市内企業を中心とした事例を14件掲載するとともに、テレワークパーク体験記やテレワーク関連イベントを掲載した結果、年間累計31,081回のアクセス実績があったことから、テレワーク導入に関心のある市内企業に対し、効果的な情報発信を行いました。

♪ 浜松総合産業展示館の長寿命化を図るため、大規模改修に着手します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響により、本館及び北館の利用率は減少しました。

また、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場として2021年7月から10月まで活用しました。

浜松総合産業展示館本館の老朽化に伴う長寿命化を図るため、2022年2月から休館し、大規模改修工事に着手しました。2023年5月まで16か月間休館し、施設の長寿命化を図ります。

♪ 投資の促進や実証実験の場の提供などスタートアップが成長するエコシステムの形成を図り、スタートアップの誘致・育成を推進します。

スタートアップが資金調達しやすい環境整備に向けて、「ファンドサポート事業」を実施し、ベンチャーキャピタル41社を認定するとともに、新たに市内スタートアップ11社の資金調達を支援しました。

また、スタートアップの誘致や成長支援のため、「実証実験サポート事業」を実施し、新たに5社の実証実験プロジェクトを支援しました。

その結果、スタートアップの創業数19件、市内企業に対するベンチャーキャピタルの投資額46.15億円、首都圏等から誘致したベンチャー企業数18件につなげることができました。

♪ ものづくり企業の技術と、全国のスタートアップの革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーション創出の支援をします。

新たなイノベーション創出に向けて、「『ものづくり×ベンチャー』によるイノベーション創出促進事業」を実施し、地域ものづくり企業と首都圏スタートアップの協業プロジェクトを8件立ち上げることができました。

また、新たなネットワークづくりを促進するため、「はままつトライアルオフィス」

「天竜トライアルオフィス」を運営し、浜松トライアルオフィスは1,006名、天竜トライアルオフィスは372名が利用しました。

その結果、市内スタートアップと企業・大学等との協業数37件につなげることができました。

- ♪ 第三都田工場用地の分譲完了を目指すとともに、戦略的な企業誘致活動により新たなリーディング産業の誘致を推進します。

第三都田地区工場用地においては、計画とおり、全用地（13区画、34.8ha）の分譲を完了することができました。このなかには、産業ロボット用の関節用途向け精密減速機において世界シェア6割を有する企業の拠点工場が含まれています。

同社は、本市にて新たな協力工場を募り、サプライチェーンを強化していきたいということであり、本市において、新たにロボット産業が育成され、売上高や雇用などに好影響を与えるものと期待しています。

- ♪ 産官学金の連携による創業・事業承継を支援します。

はままつスタートアップ（浜松地域の産官学金の各創業支援機関の連携体制）の中心総合窓口の役割を持つ「はままつ起業家カフェ」を浜松商工会議所会館内で運営し、創業や新事業展開を考えている方への相談や情報収集ができる場の提供、創業支援セミナーなどを実施しました。427件の新規相談者などに対し、延べ1,301回の相談に応じた結果、118件の新規創業につなげることができました。事業承継については、商工会議所・商工会等の相談会に出向くことができない経営者への訪問相談や事業承継普及員による普及啓発を実施しました。

- ♪ アクト通りやギャラリーモールを始めとする公共空間の利活用など都心におけるにぎわい創出を促進します。

都心機能の集積を促進させるため、オフィス機能の進出を支援するとともに、都心における交流スペース、イベントスペースであるギャラリーモールについて民間のノウハウを活かして、市の玄関口としての集客性・拠点性が向上し賑わいを創出しました。

ギャラリーモール利用率は、昨年と比較し増加しました。（年間利用率2020(R2):39.2% →2021(R3):40.5% 区分1のみ）

新川モールの整備が完了しました。2022度から指定管理にて管理運営を行います。

アクト通りにおいて毎月開催されている朝市は、事務局機能を浜松学院大学が担い、大学生と地域住民とが連携し運営しています。

都心の就業者人口の増加を図るため、オフィス誘致を積極的に展開した結果、3社が都心にオフィスを開設しました。

- ♪ リノベーションの推進により、中心市街地の商店街の空き店舗の解消や活性化を支援します。

中心市街地の空き店舗、空き床等の遊休不動産利活用促進を目的に、リノベーションまちづくりトークやリノベーションシンポジウムを開催し、ビルオーナー等の不動産所有者の意識啓発を図るとともに、まちづくりの担い手となる事業者の育成に取り組みました。

また、リノベーションスクール（個人版及び企業版）を開催し、事業化促進を図った結果、スクール提供物件に関しては、商業施設やコミュニティスペースの設置など2件が事業化し、遊休不動産の利活用が進みました。

- ♪ 浜名湖観光圏整備計画に基づく滞在型の観光地域づくりを推進し、観光交流客数や旅行消費額の増につなげます。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことで、予定していた事業の中止や変更も発生しましたが、コロナ禍においても旅行需要を創出するため、市内や近接地を巡る「マイクロツーリズム」や仕事をしながら余暇を楽しむ「ワーケーション」を推進しました。また、ガーデンツーリズムやサイクルツーリズムに関するイベント等については、感染対策を施しながら開催し、観光誘客を図りました。

- ♪ デジタルマーケティングを活用した効果的なプロモーションを実施し、本市の認知度・魅力度を向上させ、国内外からの誘客につなげます。

本市の魅力を伝えるプロモーション動画や特設WEBサイトを制作するとともに、ターゲットの属性や嗜好を踏まえた適切な広告配信を実施し、マーケティングデータの収集・分析と情報発信の精度を高めた効果的なプロモーションを行うことで、本市の認知度・魅力度の向上や国内外からの誘客を図りました。

- ♪ アフターコロナを見据え、受入環境整備や在留外国人の観光誘客などのインバウンド戦略を推進します。

周辺自治体との広域連携や交通事業者・地域観光事業者との官民連携によって、現地旅行会社とのオンライン商談会やセミナーの開催、現地メディアへの記事掲載、多言語観光WEBサイトの掲載コンテンツ拡充等を行うとともに、在留外国人を対象としたモニターツアーや旅行商品の造成を実施し、インバウンド再開に向けた準備を進めました。

- ♪ アニメ「ゆるキャン△」やドラマのロケ地などを活用したプロモーションを展開するとともに、ロケーションPR画像や動画などのデジタルコンテンツを充実させるなど、フィルムコミッションによる地域の活性化に取り組みます。

アニメ「ゆるキャン△」の活用においては、天竜浜名湖鉄道におけるフルラッピング列車の運行、モデル地マップの配布（計11万部）、フォトスポットを活用した販わい創出、各所へのPRパネル展示やPRキッチンカーイベントなどを行いました。また、JR東海ツアーと連携しての日帰り＆宿泊プランの創出なども実施しました。

その他、ドラマ「ゆるキャン△2」ではロケ地マップの配布（計7万部）、国際的な映画「唐人街探偵 東京MISSION」の全国ロケ地マップ作成への協力（主にWEB配信）も行っています。更なるロケーションPRのため、市内30箇所の絶景やグルメなどの動画及び画像を作成し、テレビ局等への提供などにも活用しました。7月には映画「弱虫ペダル」におけるロケ支援及び活用が評価され、第7回ジャパンフィルムコミッション（JFC）アワード最優秀賞を受賞しました。

- ♪ デジタル技術を活用することで、インターネット上に公式アンテナショップを開設し、本市の地場製品のブランド化や販路拡大に取り組みます。

公式オンラインアンテナショップ「はままつ出世マーケット」を開設し、併せて販売促進キャンペーン（WEB物産展）を行うことで、本市の地場製品のブランド化・販路拡大を図りました。

2021度は、楽天市場に出店する市内事業者が販売する地場産品：約1,800商品（アンテナショップ掲載商品：485商品）を特設サイトで紹介・販売する「WEB物産展」を4回開催し、6億円を上回る売上を達成しました。

- ♪ 「ビーチ・マリンスポーツの聖地」として、音楽と融合したフェスの開催や体験イベント等を実施して、独自のブランド価値を創出する取組を進めます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、音楽と融合したフェスの開催や体験イベントの実施は見送りましたが、多種多様なビーチ・マリンスポーツを行うことができる浜名湖・遠州灘の魅力「ビーチ・マリンスポーツの聖地 浜松ウェブサイト」で全国へ発信しました。

- ♪ 「ふるさと納税」制度を通じて、寄附金の獲得及び地場製品の流通を拡大し、関係人口の増加につなげます。

ふるさと納税ポータルサイトを活用し、全国から寄附を募るとともに、寄附者への返礼を通じて、「浜名湖うなぎ」や「浜松餃子」、「三ヶ日みかん」など、本市が誇る地場産品を全国にPRしました。

2021年度の寄附金額は、前年を上回る約22.6億円、寄附件数は131,307件でした。

- ♪ コロナ禍における経済対策として、電子決済サービス等を活用したポイント還元事業などを実施します。

電子決済サービス等を活用したポイント還元事業やマイナンバーカードと連携したポイント還元事業を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響によって落ち込んだ地域経済の活性化を図りました。

- ♪ モニタリングツアーやSNS等を活用した本市のワーケーションに関するプロモーション、サテライトオフィス等の利用者に対する宿泊費の助成を行い、関係人口のさらなる創出・拡充を図ります。

「浜松市多拠点居住及びワーケーション拠点施設整備事業」により、4事業者5施設がワーケーション利用に資する施設改修を行うなど受入環境の整備を図るとともに、「ワーケーション浜松プロモーション事業」として、モニターツアーの実施やモデルコースの紹介を行うことで、本市のワーケーション環境に関する情報発信に努めました。

また、「サテライトオフィス宿泊プラン支援事業」として、市内のサテライトオフィス・コワーキングスペース等を利用した方への宿泊割引を7,024件行い、テレワークの推進及び宿泊者の獲得に繋がりました。

- ♪ UIターン就職の促進及び女性や高齢者の就労支援に加え、新たに奨学金返還支援や外国人留学生インターンシップ支援を開始するなど、産業人材の確保と誰もが働きやすい労働・雇用環境の整備を促進します。

働くことを希望する誰もが就業できる社会の実現と地域産業の人材確保に向けて、市内企業に精通した「マッチングアドバイザー」による個別に寄り添った支援を行い、市内に就職を希望する新卒者や転職者181名の内定に繋げることができたほか、女性就労支援では、子育て等により離職した人など28名を就業に結びつけました。

また、誰もが働きやすい労働環境整備として、70歳になっても働き続けることができる環境を整えている高齢者活躍宣言事業所を26社認定し、働き方改革等に取り組んでいるワーク・ライフ・バランス等推進事業所を11社認定しました。

その他、新たに市内中小企業と協力して若者を支援する奨学金返還支援事業では、協力企業66社から支援対象者20名を認定し、外国人留学生インターンシップ支援事業では、留学生40名のインターンシップ参加を支援しました。

- ♪ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上げが減少し、県制度融資等を活用した市内中小企業等に対し、利子補助を行うことにより、事業継続を支援します。

県制度融資と協調して3年間実質無利子化を図る償還利子制度「浜松市新型コロナウイルス感染症対応関連償還利子補助金」を創設し、2020年度に支払った利子分2,151件、約8億円の利子補助を行いました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	11,684	一	10,943
特	16,004	特	15,879
企	0	企	0
計	27,688	計	26,822

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
新産業の創出と既存産業の 高度化による活力ある地域 経済の実現(産業振興課)	新規融資あっ旋件数(申請件数)(件)	280	128	45%	85%	B
	事業承継相談の件数(2019~累計) (件)	120	55	45%		
	はかりの定期検査における合格率(%)	100	99.6	99%		
	商品量目立入検査における適正商品率 (%)	100	98.5	98%		
	収益保証(売上×保証率(1.4%~ 2.0%))2018~2022契約(千円)	226,800	244,110	107%		
	新技術・新製品開発などの事業化件数 (件)【累計】(2015~2024)	332	387	116%		
	産学官金連携による新事業プロジェクト 件数(件)【累計】(2018~2024)	20	28	140%		
	自動車の電動化等への取組レベル向上社 数(社)【累計】(2018~2024)	37	69	186%		
中小企業金融支援事業 【1】	新規融資額(千円)	1,500,000	1,080,980	72%	72%	B
中小企業活性化支援事業 【3】	商工会会員数(社)	5,780	5,574	96%	70%	B
	事業承継相談の件数(2019~累計) (件)	120	55	45%		
産業イノベーション推進 事業【1・2・4・5】	粗付加価値額【従業者4人以上の事業 所】(千万円)	80,392	2023.8確定	—	100%	A
	新技術・新製品開発などの事業化件数 (件)【累計】(2015~2024)	332	387	116%		
	産学官金連携による新事業プロジェクト 件数(件)	20	28	140%		
	自動車の電動化等への取組レベル向上社 数(社)	37	69	186%		
海外需要を取り込み、国内 事業の活性化を図るため中 小企業の海外展開を促進 (産業振興課)	見本市出展企業の成約件数(件)	35	-(見本市出展見 送りのため実績 なし)	—	87%	B
	海外展開企業数(社) ※県の調査によるもの	132	116	87%		
海外ビジネス展開支援事 業【6】	見本市出展企業の成約件数(件)	35	-(見本市出展見 送りのため実績 なし)	—	87%	B
	海外展開企業数(社) ※県の調査によるもの	132	116	87%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
企業誘致の推進による産業集積の促進 (企業立地推進課)	分譲面積に占める売却済み面積の割合 (%)	100	100	100%	100%	A
	企業立地決定件数 (2015～累計) (件)	156	167	107%		
	工場用地立地面積(ha)(2019～累計)	45	67	148%		
	立地企業の新規雇用人数 (2019～累計) (人)	450	730	162%		
新・産業集積エリア整備事業【11】	分譲面積に占める売却済み面積の割合 (%)	100	100	100%	100%	A
企業立地推進事業【11・12・13】	企業立地決定件数 (2015～累計) (件)	156	167	107%	100%	A
	工場用地立地面積(ha)(2019～累計)	45	67	148%		
	立地企業の新規雇用人数 (2019～累計) (人)	450	730	162%		
新規創業や新事業展開の促進 (産業振興課)	創業支援事業に伴う新規創業数 (法人+個人)【累計】(2016～2024)	2,155	2,173	100%	100%	A
創業支援事業【7】	法人開業数 (件)	2,550	2022.9頃確定	—	96%	B
	創業支援事業に伴う新規創業者数(法人登記数) (人)	128	120	93%		
	創業支援事業に伴う新規創業者数(法人+個人) (件)【2016～累計】	2,155	2,173	100%		
新規創業や新事業展開の促進 (スタートアップ推進課)	スタートアップの創業数(社)	15	19	126%	100%	A
	市内企業に対するファンドの年間投資額	1,000	4,615	461%		
	スタートアップの誘致数	6	18	300%		
スタートアップ支援事業【8】	スタートアップの創業数 (社)	15	19	126%	100%	A
	市内企業に対するベンチャーキャピタルの投資額 (百万円)	1,000	4,615	461%		
スタートアップ誘致事業	企業、大学等の訪問件数 (件)	550	564	102%	100%	A
首都圏ビジネス情報センター事業【10】	首都圏等から誘致したスタートアップ数 (社)	6	18	300%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
魅力ある都心づくりと商業 振興 (産業振興課)	中心市街地の空き店舗区画数(区画)	64	109	58%	65%	B
	中心市街地の居住者人口(人)	12,550	12,384	98%		
	商店街が商業者以外と連携して行った事業数(件)	5	2	40%		
商業振興支援事業	販路開拓に向けた個別商談会参加事業者のうち、成約又は成約に近づいた事業者数	8	15	187%	100%	A
商店街振興対策事業	商店街が商業者以外と連携して行った事業数(件)	5	2	40%	70%	B
	商業者連携促進支援事業費助成事業の採択件数(件)	10	10	100%		
中心市街地活性化施策調 査研究事業	歩行者通行量(休日25地点)(人)	210,000	139,494	66%	69%	B
	歩行者通行量(平日25地点)(人)	140,000	87,261	62%		
	公共施設の入場者数(人)	1,680,000	899,332	53%		
	中心市街地の居住者人口(人)	12,550	12,384	98%		
	中心市街地の空き店舗区画数(区画)	64	109	58%		
都心機能集積支援事業 【28・30・31】	オフィス開設費用助成件数(件/年)	3	3	100%	91%	B
	ギャラリーモール利用率(区分1のみ)(%)	60	40.5	67%		
	新川モール整備進捗率(%)	75	100	133%		
	リノベーションスクールの検討戸数(戸)	32	39	121%		
地域産業振興支援事業	粗付加価値額【従業員4人以上の事業所】(千万円)	80,392	2023.8頃確定	—	—	—
	バイクのふるさと浜松来場者数(人)	24,000	-(オンライン開催)	—		
産業展示館運営事業	本館利用稼動状況(%)	35	29.6	84%	82%	B
	北館利用稼動状況(%)	35	28	80%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化 (観光・シティプロモーション課)	観光交流客数(千人)	20,800	2022.10頃確定	—	—	—
観光客誘致事業【33】	観光交流客数(千人)	20,800	2022.10頃確定	—	99%	B
	滞在プログラム数(件)	100	99	99%		
浜松・浜名湖DMO形成支援事業【34】	一人当たり旅行消費額(円)	34,000	27,342	80%	88%	B
	来訪者満足度(%)	90	86.6	96%		
海外戦略推進事業【36・37】	外国人延べ宿泊者数(千人/年)	380	2022.10頃確定	—	—	—
	欧米豪からの外国人宿泊客数(千人/年)	38	2022.10頃確定	—		
MICE推進事業【38】	国際会議等誘致件数(件)	5	0	0%	34%	C
	新規賛助会員数(団体)	35	7	20%		
	コンベンション支援件数(件)	200	170	85%		
	コンベンション総消費額(億円)	92	29	31%		
観光宣伝事業【44】	観光交流客数(千人)	20,800	2022.10頃確定	—	91%	B
	全国規模の撮影支援件数(件)	100	91	91%		
ふるさと納税事業	ふるさと納税寄附額(百万円)	2,100	2,265	107%	100%	A
	ふるさと納税寄附件数(件)	125,000	131,307	105%		
世界を含めた都市間競争を勝ち抜くシティプロモーションの展開 (観光・シティプロモーション課)	市区町村別魅力度ランキング(全国順位)(位)	38	59	64%	64%	B
シティプロモーション事業【42・43・198】	市区町村別魅力度ランキング(全国順位)(位)	38	59	64%	61%	B
	サポーターズクラブ会員数(人)	1,550	1,514	97%		
	市区町村別認知度ランキング(全国順位)	23	44	52%		
	市区町村別認知度ランキング(県内順位)	1	3	33%		
新しい生活様式支援事業	はままつ安全・安心な飲食店認証制度による認証店舗数	1,300	1,290	99%	99%	B
	ワーケーション拠点施設整備支援数	2	4	200%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
だれもが働きやすい労働・ 雇用環境の整備 (産業振興課)	ハローワーク浜松管内の有効求人倍率 (年平均) (倍)	1.00	1.12	112%	100%	A
	支援女性の就業率 (%)	44	44	100%		
雇用促進事業【14・15・ 16・18・19・71・121】	ハローワーク浜松管内の有効求人倍率 (年平均) (倍)	1.00	1.12	112%	99%	B
	支援女性の就業率 (%)	44	44	100%		
	UIターン就職支援 マッチングアドバイザ ー派遣事業による内定者数 (人)	110	181	164%		
	外国人留学生のインターンシップフェア 参加者数 (人)	25	40	160%		
	高齢者活躍宣言事業所認定制度の認定事 業所数 (件)	90	105	116%		
ワーク・ライフ・バランス等推進事業所 認証事業所数 (件)	120	117	97%			

基本政策②	作業から経営に！変革を遂げる農林水産業	
責任者	産業部 農林水産担当部長 清水 克	
SDGsのゴール	②飢餓 ④教育 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源	
評価	B	指標達成率の平均 91%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
農業参入機会の創出による担い手の確保 （農業水産課）	100%	A
農業参入機会の創出による担い手の確保 （農業振興課）	100%	A
ICTを活用した魅力あふれる農業への変革 （農業水産課）	98%	B
生産基盤の安定による農業振興 （農業水産課）	88%	B
生産基盤の安定による農業振興 （農業振興課）	87%	B
生産基盤の安定による農業振興 （農地整備課）	89%	B
生産基盤の安定による農業振興 （農地利用課）	84%	B
産業と市民活動による担い手の確保 （農業水産課）	—	—
産業と市民活動による担い手の確保 （農業振興課）	87%	B
適切な伐採と流通の活性化 （林業振興課）	88%	B
森林管理を通じた環境対応社会への貢献 （林業振興課）	100%	A
適切な資源管理による水産業の振興 （農業水産課）	80%	B
漁港などの基盤整備による水産業の振興 （農業水産課）	84%	B
地元水産物の消費の活性化 （農業水産課）	80%	B
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 （中央卸売市場）	100%	A
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 （食肉地方卸売市場）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 「もうかる農業」の実現に向け、本市の食資源に関する動画視聴等のコンテンツを総合的に提供するWEBフードテーマパークを構築し、農水産物の認知度向上や販路開拓につなげるとともに、官民連携のもと、浜松産の旬の食材を「浜松パワーフード」として盛り上げ、食を目的とする観光誘客による消費拡大を図ります。

「もうかる農業」の実現に向け、浜松の食を楽しみながら学べるWEBサイト「はままつフードパーク」のオープンや浜松パワーフードを用いた料理レシピの広報はままつ、クックパッドへの掲載などを通し、農業振興ビジョンに掲げる「地域の力」を高めることができました。また、大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機とした誘客を図るため、家康プロジェクト食分科会を設置し関係事業者との協議をスタートしました。

- ♪ 多様な担い手の確保に向けたユニバーサル農業や次代を担う農業経営者の育成を推進するとともに、「人・農地プラン」を活用した農地の集積・集約化やスマート農業の普及・拡大等による生産力の強化を図ります。

WEB配信によるユニバーサル農業シンポジウム及び取組事例の動画公開、農業経営塾ゼミの開催などを通し、多様な担い手の確保につながる取り組みを進めることができました。また、市内23地区ごとに策定した人・農地プランに基づき、担い手の農地の集積・集約化を進めるとともに、スマート農業推進事業費補助金9件を採択し、さらなる生産力強化を図りました。

- ♪ 花き購入に対する割引支援やPR、公共施設等での花きの展示を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少している花きの消費喚起及び需要拡大を図ります。

市民向け消費拡大事業「はままつはなのわプロジェクト」を実施し、参加33店舗への補助金交付により割引券7,611枚(2,000円以上の購入に対し1,000円補助)の消費喚起を図るとともに花き生産者の支援を行いました。あわせて、市立小中学校146校へのスプレーマム等の贈呈、公共施設へのアレンジメント等の展示により需要拡大を図ることができました。

- ♪ 森林環境譲与税を有効に活用し、災害予防等を目的とした森林整備への支援のほか、FSC森林認証制度に基づく持続可能な森林経営管理、天竜材の利用・販路拡大、人材育成や担い手確保に取り組めます。

山地災害の予防に向け、山地災害予防対策事業に取り組んだ結果、危険木除去を含む4.5haの森林を整備しました。

持続可能な森林経営管理に向け、森林管理意向確認調査を進めた結果、森林経営計画認定面積は18,568haとなりました。

天竜材の利用、販路拡大に向け、「天竜材フォーラム2021」を開催した結果、会場及び動画視聴を併せ390人に参加いただき、天竜材の普及啓発を図りました。

人材育成・担い手確保に向け、新規就業者技術力向上事業及び担い手確保・育成活動事業を進めた結果、インターンシップ受入れや現場見学等にて21件(参加者:210人)の活動を支援しました。

♪ 水産業の持続的発展のため、漁港の維持管理や関係機関との連携による水産業振興事業に取り組みます。

水産業の基盤である漁港等の機能を維持するため、村櫛漁港前田物揚場機能保全工事を実施するとともに、静岡県と連携し県営舞阪漁港水産流通基盤整備事業、水産物供給基盤機能保全事業等に取り組み、漁業者の利便性や安全性の維持向上を図りました。また、持続的な水産業の振興に向け、漁業協同組合によるトラフグ稚魚放流、海苔種苗生産等の活動に対し水産業振興助成事業費補助金を交付し、資源保護につなげることができました。

♪ 卸売市場法の改正や社会環境の変化に対応した施設整備と持続可能な管理・運営体制の実現のため再整備基本構想を策定します。

浜松市中央卸売市場は、開設から43年が経過し、施設・設備の老朽化が著しいことや卸売市場法の改正等を踏まえ、消費者が求める安全・安心で新鮮な生鮮食料品等を安定供給する基本的機能の強化と、市場が担う新しい機能の導入のあり方を明確にし、社会環境の変化に対応した施設整備と持続可能な管理・運営体制の実現のため、将来ビジョンや再整備方針等を含めた基本構想（案）を作成し、2022（令和4）年9月の公表に向けた基本構想の策定に取り組むことができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	8,055	一	6,568
特	701	特	696
企	0	企	0
計	8,756	計	7,264

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
農業参入機会の創出による 担い手の確保 (農業水産課)	農業経営塾卒業者数 (2016～累計) (人)	70	71	101%	100%	A
もうかる農業推進事業 【17・50】	農業経営塾卒業者数 (2016～累計) (人)	70	71	101%	100%	A
	売上1億円以上の経営体数 (経営体)	75	—	—		
	ユニバーサル農業シンポジウム参加者数 (2018～累計) (人)	300	359	119%		
農業参入機会の創出による 担い手の確保 (農業振興課)	認定新規就農経営体数 (2014～累計) (件)	75	76	101%	100%	A
	認定農業者及び認定新規就農者の新規認定 件数 (経営体)	166	191	115%		
生産・経営基盤強化事業	農業制度資金 (利子助成対象分) 新規借 入 (件)	20	16	80%	80%	B
担い手育成支援事業 【47】	認定農業者数 (名)	1,231	1,119	90%	92%	B
	新規就農者支援件数 (件)	83	66	79%		
	認定農業者及び認定新規就農者の新規認定 件数 (経営体)	166	191	115%		
	認定新規就農経営体数 (H26～累計) (件)	75	76	101%		
ICTを活用した魅力あふれる 農業への変革 (農業水産課)	スマート農業の実装に向けた進捗率 (%)	30.0	35.0	116%	98%	B
	新清掃工場における付加価値事業の実装 に向けた進捗率 (%)	12.5	12.5	100%		
	スマート農業の普及率 (%)	1.8	1.7	94%		
もうかる農業推進事業	スマート農業の実装に向けた進捗率 (%)	30.0	35.0	116%	98%	B
	新清掃工場における付加価値事業の実装 に向けた進捗率 (%)	12.5	12.5	100%		
	スマート農業の普及率 (%)	1.8	1.7	94%		
	スマート農業推進事業費補助金 実施事 業件数 (件)	15	18	120%		
生産基盤の安定による農業 振興 (農業水産課)	浜松市未来を拓く農林業業育成事業費補 助金実施事業数 (2015～累計) (件)	58	59	101%	88%	B
	フルーツパーク入園者数 (人)	300,000	230,759	76%		
もうかる農業推進事業 【46】	浜松市未来を拓く農林業業育成事業費補 助金実施事業数 (2015～累計) (件)	58	59	101%	86%	B
	輸出成約事業者数	18	13	72%		
	浜松市未来を拓く育成事業費補助金 申 請件数 (件)	—	—	—		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
生産基盤の安定による農業 振興 (農業振興課)	野生鳥獣（浜松市鳥獣被害防止計画に定める対象鳥獣）による農作物被害金額（万円）	3,158	3,424	92%	87%	B
	環境保全型農業直接支払交付金の対象面積（a）	7,300	6,081	83%		
	中山間地域直接支払 協定農用地面積（ha）	1,300	1,319	101%		
	特定家畜伝染病発生件数（件）	0	0	100%		
	1戸あたりの牛・豚平均飼養頭数（頭）	420	340	80%		
	1戸あたりの採卵鶏・ブロイラー平均飼養羽数（千羽）	44	30	68%		
農産物生産振興事業	浜松市の農業産出額（億円）	634	2023.6月確定	—	—	—
中山間・山間地域振興事業	中山間地域直接支払 協定農用地面積（ha）	1,300	1,319	101%	100%	A
生産基盤の安定による農業 振興 (農地整備課)	農地・水保全（多面的機能）管理支払交付金 取組全体面積（ha）	4,400	4,052	92%	89%	B
	農業基盤整備国庫補助事業による農道整備延長（m）	1,310	1,102	84%		
	農業基盤整備国庫補助事業による用排水路整備延長（m）	1,700	1,548	91%		
国・県施行事業【48】	国・県施行各事業の毎年度達成率（%）	100	100	100%	100%	A
	農業水利施設の長寿命化・耐震対策実施箇所数（箇所）	21/39	21/39	100%		
農業農村整備支援事業	農地・水保全管理（多面的機能）支払交付金 取組全体面積（ha）	4,400	4,052	92%	92%	B
かんがい排水整備事業	用排水路の整備・補修（地元要望）に対する整備率（%）	100	100	100%	100%	A
農道整備事業	農道の整備・補修（地元要望）に対する整備率（%）	100	100	100%	100%	A
農業基盤整備国庫補助事業	農業基盤整備国庫補助事業を活用した農道整備延長（m）	1,310	1,102	84%	87%	B
	農業基盤整備国庫補助事業を活用した用水路整備延長（m）	1,700	1,548	91%		
生産基盤の安定による農業 振興 (農地利用課)	担い手への農地集積率（%）	44	37	84%	84%	B
農地の確保と有効利用事業【49】	担い手への農地集積率（%）	44	37	84%	84%	B

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		主要事業					
産業と市民活動による担い手の確保 (農業水産課)	農林漁家民宿宿泊者数 (人)	750	2022.9月頃確定	—	—	—	
	もうかる農業推進事業 【39・45・57・109】	農林漁家民宿宿泊者数 (人)	750	2022.9月頃確定	—	79%	B
		農林漁業体験プログラム数 (件)	63	78	123%		
		浜松パワーフード宣言・応援宣言認定事業者 (事業者)	300	240	80%		
		農水産業に係る食育体験の体験者数 (2019～累計) (人)	6,550	3,836	58%		
産業と市民活動による担い手の確保 (農業振興課)	市民ふれあい農園数 (体験農園を除く) (箇所)	57	45	78%	87%	B	
	利用率 (区画数ベース、休園・体験農園除く) (%)	84.5	81.4	96%			
	市民に親しまれる農業推進事業	市民ふれあい農園数 (体験農園を除く) (箇所)	57	45	78%	87%	B
		利用率 (区画数ベース、休園・体験農園除く) (%)	84.5	81.4	96%		
適切な伐採と流通の活性化 (林業振興課)	年間木材生産量 (m³)	158,400	121,673	76%	88%	B	
	森林経営計画 認定面積 (2012～累計) (ha)	20,800	18,568	89%			
	災害復旧工事の着工率 (%)	100	100	100%			
林業従事者助成事業 (補助金)	森林組合作業班員数 (人)	200	2023.4頃確定	—	100%	A	
	新規就業者支援者数 (2019～累計) (人)	106	114	107%			
低コスト林業推進事業	年間木材生産量 (m³)	158,400	121,673	76%	76%	B	
木材需要拡大事業【51・54】	森林経営計画 認定面積 (2012～累計) (ha)	20,800	18,568	89%	88%	B	
	地域材利用建築件数 (棟) ※天竜材の家百年住居る助成事業助成棟数	250	160	64%			
	木材・木製品製造業 製造品出荷額 (億円/年)	300	2023.8頃確定	—			
	FSC認証材生産量 (m³/年)	119,000	2022.8頃確定	—			
	天竜材の利用拡大に向けた連携数 (都市・団体)	5	5	100%			
	森林組合作業班員数 (人)	200	2023.4頃確定	—			
	新規就業者支援者数 (2019～累計) (人)	106	114	107%			
林業成長産業化推進事業	年間木材生産量 (m³)	158,400	121,673	76%	76%	B	
	FSC認証材生産量 (m³)	119,000	2022.8頃確定	—			

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
森林管理を通じた環境対応 社会への貢献 (林業振興課)	FSC認証林面積 (ha)	49,200	49,441	100%	100%	A
	FSC認証材生産量 (m ³ /年)	119,000	2022.8頃確定	—		
森林管理事業【51・52・ 164】	FSC森林認証面積 (ha)	49,200	49,441	100%	100%	A
	FSC認証材生産量 (m ³ /年)	119,000	2022.8頃確定	—		
	年間間伐実施面積 (ha)	2,000	2023.8頃確定	—		
	木材・木製品製造業 製造品出荷額 (億 円/年)	300	2023.8頃確定	—		
森林経営管理推進事業 【52・53】	FSC森林認証面積 (ha)	49,200	49,441	100%	96%	B
	森林経営計画 認定面積 (2012～累計) (ha)	20,800	18,568	89%		
	森林管理システム調査面積 (ha)	240	294	122%		
適切な資源管理による水産 業の振興 (農業水産課)	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	80%	B
水産業振興事業【56】	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	80%	B
漁港などの基盤整備による 水産業の振興 (農業水産課)	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	84%	B
	村檣漁港整備進捗率 (%)	95	85	89%		
漁港管理事業【55】	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	84%	B
	村檣漁港整備進捗率 (%)	95	85	89%		
地元水産物の消費の活性化 (農業水産課)	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	80%	B
水産業振興事業【57】	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856	7,169	80%	80%	B
卸売市場の活性化による市 民の食生活の安定 (中央卸売市場)	市場経営展望を経営戦略へ統合し策定す る	—	—	—	100%	A
	市場の再整備基本構想の策定	策定中	策定中	100%		
中央卸売市場事業	市場経営展望を経営戦略へ統合し策定す る	—	—	—	100%	A
	市場の再整備基本構想の策定	策定中	策定中	100%		
卸売市場の活性化による市 民の食生活の安定 (食肉地方卸売市場)	市場取扱高 (千円)	5,000,000	5,379,622	107%	100%	A
と畜場・市場事業	市場取扱高 (千円)	5,000,000	5,379,622	107%	100%	A

基本政策③	—	
責任者	農業委員会事務局長 鈴木 智久	
SDGsのゴール	②飢餓 ⑧成長・雇用	
評価	B	指標達成率の平均 72%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
優良農地の確保と農業生産力の向上 （農業委員会事務局）	72%	B

事業費

★ —＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
—	21	—	19
特	0	特	0
企	0	企	0
計	21	計	19

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
優良農地の確保と農業生産力の向上 (農業委員会事務局)	遊休農地解消率(草刈要請)(%)	66	64	96%	72%	B
	農業者年金の新規加入者数(人)	18	7	38%		
	担い手への農地集積率(%)	44	37	84%		
優良農地の確保推進事業 【49】	遊休農地解消率(草刈要請)(%)	66	64	96%	90%	B
	担い手への農地集積率(%)	44	37	84%		

子育て・教育

理想の姿 (30年後)	◆ 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。
政策の柱 (10年後)	◆ 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。 ◆ すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。
基本政策①	子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり
責任者	こども家庭部長 吉積 慶太
SDGsの ゴール	①貧困 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑩不平等 ⑯平和
評価	B 指標達成率の平均 85%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
妊娠・出産を応援するための環境づくり (次世代育成課)	67%	B
妊娠・出産を応援するための環境づくり (幼児教育・保育課)	99%	B
子どもが健やかに育つ環境づくり (次世代育成課)	87%	B
子どもが健やかに育つ環境づくり (子育て支援課)	91%	B
幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営 (幼児教育・保育課)	94%	B
子どもとその家庭に対する相談援助 (子育て支援課)	79%	B
子どもとその家庭に対する相談援助 (児童相談所)	85%	B
若者の自立を促す環境づくりの推進 (次世代育成課)	82%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 待機児童を解消するため、認定こども園や保育所の創設、増改築と保育士確保対策を推進します。

2020年3月に策定した「第2期子ども・若者支援プラン」に基づき、認定こども園や保育所、地域型保育事業の新設等により559人の定員増を図りました。

その結果、2022年4月には認定こども園と保育所、地域型保育事業は201施設となり、定員は17,461人まで増え、待機児童は、昨年度に引き続きゼロを達成することができました。

また、保育士確保対策として、配置基準を超える保育士の雇用に必要な経費を助成する制度等を継続することで労働条件の緩和につなげるほか、保育士宿舍借上げ支援事業や保育士再就職支援を実施し、保育士不足の解消に努めました。

- ♪ 高校生、大学生や企業等の新入社員等の若年層に対して、家族形成並びに結婚や妊娠を前向きに考える機会を提供するとともに、結婚に係る仲介役の活動を支援します。

高校生、大学生、社会人を対象に、本市における結婚・出産の実情や妊娠に適した時期を知ってもらい、家族形成のイメージを育んでもらうための講座を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い受講者が減少する中、延べ432人が受講しました。

また、民間事業者が実施する11件の婚活イベント等を市ホームページで紹介し、市民への情報提供に努めました。

- ♪ 国の大綱に基づき、子どもの貧困対策を総合的に推進するため、「子どもの未来サポートプロジェクト」を改定します。

本計画は、新たな「子供の貧困対策の大綱」が閣議決定されたことに伴い、2017年3月に策定した「子どもの未来サポートプロジェクト」を見直し、貧困対策計画として策定しました。

当初は、2020年度中に策定を行い、2021年4月からの施行を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により実態調査等が予定どおり実施できず、計画の施行時期を2021年10月に変更しました。

2021年度は、4～5月にパブリックコメントを実施、8月に結果の報告を行いました。10月に、計画期間を2021年10月から2025年3月とする本計画を公表しました。

- ♪ 生活に困難を抱える家庭の児童に対し、貧困の連鎖を断ち切ることを目指し、学習や進学に対する意欲を高めるための学習支援事業を実施します。

経済的困難を抱える家庭の概ね小学校4年生から中学校3年生までの児童を対象に実施する学習支援事業について、2021年度は前年度に引き続き21会場（22教室）で実施しました。2021年度の参加児童数は、2020年度の延べ8,098人に対し、342人増の8,440人でした。

参加児童にとって、特に学習支援を行う大学生等のボランティアは身近なロールモデルとなり、学習面で良い影響がみられることに加え、学生ボランティア自身も自らの経験を活かしながら社会貢献ができ、貴重な体験を積むことができています。

- ♪ 地域子育て支援拠点事業やはますくヘルパー利用事業の実施により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施し、妊産婦等の不安や負担の軽減を図ります。

妊婦や子育て中の親子が気軽に集い仲間づくりができる場として設置した、市内25か所の子育て支援ひろばを、延べ約14万人の妊婦や親子が利用しました。子育て支援ひろばでは、子どもを育てる力を高める「親育ち」支援をはじめ、地域の実情に応じて妊婦支援、発達支援、孫育て支援など、利用者のニーズに合ったきめ細やかな支援を行いました。

また、はますくヘルパー利用事業では、産前・産後の体調不良や育児の不安感により、家事または育児を行うことが困難な家庭に対し、ヘルパーの訪問により家事や育児の支援を行い、延べ479人、2,674時間の利用がありました。家事・育児相談により、利用者の子育てに関する負担や不安、孤立感を和らげ、自己肯定感をもてるよう努めました。

- ♪ 児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応を強化するため、児童相談所と一時保護所による総合的な支援を充実します。

高い水準で推移している児童虐待対応件数（823件）について、児童虐待への的確なアセスメントに基づいた迅速な対応を行うとともに、保護を必要とする児童に対しては、適切に一時保護（231件）を実施し、児童の安全確保と安心な生活場所を提供するなど、専門的機能による支援に努めました。

また、児童福祉司による児童や家庭の社会的環境等を理解するための社会診断、児童心理司による児童の特性を把握するための心理診断、一時保護所での行動観察を行うとともに、学校や地域など関係機関との連携による児童や家族への支援体制の構築などに取り組

- ♪ 社会的養護が必要な児童が、家庭的な養育環境のもとで育てられるよう新規里親の確保及び里親の支援を充実します。

社会的養護や里親制度の認知向上や新規里親確保のため、ショッピングモール（3回）、路線バスの電光掲示板（7日間）、ラジオ番組（2回）などで周知啓発を行うとともに、市民を対象とした里親制度説明会（9回）を実施しました。浜松市公式ホームページ上に、里親制度の紹介動画「里親になりませんか」を公開（1,129視聴）しました。

また、児童を委託している里親を対象とした里親サロン（14回）や里親研修会（9回）を実施するとともに、里親宅への家庭訪問（279件）や来所面接（134件）、児童養護施設に配置されている里親支援専門相談員との連携のための連絡会（12回）などにより、里親支援の拡充に取り組みました。

- ♪ 悩みや不安を抱えながらも、電話相談等に踏み切れない若者とその家族を支援するため、SNSを活用した若者相談支援事業の拡充等による相談体制の充実と、支援機関同士の連携強化を図ります。

SNSを活用した若者相談の期間を拡充し、75日間（対前年比16日増）で実施した結果、延べ1,127件（対前年度比223件増）の相談を受け付けました。若者世代にとって、スマートフォンから気軽に利用できるSNS相談は大きな強みであり、困っていること等を、親や友人ではない相談員に安心して相談できる場となっています。

また、子ども・若者育成支援推進法に基づく若者支援地域協議会及び同研修会を4回開催し、支援機関同士の情報交換や事例紹介等を行い、各機関の相互理解を深め、連携強化につなげました。

- ♪ 多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園における医療的ケア児の受入体制を整備します。

2021年4月から、市立佐鳴台保育園に看護師を配置し、安全に保育するための研修を実施するなど、医療的ケア児の受け入れ体制を整備しました。

- ♪ 離婚等により、ひとり親家庭となった子どもへ支払われるべき養育費の確保のため、相談支援や必要経費の助成を実施します。

2021年度から養育費支援を開始し、取り決めの手続きに要する費用（取決支援金）34件を支給しました。ひとり親サポートセンターでの相談事業においても養育費に関する相談件数が例年の4倍ほどに増えており、関心の高さがうかがえます。また、支援金を支給した方のうちアンケート回答者9割以上の方は取り決め後に養育費を受け取れていると回答があり、ひとり親家庭の費用負担軽減および、養育費確保に繋がる枠組みを整えることができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	56,619	一	42,425
特	186	特	110
企	0	企	0
計	56,805	計	42,535

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
妊娠・出産を応援するための環境づくり (次世代育成課)	こども館来館者数(人)	205,000	139,146	67%	67%	B	
	地域少子化対策強化事業 (指標の設定なし)	—	—	—	—	—	
妊娠・出産を応援するための環境づくり (幼児教育・保育課)	保育施設利用定員数(4月1日現在) (人)	16,913	16,902	99%	99%	B	
	私立保育所等助成事業 【58・69】	保育施設利用定員数(4月1日現在) (人)	16,913	16,902	99%	99%	B
	保育所など利用待機児童数(人)	0	0	100%			
保育施設の定員増数(対2018比較累計) (人)	1,805	1,794	99%				
子どもが健やかに育つ環境づくり (次世代育成課)	特定教育・保育施設等への指導・監査訪問率(%)	100	87	87%	87%	B	
子どもが健やかに育つ環境づくり (子育て支援課)	子育て支援ひろばの設置数(箇所)	25	25	100%	91%	B	
	子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%			
	高校生世代への医療費助成の実施	実施	実施	100%			
子育て家庭支援事業 【65・73】	子育て支援ひろばの設置数(箇所)	25	25	100%	82%	B	
	地域子育て支援拠点延べ利用者数(人/件)	369,500	191,143	51%			
	多世代交流している子育て支援ひろばの設置割合(%)	90	88	97%			
発達相談支援事業	発達支援広場会場数(会場)	11	11	100%	100%	A	
子供の未来応援地域ネットワーク支援事業	学習支援事業の実施箇所	21	21.0	100%	100%	A	
子育てワンストップサービス運用事業	子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%	73%	B	
家庭福祉支援事業【95】	乳幼児医療費助成件数(件)	714,858	598,794	83%	91%	B	
	小・中学生医療費助成件数(件)	694,448	625,626	90%			
	高校生世代医療費助成の実施	実施	実施	100%			
交通遺児等基金積立金	子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%	73%	B	

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
幼児教育・保育施策の推進 と施設の管理運営 (幼児教育・保育課)	保育施設利用定員数(4月1日現在) (人)	16,913	16,902	99%	94%	B
	病児・病後児保育事業利用定員数(4月1日現在)	30	26	86%		
	障がい児在籍学級キッズサポーター配置数(人)	130	123	94%		
	特色ある幼稚園活動の実施率(%)	100	100	100%		
市立保育所管理運営事業 【61・93】	園内外職員研修の参加延人数(人)	3,800	3,630	95%	97%	B
	施設長寿命化工事の実施(2019～累計) (件)	11	11	100%		
私立保育所等助成事業	保育施設利用定員数(4月1日現在) (人)	16,913	16,902	99%	99%	B
幼児教育・保育無償化関連事業【94】	国制度に基づく幼児教育・保育の無償化の実施	実施	実施	100%		
保育事業デジタル運営経費	保育士等の再就職支援研修受講者数 (2015～累計)(人)	130	109	83%	91%	B
	AIを活用した保育施設入所選考の検討	検討	導入	100%		
市立幼稚園教職員管理事業【81・93】	園内外職員研修の参加延人数(人)	5,900	5,627	95%	94%	B
	障がい児在籍学級キッズサポーター配置数(人)	130	123	94%		
市立幼稚園施設整備事業【61】	施設長寿命化工事の実施(2019～累計) (件)	12	14	116%	100%	A
私立幼稚園助成事業	補助対象団体への執行率(%)	100	100	100%	100%	A
子どもとその家庭に対する 相談援助 (子育て支援課)	要保護児童対策地域協議会の開催(回)	98	98	100%	79%	B
	子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%		
	高等職業訓練促進給付金修了者の就職率(%)	100	85.7	85%		
	母子父子寡婦福祉資金貸付件数(件)	300	185	61%		
こども保護対策事業	要保護児童対策地域協議会の開催(回)	98	98	100%	100%	A
社会的養護推進事業	児童虐待防止のための街頭キャンペーンの実施(箇所)	11	—	—	—	—
ひとり親家庭等支援事業【72】	高等職業訓練促進給付金修了者の就職率(%)	100	85.7	85%	85%	B
女性相談保護事業	婦人相談員の資質向上を目的とした連絡会の開催(回)	1	1	100%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
子どもとその家庭に対する 相談援助 (児童相談所)	研修に参加した回数(回)	41	35	85%	85%	B
	里親登録数(組)	126	109	86%		
児童保護事業【62】	研修に参加した回数(回)	41	35	85%	85%	B
社会的養護推進事業 【63】	里親登録数(組)	126	109	86%	86%	B
一時保護所運営事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
若者の自立を促す環境づく りの推進 (次世代育成課)	子育て中の市民が「子育てしやすくなっ ている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%	82%	B
	青少年の家利用人数(人)	50,000	29,134	58%		
	若者相談支援窓口「わかば」 新規相談 の内、専門機関へつなげたり、傾聴・助 言等により一定の解決に至った割合(%)	87	98	112%		
	補助対象となる学校法人への補助執行率 (%)	100	100	100%		
子ども・若者支援プラン 推進事業	子育て中の市民が「子育てしやすくなっ ている」と感じる割合(%)	51	37.5	73%	73%	B
青少年健全育成事業	「ひとりひとりにいい声掛けデー」への 参加者数(人)	8,500	5,093	59%	59%	C
青少年支援体験活動事業	支援体験活動相談件数(件)	21	12	57%	57%	C
子ども・若者サポート事 業【64】	若者相談支援窓口「わかば」 新規相談 の内、専門機関へつなげたり、傾聴・助 言等により一定の解決に至った割合(%)	87	98	112%	100%	A

基本政策②	市民協働による未来創造へのひとづくり	
責任者	学校教育部長 田中 孝太郎	
SDGsのゴール	①貧困 ③保健 ④教育 ⑧成長・雇用	
評価	B	指標達成率の平均 92%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
夢と希望を持ち続ける子どもの育成 （教育総務課）	100%	A
夢と希望を持ち続ける子どもの育成 （指導課）	100%	A
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 （教育施設課）	100%	A
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 （指導課）	100%	A
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 （健康安全課）	99%	B
自分らしさを大切にする子どもの育成 （市立高等学校）	100%	A
一人ひとりの可能性を引き出し、伸ばす取り組みの 実践（指導課）	78%	B
園・学校や教師の力の向上 （教育センター）	96%	B
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 （教育総務課）	75%	B
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 （指導課）	100%	A
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり （教育総務課）	99%	B
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり （教育施設課）	100%	A
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり （教職員課）	98%	B
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり （指導課）	46%	C
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり （健康安全課）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」後期計画に基づき、キャリア教育に重点を置いた教育活動を推進します。

全市的なキャリア教育の推進に向けて、キャリア教育実践モデル校13校の選定やキャリア教育推進教師の選任、「浜松市キャリア教育ガイドブック」の活用を柱にキャリア教育の全市的な推進に取り組みました。訪問指導や校内研修の支援、実践事例の収集・情報発信のほか、11月には、「キャリア教育推進フォーラム」を開催し、実践モデル校の実践や成果を広く周知しました。

学校等への調査では、推進教師の選任によって校内研修の充実が図られ、約9割の教員がキャリア教育で育てたい力を踏まえて実践していることや、児童生徒の約9割がキャリア教育で学んだことは、日常生活や将来につながると感じているという結果が得られ、キャリア教育で育てたい力を明確にした指導の定着が確認できました。

- ♪ 市立小中学校76校において、学校・家庭・地域が連携・協働して学校運営を進める「コミュニティ・スクール」を実施し、地域とともにある学校づくりを進めます。

2021（令和3）年度から市立小中学校の25校が新たに学校運営協議会を設置し、市立小中学校の過半数にあたる76校がコミュニティ・スクールとなりました。

運営協議会委員が学校運営について理解を深め、基本方針や学校運営に必要な支援等について熟議できるよう、委員をはじめ学校支援コーディネーターやCSディレクターへの研修を実施し、関係者の資質向上を図りました。

また、指導主事による運営協議会の運営に係る指導や助言などの伴走支援のほか、市政報道番組を活用して制度の周知を図りました。

- ♪ 子供たちの情報活用能力を育成するため、「GIGAスクール構想」に基づく学習者用タブレット1人1台配備など学校におけるICT環境を整備すると共に、教員への研修体制の強化やICT支援員による教育現場への支援を進めます。

国の示す「GIGAスクール構想」の実現に向け、学習者用タブレット型端末の1人1台配備を完了するとともに、全小中学校の体育館へのLAN環境整備を行いました。

また、教員が学習者用タブレット型端末等のICT機器を利活用した授業を円滑かつ効率的に実施できるよう、市立小中学校全校を対象に、ICT支援員が各校へ年間35回訪問して授業支援等を行いました。

- ♪ 対象学年を小学校3年生まで拡大した1学級30人以下とするはままつ式少人数学級編制を実施し、きめ細かな指導の充実を図ります。

教員が児童一人一人にしっかりと向き合える教育環境を構築するため、小学校1年生から3年生において、30人学級編制又は少人数指導を実施し、きめ細かな指導体制の充実を図りました。

少人数での指導により、教員と児童だけでなく児童同士も親密な関係を築くことができ、基本的な生活習慣や学習内容の定着を図ることができました。

- ♪ 小学校低学年の読みの能力について、つまずきを早期に把握し、科学的根拠に基づき指導する「多層指導モデルMIM」を導入し、読みの流暢性を育みます。

通級指導教室設置校13校に多層指導モデルMIMのデジタル版を導入し、タブレット型端末を活用して通常学級や通級指導教室での活用を推進しました。

活用校では、通級指導教室の担当教員へ導入研修を実施するとともに、研修を受けた教員が各学校で校内研修を実施することにより、読み書きに困難さをもつ子供の特性の理解を深めることができ、教員の指導の幅の広がりだけでなく、子供たちの読みの流暢性の向上が図られました。

♪ 心身に障がいがあるなど支援が必要な児童生徒が在籍する小中学校に支援員等を増員配置し、発達支援教育の充実を図ります。

通常の学級に在籍する支援が必要な児童生徒への指導充実を図るため、発達支援教室を新たに4教室設置して101教室とし、全ての教室に発達支援教室支援員を配置することで、個の実態に添った支援の充実を図ることができました。

また、支援の必要性が高い児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、スクールヘルパーを5人増員して139人(小103人、中36人)配置しました。

♪ 不登校児童生徒の学校復帰と社会的自立を目指し、校外・校内適応指導教室を拡充するとともに、校外適応指導教室ではWi-Fi環境の整備及び、発達障害等、個別に指導が必要な児童生徒に対応する専任指導員を配置し支援を充実します。

不登校児童生徒の初期対応と自立支援に向けて、校外適応指導教室を1教室新設して全9教室とし、校内適応指導教室を5教室新設して25教室としました。

校外の適応指導教室を約600人の児童生徒が利用し、校外適応指導教室に通う児童生徒の約6割が学校へ復帰することができました。

校外の適応指導教室すべてにWi-Fi環境を整備し、タブレット型端末を活用したドリル学習やオンラインによるサテライト授業が可能となったほか、オンラインでの在籍校担任との面談など、積極的にICTの活用を図りました。

また、専任指導員を(5人工)配置したことにより、個別対応が必要な児童生徒の受け入れが2カ所の校外適応指導教室で可能となり、教育機会の拡充や支援の充実を図りました。

♪ 外国人児童生徒への日本語基礎指導や学習支援の充実を図るとともに、小学校入学予定児童とその保護者に対する初期適応指導のためのプレスクールの開催、初期適応指導動画の作成や多言語翻訳機の導入にて、就学の手助けを行います。

外国人児童生徒の学習や成長を支援するため、外国人児童生徒就学支援員のほか、就学サポーター、教科指導員を配置しました。さらに、日本語指導の必要な児童生徒が少数の学校への複数校派遣型教科指導員の派遣や、ステップアップクラスの開催などにより、日本語能力に応じた日本語基礎指導や学習支援の充実を図りました。

日本語が理解できない、または日本の就学前教育を受けていない小学校入学予定の幼児と保護者に対しては、「プレスクール」の開催や、多言語による初期適応指導動画を作成し、タブレットで視聴しながら日本語の基礎等を学べる体制を整えるとともに、希望する学校へ双方向AI通訳機を配備することで、児童生徒・保護者との会話や簡易な翻訳が可能となり、双方の意思疎通を図ることができました。

♪ 放課後児童会の待機児童を解消するため、専用施設整備や余裕教室活用などにより定員の増を図るとともに、運営方式を市が実施主体となる委託方式への統一に向けて、モデル事業の実施箇所を拡大します。

放課後等に子供たちが安全・安心な居場所で過ごすことができるよう、「第2期浜松市子ども・若者支援プラン」の事業計画に基づいて、放課後児童会の定員拡大に取り組み、専用施設の整備や学校施設、自治会集会所の利用などにより定員を440人拡大し、7,533人となりました。

また、地域の負担軽減やサービス内容の均一化、支援員等の処遇の改善・統一を図るため、負担金方式の放課後児童会を委託方式に移行するモデル事業を実施し、委託化による効果や課題について検証しました。

2021(令和3)年度は、新たに負担金方式の放課後児童会6か所と、新規開設放課後児童会1か所を委託方式での運営とし、32か所で委託方式によるモデル事業を実施しました。

♪ 浜松市学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修を計画的に実施し、建築物の長寿命化を図ります。

学校建築物の維持保全を図り、適切な教育環境を確保するため、基幹設備(自動火災報知設備、非常放送設備、給水・消火栓ポンプ)の更新工事を85校で実施しました。

また、2021年4月に「浜松市学校施設整備適正化推進本部」を設置し、国の法改正や教育的ニーズの多様化などを踏まえ、総合的かつ計画的な整備方針の策定に向けて協議を進めました。

♪ 令和4年度からの学校給食費公会計化に向け、システム構築を行うとともに、教職員の負担軽減や学校給食の安定的な実施などに繋げる仕組みを整えます。

各学校における給食の実施状況や学校給食費の徴収管理が効率的に運用できるよう管理システムを構築し、2022年4月からの公会計化に向けた仕組みを整えました。

また、教職員を対象とした研修会を実施し、システムの操作方法や事務処理のみならず、公会計制度に対する理解も深める機会とし、教職員の負担軽減と理解促進に努めました。さらに、2022（令和4）年度から学校給食の保護者負担金を統一するため、関係例規の整備を行いました。

♪ 新型コロナウイルス感染症対策として、緊急スクール・サポーターを配置し、校内の定期的な消毒作業などを行うことで、感染対策の強化と教職員の負担軽減を図ります。

18学級以上の小学校37校及び15学級以上の中学校18校に緊急スクール・サポーターを配置し、教室内の椅子、机、教卓等の消毒業務を実施することにより、感染対策の強化と教職員の負担軽減が図られ、子供と向き合う時間を確保することができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	12,405	一	12,552
特	0	特	0
企	0	企	0
計	12,405	計	12,552

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
夢と希望を持ち続ける子ども の育成 (教育総務課)	はままつ人づくり未来プラン推進委員会の実施率(第3次浜松市教育総合計画の進行管理)(%)	100	100	100%	100%	A
教育総合計画推進事業 【88】	キャリア教育の実践に係る情報収集と周知	実施	実施	100%	100%	A
	学校の情報化推進計画の策定	運用	運用	100%		
	学校における働き方改革のための業務改善方針の策定	運用	運用	100%		
夢と希望を持ち続ける子ども の育成 (指導課)	「夢をはぐくむ学校づくり推進協議会」の設置率(%)	100	100	100%	100%	A
夢育やらまいか事業 【75】	取り組みの様子や成果の情報公開率(%)	100	100	100%	99%	B
	自分が住んでいる地域が好きな子どもの割合(%)	93	92.6	99%		
	やらまいか教育推進事業実施を実施する学校数(累計)(校)	110	115	104%		
これからの社会を生き抜く ための資質や能力の育成 (教育施設課)	ICT支援員活用校率(%)	100	100	100%	100%	A
	学習者用タブレットPC 1人1台環境(台数/児童生徒数)	87	100	114%		
	整備基準に基づく機器導入と学校で必要とする物品の購入(年間達成率)	90	99	110%		
学校情報技術環境整備事業	(指標設定なし)	—	—	—	—	—
小中学校学習者情報環境 整備事業【78】	ICT支援員活用校率(%)	100	100	100%	100%	A
	学習者用タブレットPC 1人1台環境(台数/児童生徒数)(%)	87	100	114%		
これからの社会を生き抜く ための資質や能力の育成 (指導課)	児童生徒1人当たりのALTの活用時間(時間)	小23 中35	小23 中35	100%	100%	A
	理科支援員の活用率(%)	100	100	100%		
	はままつマナーの活用率(%)	100	100	100%		
生きた英語力育成事業 【80】	児童1人あたりのALT活用時間数(高学年)(時間)	23	23	100%	99%	B
	生徒1人あたりのALT活用時間数(時間)	35	35	100%		
	英語指導力向上研修を受講した教員が在籍する学校の割合(%)	100	100	100%		
	ALTの人数(人)	62	60	96%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
部活動等推進事業【88】	小・中体連及び小・中文連の対象事業参加率(%)	100	100	100%	98%	B
	部活動指導員の配置人数(人)	46	45	97%		
教育研究・指導事業【77・89】	研究指定校の数(校)	4	4	100%	100%	A
	指定校の成果発表に参加した小・中学校の数(校)	146	146	100%		
	全校への計画訪問による指導実施率(%)	100	100	100%		
	理科支援員の活用率(%)	100	100	100%		
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成(健康安全課)	肥満傾向・栄養不良率(小学校)(%)	3.2	1.45	220%	99%	B
	給食満足度率(自校方式、小学校)(%)	93	93.0	100%		
	肥満傾向・栄養不良率(中学校)(%)	3.2	2.32	137%		
	給食満足度率(自校方式、中学校)(%)	90	91.8	102%		
	給食満足度率(センター方式)(%)	89	82.9	93%		
	防災ノート活用率(%)	100	100	100%		
	給食満足度率(総括)(%)	89	90.4	101%		
	浜松市学童等災害共済加入率(%)	100	99.54	99%		
小学校給食事業、中学校給食事業	給食満足度率(自校方式、小学校)(%)	93	93.0	100%	100%	A
	給食満足度率(自校方式、中学校)(%)	90	91.8	102%		
学校安全事業【160】	防災ノート活用率(%)	100	100	100%	100%	A
学校給食費公会計化事業【90】	公会計化導入に向けた進捗状況	システム導入・研修会実施	システム導入・研修会実施	100%	100%	A
健康安全デジタル運営経費【90】	連絡アプリ等登録率(%)	96.1	98.7	102%	100%	A
	公会計化導入に向けた進捗状況	システム導入・研修会実施	システム導入・研修会実施	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
自分らしさを大切にする子ども の育成 (市立高等学校)	国公立大学合格者数(人)	150	181	120%	100%	A
	全国大会出場部活動数(部)	10	13	130%		
市立高校教育事業	国公立大学合格者数(人)	150	181	120%	100%	A
	全国大会出場部活動数(部)	10	13	130%		
市立高校管理デジタル運 営経費	プロジェクト活用した授業を行う教職員 の割合	100	90	90%	90%	B
学校施設整備事業	(指標設定なし)	—	—	—	—	—
一人ひとりの可能性を引き 出し、伸ばす取り組みの実 践 (指導課)	教育総合支援センター及び各区における 相談件数(件)	1,400	1,245	88%	78%	B
	市内小中学校の不登校児童生徒数(人)	930	1,903	48%		
	日本語を必要とする児童生徒への支援達 成率(%)	100	99	99%		
発達支援教育推進事業 【81】	就学支援委員会判定数(件)	1,300	1,454	111%	100%	A
	幼児ことばの教室設置校数(教室)	24	24	100%		
	発達支援学級数(教室)	360	371	103%		
外国人子供教育支援推進 事業【83】	日本語指導を必要とする児童生徒への支 援達成率(%)	100	99	99%	99%	B
生徒指導事業【67・68】	市内小中学校における問題行動の発生件 数(件)	350	189	185%	100%	A
	スクールソーシャルワーカーの配置数 (人)	15	15	100%		
教育相談推進事業【66・ 68】	教育総合支援センター及び各区における 相談件数(件)	1,400	1,245	88%	90%	B
	スクールカウンセラーの配置総時間数 (時間)	21,520	20,017	93%		
不登校児支援推進事業 【82】	市内小中学校の不登校児童生徒数(人)	930	1,903	48%	87%	B
	校内適応指導教室の設置数(箇所)	25	25	100%		
	校外適応指導教室の設置数(教室)	9	9	100%		
	個別対応型専任指導員の配置・派遣(人 工)	5	5	100%		
理科・ものづくり教育支 援事業(負担金)	理科・ものづくりプログラムの小中学校 への提供回数(回)	50	30	60%	45%	C
	小中学校の教員を対象とした理科・もの づくり研修の回数(回)	10	3	30%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
園・学校や教師の力の向上 (教育センター)	研修参加者の満足度 (%)	86	83	96%	96%	B
教職員研修事業【91】	研修参加者の満足度 (%)	86	83	96%	96%	B
家庭や地域の力を活かした 取り組みの推進 (教育総務課)	家庭教育講座実施校数 (校)	45	13	28%	75%	B
	放課後児童会の定員 (人)	7,687	7,533	97%		
	コミュニティ・スクール実施校数 (校)	72	76	105%		
コミュニティ・スクール 推進事業【74】	コミュニティ・スクールの導入校数 (校)	72	76	105%	100%	A
はままつ人づくりネット ワーク推進事業	はままつ人づくりネットワークセンター の構築	継続運用	継続運用	100%	93%	B
	保護者や地域の人材を活用した授業を実施した 教員の割合(%)	88	76.9	87%		
放課後児童会健全育成事 業【59・70】	放課後児童会の定員増数(対2018比較累 計) (人)	1000人増	794人増	79%	54%	C
	入会対象の拡大	継続実施	継続実施	100%		
	放課後児童会の開所時間	継続実施	一部実施	38%		
	待機児童数 (人)	0	261	0%		
家庭や地域の力を活かした 取り組みの推進 (指導課)	PTA関係研修会対象者参加率 (%)	100	100	100%	100%	A
浜松市PTA連絡協議会活 動助成事業	PTA関係研修会対象者参加率 (%)	100	100	100%	100%	A
子どもの生活や学びを支え る教育環境づくり (教育総務課)	教育委員の活動回数 (回)	60	59	98%	99%	B
	要支援者に対する支給率 (%)	100	100	100%		
通園・通学バス運行事業	対象地域での運行実施率 (%)	100	100	100%	100%	A
小学校・中学校就学援助 事業	要支援者に対する支給率 (%)	100	100	100%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり (教育施設課)	財産を有効利用するための教職員住宅への入居率(入居者数/部屋数)(%)	60	62	103%	100%	A
	教育水準の向上を維持するための教職員住宅への入居率(入居者数/入居希望者数)(%)	100	100	100%		
	小学校運営用経費の確保(達成率)(%)	100	100	100%		
	小学校施設の保守点検及び維持管理(年間実施率)(%)	100	100	100%		
	事業計画に沿った小学校の改修及び改築(進捗率)(%)	100	100	100%		
	中学校運営用経費の確保(達成率)(%)	100	100	100%		
	中学校施設の保守点検及び維持管理(年間実施率)(%)	100	100	100%		
	事業計画に沿った中学校の改修及び改築(進捗率)(%)	100	100	100%		
	災害復旧工事の毎年度復旧(完了率)(%)	100	100	100%		
小学校建設事業【84】	増改築・大規模改造工事(校数)	2	2	100%	100%	A
中学校建設事業【84】	改築・大規模改造工事(校数)	1	1	100%	100%	A
小学校施設整備事業【85】	学校からの修繕要望に対する対応(達成率)(%)	70	72	102%	100%	A
	小学校普通教室へのエアコン設置完了校(率)	70	72	102%	100%	A
中学校学校施設整備事業【85】	学校からの修繕要望に対する対応(達成率)(%)	70	67	95%	97%	B
	中学校普通教室へのエアコン設置完了校(率)	100	100	100%		
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり (教職員課)	教員採用選考試験志願者数(人)	600	612	102%	98%	B
	発達支援教室数(教室)	102	101	99%		
	学校教育指導支援員等配置数(人)	273	254	93%		
	学校用務員業務新規委託校数(校)	3	3	100%		
	健康診断受診率(%)	100	100	100%		
	ストレスチェック受検率(%)	95.0	95.9	100%		
教職員管理デジタル運営経費	ストレスチェック受検率(%)	95.0	95.9	100%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3)	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値	実績値			
教職員管理運営経費 【81・89】	教職員の異動率（％）	25	24	96%	97%	B
	教員採用選考試験志願者数（人）	600	612	102%		
	小学校発達支援教室数（教室）	67	66	98%		
	小学校へのスクールヘルパーの配置数（人）	100	103	103%		
	中学校発達支援教室数（教室）	35	35	100%		
	中学校へのスクールヘルパーの配置数（人）	36	36	100%		
	小学校への支援員、補助員の配置数（人）	202	192	95%		
	中学校への支援員、補助員の配置数（人）	71	62	87%		
教職員管理事業（小学校費・中学校費）【88・92】	学校用務員業務新規委託校数（校）	3	3	100%	99%	B
	健康診断受診率（％）	100	100	100%		
	校務アシスタント配置数（人）	146	144	98%		
	「はままつ式30人学級編制」対応講師の必要な小学校への配置率（％）	100	100	100%		
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり（指導課）	施設利用者数（人）	39,640	18,417	46%	46%	C
	かわな野外活動センター管理運営事業	施設利用者数（人）	39,640	18,417	46%	46%
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり（健康安全課）	教職員の普通救命講習修了証の取得率（％）	92	92	100%	100%	A
	見守りボランティアへの登録者数（人）	700	781	111%		
学校安全事業【86】	教職員の普通救命講習修了証の取得率（％）	92	92	100%	100%	A
	見守りボランティアへの登録者数（人）	700	781	111%		

安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)	◆ どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。
政策の柱 (10年後)	◆ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。
基本政策①	みんなの力で自然災害から生き残る
責任者	危機管理監 小松 靖弘
SDGsの ゴール	①貧困 ①都市 ③気候変動
評価	A 指標達成率の平均 100%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
みんなの力で自然災害から生き残る (危機管理課)	100%	A

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 地域の特性や災害事象などを考慮し、市民一人ひとりが、確実に防災情報を入手することができる多様な手段の確保について取り組みます。

災害時の避難情報を迅速かつ確実に市民へ伝達し、被害を最小限に抑えるため、デジタル同報無線の屋外スピーカを設置し2021年10月1日に供用開始するとともに、戸別受信機を配布しました。

浜松市公式LINEにて、各区の緊急情報や地域放送情報が自動的に配信されるよう防災情報のカテゴリーを作成しました。

- ♪ 大型台風、集中豪雨や地震等による大規模停電時等に避難所等において電源供給が可能な次世代自動車から災害時用EV外部給電器を活用して電力を確保できるよう対応能力を強化します。

大型台風、集中豪雨や地震などの想定を超える大規模災害により、大規模な停電が発生した時に避難所等の電源を確保するため、令和3年度に静岡県トヨタ自動車販売店、トヨタレンタリース店、トヨタL&F店及びトヨタモビリティパーツ店と次世代自動車（EV等）を活用した、避難所における電力供給や災害時の人員・物資運搬に関する車両提供について災害協定を締結しました。

また、災害時に次世代自動車（EV等）から電気を供給するためのEV外部給電器を5台配備しました。

♪ 災害時における新型コロナウイルスに関する3密回避の対策として、従来開設している避難所に加え予備避難所等を活用しスペースを確保するとともに風邪症状のある人も受け入れることができるよう地域と連携してまいります。

指定避難所や緊急避難場所の開設にあたっては、予備避難所である協働センター等を開設するなど、風邪症状のある人を分離して受け入れられる体制を整備しました。

♪ 津波に対する避難方法を住民と一緒に考え、民間企業や関連機関と連携した防災訓練を行うことにより、地域コミュニティの共助による防災・減災力の強化に取り組むなど、津波防災地域づくり推進計画を促進します。

コロナの影響により、訓練は37ヶ所での実施にとどまったが、地区津波避難行動計画の策定を計画通り中区で1地区、南区で7地区の計8地区で策定しました。
計画策定の進捗率 91.3% (84/92地区)

♪ 防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水、食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行います。

指定管理者が小中学生向け防災学習講座を58回/年、一般向け防災学習講座を8回/年、一般向け防災体験講座を20回/年、防災イベントを4回/年実施しました。

♪ 被災者生活再建支援システムを活用して、より迅速なり災証明書発行や被災者に寄り添った支援を行うための仕組み作りを進めます。

家屋調査部をはじめ関係各部と連携し、2021年度に導入したシステムを活用し訓練を実施しました。また、り災証明書発行のための被害認定調査において、静岡県が主催する住家の被害認定研修へ家屋調査部が参加するなど、遅滞なくり災証明書を発行することができるよう知識の普及に取り組みました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	918	一	869
特	0	特	0
企	0	企	0
計	918	計	869

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
みんなの力で自然災害から 生き残る (危機管理課)	同報無線を含めた災害伝達手段の整備	屋外拡声子局 設置、運用開 始、旧屋外拡 声子局撤去	屋外拡声子局 設置、運用開 始、旧屋外拡 声子局撤去	100%	100%	A
	防災計画等整備事業 【158】	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	81	74	92%	92%
市民防災意識啓発事業	地域防災リーダーの養成率 (%)	—	—	—	92%	B
	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	81	74	92%		
防災施設・資機材管理 事業【159・172】	同報無線を含めた災害情報伝達手段の整備	屋外拡声子局 設置、運用開 始、旧屋外拡 声子局撤去	屋外拡声子局 設置、運用開 始、旧屋外拡 声子局撤去	100%	97%	B
	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	81	74	92%		
	マンホールトイレ整備箇所数 (箇所)	5	5	100%		
防災学習センター管理 運営事業【160】	年間の来館者数 (人)	12,000	9,894	82%	87%	B
	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	81	74	92%		

基本政策②	安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり	
責任者	市民部長 奥家 章夫	
SDGsのゴール	④教育 ⑤ジェンダー ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑯平和	
評価	B	指標達成率の平均 77%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
地域防犯の向上（市民生活課）	100%	A
市民安全の確保（市民生活課）	58%	C
安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進（市民生活課）	89%	B
戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務の適切な執行（市民生活課）	64%	B
斎場・墓園・墓地の整備推進（市民生活課）	—	—

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家に対し、厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動等を通じて、空家の発生の予防を図ります。

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき啓発及び指導等を実施しました。

特に周辺環境に影響を与えるおそれがある特定空家等は、2021（令和3）年度は7件を新たに認定し、修繕や解体により5件（うち1件は略式代執行）が改善されました。

また、空き家ワンストップ相談会の開催（2回21組）や、包括連携協定を締結している浜松いわた信用金庫と協働で啓発を行い、空き家等の発生の予防及び活用の促進を図りました。

- ♪ 将来の火葬体数の増加に対応するため、浜松市斎場再編・整備方針に基づき、斎場施設の整備を進めます。

火葬需要の増加に対応し、安定した斎場運営を実現するために進めている浜松斎場及び雄踏斎場の再整備について、両施設の都市計画決定を行うとともに、雄踏斎場においては拡張部分の用地測量と境界確認を実施しました。

- ♪ 繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行います。

「浜松市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、客引き行為等禁止区域を定め、指導員を配置して巡回・指導等を行いました。

- ♪ 浜松市消費者教育推進計画に基づき、学校・地域・職域等において消費者教育を推進するとともに、相談窓口機能の充実や消費に関する出前講座等の開催、フェアトレードを含むエシカル消費の啓発に持続的に取り組みます。

エシカル消費のひとつでもあるフェアトレードの普及・促進を図るため、広報展の開催や静岡文化芸術大学の学生団体と連携してフェアトレード商品の紹介などを行いました。

学校においては、授業に活用できる消費の基本的な事項を身につけるための学習教材を作成したほか、フェアトレードをテーマとした出前講座の実施、フェアトレード食材を使用した給食の提供を行いました。

消費生活相談に関する窓口機能充実のため、研修によるスキルアップを図り、3,145件の相談に適切に対応することができました。

- ♪ 市民生活に不可欠な戸籍、住民基本台帳、印鑑登録などの各種届出受付及び証明書発行や旅券交付など正確かつ迅速な処理のため、窓口体制の整備・充実を進め、市民サービスの向上を図ります。

「お客様を余分に待たせない、歩かせない」ワンストップサービス体制で、他課業務も含め年間約28万件の届出受付と約87万件の証明書交付を円滑に行い、市民サービスの向上につなげることができました。

また、マイナンバーカードを活用し、全国のコンビニエンスストア等で住民票等の証明書を交付する証明書コンビニ交付運用事業について、90,722件を交付し、市民の利便性の向上を図ることができました。

- ♪ マイナンバーカードの円滑な交付事務を進めるため、交付窓口の拡充やインターネット予約システムの導入など、交付体制を強化します。

マイナンバーカードの交付に関し、インターネット予約システムを導入するとともに、機器の増設や人員を確保しました。

また、事務処理要領の改正を受け、本人確認の事務処理方法を改善し、カード交付までの時間短縮を図ることで、交付体制を強化しました。

- ♪ 地域における自主的防犯活動団体である「地区安全会議」の活動を支援します。

「地区安全会議」については、地区安全会議連絡会を開催し活動事例の紹介等を行ったほか、啓発物品を貸与することにより活動を支援し、広く防犯意識の向上を推進しました。

2011年6月に有楽街へ開設した“まちなか防犯センター”については、防犯センターの賃借料等の維持管理費を市が負担し、中心市街地の防犯活動を支援しました。

- ♪ 墓園・墓地の植栽等の美観維持に努め、快く墓参できる環境を提供します。

墓園・墓地については、指定管理者により適正に維持管理運営を行うとともに、樹木の伐採や施設の修繕を行いました。

また、中沢墓園では、敷地の外縁を取り巻く擁壁の点検を行うとともに、修繕が必要な箇所については、補修工事を実施し、快適で安全に墓参できる環境整備を行いました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	1,378	一	1,229
特	0	特	0
企	0	企	0
計	1,378	計	1,229

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
主要事業							
地域防犯の向上 (市民生活課)	「子どもの登下校時における見守り・声かけ(挨拶)運動」実施団体数の割合	84	84	100%	100%	A	
安全で安心なまちづくり支援事業	「子どもの登下校時における見守り・声かけ(挨拶)運動」の実施割合(%)	84	84	100%	100%	A	
中心市街地防犯センター支援事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—	
防犯協会運営事業(負担金)	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—	
市民安全の確保 (市民生活課)	客引き行為等の禁止区域内で客引き行為等をする者の人数	30	11	272%	58%	C	
	浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の参加人数(人)	2,300	400	17%			
	市民安全対策事業【32】	客引き行為等の禁止区域内で客引き行為等をする者の人数	30	11	272%	100%	A
	空家対策事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
	市民相談、弁護士法律相談事業	申し込みに対して市民相談を受けることができた割合(%)	100	100	100%	100%	A
	基地周辺整備事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
	市民生活運営経費	浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の参加人数(人)	2,300	400	17%	17%	C
安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進 (市民生活課)	講座等受講者数(人)	2,000	3,629	181%	89%	B	
	フェアトレードに関する認知度(%)	56.6	44.5	78%			
	消費生活推進事業【137】	講座等受講者数(人)	2,000	3,629	181%	89%	B
		フェアトレードに関する認知度(%)	56.6	44.5	78%		
戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務の適切な執行 (市民生活課)	市民SC等における各種届出及び各種証明書交付申請の利用率(%)	34	35.5	104%	64%	B	
	旅券申請受付・交付等件数(件)	50,000	6,633	13%			
	戸籍・住民異動、印鑑登録等届出、証明書交付等件数(件)	900,000	738,176	82%			
	マイナンバーカード交付率(%)	71.0	43.4	61%			
戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業【215】	戸籍・住民異動、印鑑登録等届出、証明書交付等件数(件)	900,000	738,176	82%	71%	B	
	マイナンバーカード交付率(%)	71.0	43.4	61%			

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
斎場・墓園・墓地の整備 推進 (市民生活課)	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
斎場再編・整備事業	浜松斎場再整	調査等	調査等	100%	100%	A
	浜北斎場拡張整備	供用開始	供用開始	100%		
	雄踏斎場再整備	調査等	調査等	100%		

基本政策③	市民が集う活力ある都市づくり	
責任者	都市整備部長 井熊 久人 都市整備部 花みどり担当部長 奥井 智之	
SDGsのゴール	②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑦エネルギー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段	
評価	B	指標達成率の平均 89%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
集約都市づくりの推進 （都市計画課、北部都市整備事務所）	99%	B
開発と保全が調和する土地利用の推進 （土地政策課、北部都市整備事務所）	66%	B
はままつ流の多様な暮らしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して （交通政策課、北部都市整備事務所）	—	—
安全・安心な市街地の形成 （市街地整備課、北部都市整備事務所）	100%	A
都心の都市機能の強化 （市街地整備課）	100%	A
安全・安心な居住環境への誘導 （建築行政課、北部都市整備事務所）	98%	B
市営住宅の既存ストックの活用（住宅課）	100%	A
緑化推進・緑地保全（緑政課）	60%	B
都市公園・緑地の整備（公園課）	95%	B
都市公園・緑地の整備（公園管理事務所）	100%	A
動物園の再生（動物園）	81%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けて、土地利用規制や誘導の運用の考え方を示す土地利用方針の策定及び開発許可制度の運用基準等の見直しを進めます。

都市計画マスタープランに即した土地利用方針の策定及び開発許可制度の運用基準等の見直しに向け、現状課題の整理・分析、土地利用方針図の検討等を行いました。

- ♪ 交通結節機能の強化により都市内交通の利便性を向上させるとともに、公共交通ネットワークの維持改善を図り、総合交通計画と地域公共交通網形成計画のアクションプログラムを推進します。

遠州鉄道八幡駅のバリアフリー化を進めるため、鉄道事業者の事業に対し支援を行うと共に、接続する歩道橋のバリアフリー化に向けた詳細設計を実施しました。
自主運行バス、地域バスを運行し、地域の移動手段の確保を図りました。
免許返納者への運賃半額割引制度を自主運行バス、地域バスに順次導入を開始しました。

- ♪ 都心の定住・交流人口の増加に向けて、市街地再開発事業を促進します。

土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、都心居住者の増加や交流人口の拡大に資するため、JR浜松駅北口の旭・板屋A地区において、旭・板屋A-1地区第一種市街地再開発事業及び旭・板屋A-2地区第一種市街地再開発事業の施設建築物の建設工事に必要な補助を行うことで施設建築物が完成しました。また、常盤町西街区における優良建築物等整備事業に必要な補助を行い、建築物が完成しました。
これらの事業により、住宅が418戸とホテルが250室増加し都心の定住・交流人口の増加を図ることができました。
また、関連工事として、鍛冶町通り及び広小路通りに透水性平板ブロック舗装や植栽等を実施し、都心の居住環境の向上を図ることができました。

- ♪ 開園50周年を迎えた「はままつフラワーパーク」の次の50年に向けた事業を展開し、本市の花緑の魅力を発信します。

コロナウイルス感染拡大防止に伴う休園を余儀なくされるなど、本年もその影響は強く残り、インバウンド等団体の来園者は皆無でありました。しかし、市内のコロナ感染状況に合わせながら、イルミネーションやNEXT50事業を実施することにより、前年度を超える来園者数を数えました。また、園のHPやSNSを活用し、本市の花緑の拠点として、その魅力の発信に努めました。

- ♪ 浜松城公園は、歴史ゾーンにおける歴史的な価値の向上に向けた取り組みを進めるとともに、鹿谷地区の拡充等を図り、都市の顔となる公園の魅力を高めます。

浜松城の歴史的な価値の向上に向けて、富士見櫓の平面表示と、発掘成果を反映した遺構解説サインを1基設置しました。
さらに、鹿谷地区の拡充整備に向け、地質調査や樹木現況調査などを行うとともに、南側の実施設計を行いました。

♪ 遠州灘海浜公園への新野球場の整備の実現に向けて、静岡県と継続して協議を進めます。

静岡県は、「遠州灘海浜公園（篠原地区）公園基本計画」の見直し作業を完了し、計画策定を再開しました。
この間、県との連絡調整など、事業推進にあたり必要な協議等を行いました。

♪ 環境負荷の低減、維持管理費の縮減に向けて、公園照明灯のLED化により省エネルギー化を進めます。

都市公園の指定管理公園（佐鳴湖公園外13公園）において、2021年度に照明灯LED化を86基実施し、エネルギー使用量の削減に努めました。

♪ 動物たちのいのちのすばらしさ、大切さを楽しく学べる、市内唯一の教育施設として、動物園再生基本計画に基づき整備した「いのちのふれあいゾーン」を活用し、いのちの教育事業の充実を図ります。

2021年度は、新型コロナウイルスの影響で8月中旬から9月末まで休園を余儀なくされ、ナイトZOO等のイベントへの参加率が低下しましたが、開園時には多くの来園者があり、入園者数は365,349人（前年比132.3%）となりました。いのちのふれあいゾーンも、コロナ感染症の影響でふれあいイベントの実施を一定期間見合わせています。いのちの教育事業については、休園や教育プログラムの実施見合わせ期間がありましたが、団体を分割して実施するなど工夫し、103団体4,826人の参加となりました。教材については、6種類の学習シートの作成と教育活用ガイドブックの見直しを実施しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	5,613	一	4,607
特	897	特	448
企	0	企	0
計	6,510	計	5,055

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		主要事業				
集約都市づくりの推進 (都市計画課、北部都市整備事務所)	新・都市計画マスタープランの策定(%)	100	100	100%	99%	B
	居住誘導区域内人口密度(人/ha)	61.5	61.0	99%		
都市計画調整事業	浜松市ホームページ掲載の都市計画GISへのアクセス件数(件)	82,200	85,754	104%	100%	A
都市計画策定事業 【149】	居住誘導区域内人口密度(人/ha)	61.5	61.0	99%	99%	B
	居住及び居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更(ha)	22	22	100%		
	新・都市計画マスタープランの策定(%)	100	100	100%		
開発と保全が調和する土地利用の推進 (土地政策課、北部都市整備事務所)	土地利用協議会の活動支援数(支援地区数)(地区)	1	0	0%	66%	B
	景観計画区域内の行為の届出件数(件)	100	175	175%		
	屋外広告物新規許可件数(件)	300	335	111%		
土地利用適正化事業 【144】	国土利用計画浜松市計画に基づく届出事業指導(%)	100	100	100%	50%	C
	浜松版スマートタウン誘導件数(件)	3	0	0%		
まちづくり推進事業	土地利用協議会の活動支援数(支援地区数)	1	0	0%	50%	C
	地区計画の届出件数(件)	150	204	136%		
景観形成・保全事業	景観計画区域内の行為の届出件数(件)	100	175	175%	100%	A
	屋外広告物新規許可件数(件)	300	335	111%		
はままつ流の多様な暮らしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して (交通政策課、北部都市整備事務所)	公共交通機関利用者数(万人)	5,802	2023.4頃確定	—	—	—
	主要な駅、バス停の利用者(千人)	約27,200	2023.4頃確定	—		
交通計画推進事業 【153】	公共交通機関利用者数(万人)	5,802	2023.4頃確定	—	100%	A
	主要な駅、バス停の利用者(千人)	約27,200	2023.4頃確定	—		
	IT等を活用とした地域バスの実証運行(地域)	2	2	100%		
公共交通推進事業 【152・195】	主要な駅、バス停の利用者(千人)	約27,200	2023.4頃確定	—	48%	C
	JR弁天島駅のバリアフリー化(%)	12%	4%	33%		
	遠鉄八幡駅のバリアフリー化(%)	53%	34%	63%		
天竜浜名湖鉄道経営支援事業	利用者数(千人)	1,585	1,233	77%	75%	B
	旅客収入(千円)	427,039	320,237	74%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
							主要事業
安全・安心な市街地の形成 (市街地整備課、北部都市 整備事務所)	施行中の土地区画整理事業進捗率(%)	99	99	100%	100%	A	
	浜北中央北地区公共施設 整備事業	小林駅の乗降客数(人/日)	2,720	2,256	82%	89%	B
		周辺居住人口(人)	8,270	8,063	97%		
組合等区画整理支援事業	施行中の組合土地区画整理事業進捗率(%)	100	97	97%	97%	B	
都心の都市機能の強化 (市街地整備課)	旭・板屋A地区の進捗率(%)	100	100	100%	100%	A	
	市街地再開発組合支援事 業【29】	旭・板屋A地区の進捗率(%)	100	100	100%	99%	B
		中心市街地の居住者人口(人)	12,550	12,384	98%		
		居住誘導区域内人口密度(人/ha)	61.5	61.0	99%		
安全・安心な居住環境への 誘導 (建築行政課、北部都市整 備事務所)	特殊建築物等への査察件数(件/年)	20	65	325%	98%	B	
	狭い道路拡幅整備総延長(km)	62.5	60.4	96%			
	住宅の耐震化率(%)	91.8	2022.8頃公表	—			
	良質な建築物建設促進事 業	特殊建築物等への査察件数(件/年)	20	65	325%	100%	A
		長期優良住宅建築等計画認定率((認定 件数/新築専用住宅数)×100)(%)	39	48	123%		
	狭い道路拡幅整備事業	拡幅整備延長(km/年)	2.5	2.1	84%	84%	B
地震対策推進事業 【166】	住宅の耐震化率(%)	91.8	2022.8頃確定	—	—	—	
	特定建築物の耐震化率(%)	93.0	2022.8頃確定	—	—	—	
市営住宅の既存ストックの 活用 (住宅課)	市営住宅管理戸数(戸)	5,833	5,830	100%	100%	A	
	市営住宅管理事業	住宅使用料の収納率の向上(現年度収納 率)	98.22	99.55	101%	100%	A
	市営住宅ストック総合改 善事業	既存ストックを効率的・効果的に活用 し、安全性が確保された住宅(外壁改修 工事・棟)	4	4	100%	100%	A
	住まいづくり推進事業	子どもを生み育てやすい環境に対する満 足度(%)	39.0	22.1	56%	77%	B
		住宅の満足度(%)	—	—	—		
		住んでいる地域の住みやすさに対する満 足度(%)	62.0	60.9	98%		
	高齢者向け優良賃貸住宅 助成事業(補助金)	家賃減額補助を行う高齢者向け優良賃貸 住宅(管理戸数)	123	102	82%	82%	B
災害対策事業	応急建設住宅(建設候補地)の台帳整備 (戸)※駐車場あり	19,896	17,566	88%	88%	B	

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		主要事業				
緑化推進・緑地保全 (緑政課)	フラワーパーク入園者数(人)	470,000	352,359	74%	60%	B
	花づくりに関連するボランティア参加者数(人)	11,000	7,092	64%		
	保全が担保される緑地の面積(ha)	195	84	43%		
館山寺総合公園運営事業 【167】	フラワーパーク入園者数(人)	470,000	352,359	74%	74%	B
	観光交流客数(千人/年)	20,800	2022.10頃確定	—		
浜松城公園長期整備構想 推進事業【169】	浜松城跡(元城小跡地)の発掘調査の進捗率(%)	75	75	100%	100%	A
都市公園・緑地の整備 (公園課)	市民一人当たりの公園敷地面積(m ²)	8.72	8.34	95%	95%	B
公園整備事業【143・ 169・202】	市民一人当たりの公園敷地面積(m ²)	8.72	8.34	95%	95%	B
	南エントランスゾーンと天守曲輪南側土塀延長整備率(%)	100	75	75%		
	公園整備における照明のLED化率(%)	100	100	100%		
	浜松城公園歴史ゾーン整備の進捗状況(樹木伐採・遺構解説サイン)	遺構解説サインの設置	富士見櫓跡平面表示と遺構解説サイン	100%		
	鹿谷地区の整備率(%)	49	59	120%		
	新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設整備等に向けた進捗状況	県協議	県協議	100%		
都市公園・緑地の整備 (公園管理事務所)	愛護会数(公園)	386	390	101%	100%	A
公園施設改良事業 【143】	指定管理14公園の照明灯LED化率(%)	75	60	80%	80%	B
動物園の再生 (動物園)	入園者数(人)	385,000	365,349	94%	81%	B
	イベント参加率(%)	30	20.6	68%		
動物園施設維持管理事業	入園者数(人)	385,000	365,349	94%	94%	B
動物愛護教育センター事業	犬の返還譲渡率(%)	98	100.0	102%	91%	B
	猫の生存率(%)	63	93.9	149%		
	教育活動実施回数(回/人)	145/6200	103/4826	74%		
施設整備事業【168】	整備件数(件)	1	1	100%	100%	A
	いのちのふれあいゾーンの整備	—	—	—		

基本政策④	安全な生活基盤づくり	
責任者	土木部長 伏木 章尋	
SDGsのゴール	⑨イノベーション ⑪都市 ⑬気候変動	
評価	B	指標達成率の平均 95%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
効率的な道路・河川管理（道路保全課）	99%	B
効率的な道路・河川管理（河川課）	100%	A
快適な道路・川づくり（道路企画課）	94%	B
快適な道路・川づくり（河川課）	100%	A
交通安全対策（道路企画課）	82%	B
防災体制の強化（河川課）	98%	B

主な取組（成果・課題など）

- ♪ 高速道路ICへのアクセス道路や、都心や地域生活拠点を結ぶ道路整備の推進により、拠点間ネットワークの強化を図り、広域交通の形成による利便性の向上、産業の生産性向上、観光交流の促進を目指します。

高速道路ICへのアクセス道路としては、国道362号（宮口バイパス）、市道有玉南初生線バイパス、市道沢上灰の木原線の整備を進め、国道362号（宮口バイパス）約800m区間の暫定2車線供用及び市道沢上灰の木原線の約1,200mが完了しました。

また、都心や地域生活拠点を結ぶ道路整備としては、都市計画道路植松伊左地線（野口～山下工区）ほか4路線6箇所の都市計画道路の道路整備や、国道257号（金指西工区）ほか6路線6箇所の主要幹線道路等整備を進め、都市計画道路美園線の延長0.4kmが完了しました。

♪ 国土強靱化地域計画に基づく道路法面对策などの道路防災対策や、浜松市総合雨水対策計画に基づく浸水対策を積極的に進めるとともに、橋りょうの修繕など土木施設の老朽化対策を推進します。

国土強靱化地域計画に基づき道路防災点検により要対策箇所となっている国道152号（池島～長尾）の道路法面对策工事など6箇所の対策工事が完了しました。

また、浜松市総合雨水対策計画に基づく浸水対策は、重点エリア内にある二級河川九領川、準用河川東芳川、準用河川五反田川の河川改修について継続的に進めています。

橋梁、トンネル、舗装等の計画的維持修繕を進め、老朽化の進行する県道浜北袋井浜北大橋など46橋の橋梁修繕が完了するとともに、各道路施設の定期点検を実施しました。しかし、未だ多く残存する早期修繕が必要な健全性Ⅲの橋梁修繕を実施するとともに、損傷が軽微な健全性Ⅱの橋梁を路線の重要性や建設年次等を判断し修繕する予防保全型へ移行していく必要があると考えます。

♪ 安全で快適な道路の実現に向け、地域要望への対応や通学路の整備、事故多発交差点対策を計画的に実施します。

通学路では、グリーンベルトや歩道の設置、路肩を利用した歩行空間の改善等の対策を実施することにより、学童など歩行者の安全を確保しました。また、事故が多発する交差点などでは、ポストコーンなどの物理的デバイスによるコンパクト化、ドットラインなどの路面表示による速度抑制対策や交差点のカラー化・看板設置による注意喚起対策を実施しました。

♪ 第11次浜松市交通安全計画(令和3年～令和7年度)に掲げる交通事故削減目標を達成するため、市民一人一人の交通安全意識の高揚を図ります。

第11次浜松市交通安全計画に掲げる目標「2025年末までに市内人身交通事故件数を2,500件以下、死者12人以下」を達成するため、警察等関係団体と連携し、交通安全思想の普及の推進など、市域においてソフト・ハードの交通安全施策を推進した結果、令和3年の人身交通事故件数は、前年から195件削減し5,375件、死者数は前年の17人から2件増加し19人となり、計画の目標を達成することができませんでした。

しかしながら、人身事故件数は削減傾向となっているため、より一層交通安全意識の高揚に取り組み、さらなる事故削減を目指す必要があると考えます。

♪ 豪雨等により公共土木施設が被災した場合には、迅速に状況把握を行い早期復旧を目指します。

2021（令和3）年において異常気象（梅雨前線、大雨等）により被災した災害箇所は16箇所（国庫災）となります。災害箇所では早期復旧を目標に途切れることなく事業を進める必要があります。被災直後においては被災状況の調査が必要となりますが、災害協定締結業者に対し「業務実施要請」を被災から2日以内に全箇所において要請しており、調査、測量に着手しています。その結果、国の災害査定について被災から2か月以内に査定を実施し、採択率99.7%の査定決定を受けることができました。また、工事については令和3年度中に全箇所において工事着手し、復旧に向け進めることができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	31,132	一	28,047
特	0	特	0
企	0	企	0
計	31,132	計	28,047

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
効率的な道路・河川管理 (道路保全課)	緊急輸送路上の橋長15m以上の橋梁の耐震化率 (%)	62.7	64.0	102%	99%	B
	道路区域線図整備延長(km)	7,090	7,006	98%		
	道路里親実施延長 (m)	93,000	98,423	105%		
道路管理事業【162】	道路里親実施延長 (m)	93,000	98,423	105%	99%	B
	道路区域線図整備延長 (km)	7,090	7,006	98%		
	無電柱化推進率 (%) ※整備延長 L=4.93Km	60	64	106%		
道路維持修繕事業 【148、155】	小規模事業要望の実施率 (%)	100	100	100%	100%	A
	中規模要望(高判定)の残件数(件)※ 2018年度末時点における累積未実施分 (土木部全体)	92	44	209%		
	法定点検(2014~2018)の結果、判定区 分Ⅲ以上の道路施設(橋梁等)の修繕率 (%)	90	94	104%		
道路防災事業【148】	道路防災対策工事箇所数(事前通行規制 解除予定区間内)	5	4	80%	90%	B
	中規模要望(高判定)の残件数(件)※ 2018年度末時点における累積未実施分 (土木部全体)	92	44	209%		
橋りょう耐震補強事業 【161】	緊急輸送路上の橋長15m以上の橋梁の耐震化率 (%)	100	96	96%	98%	B
	緊急輸送路等の重要道路上の橋梁の耐震化率 (%) ※重要道路橋梁数：387橋	32	33	103%		
	緊急輸送路上の橋長15m以上等の橋梁の耐震化率 (%) ※2019~新橋梁計画開始(計画橋梁数：161橋)	62.7	64.0	102%		
自転車等対策事業	駐輪場の収容台数(台)	3,200	3,200	100%	87%	B
	自転車等盗難件数(台)	90	119	75%		
地籍調査事業	換算面積指数(ha) 市地籍調査事業計画より(2015~2024で186ha)	160	166	103%	100%	A
河川管理事業	河川一般平面図整備	1,283	1,304	101%	100%	A
効率的な道路・河川管理 (河川課)	中規模要望(高判定)の残件数(件) (土木部全体)	92	44	209%	100%	A
	河川管理延長に対する河川点検巡視の実施延長割合 (%)	77	77	100%		
	ポンプ場長寿命化 (対象1箇所)	5期工事	完了	100%		
河川管理対策事業	ポンプ場長寿命化 (対象1箇所)	5期工事	完了	100%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
河川維持修繕事業 【148、156】	中規模要望（高判定）の残件数（件）※ 2018年度末時点における累積未実施分 （土木部全体）	92	44	209%	100%	A
	河川管理延長に対する河川点検巡視の実 施延長割合（%）	77	77	100%		
	主要河川の維持管理	計画実施	計画策定	100%		
快適な道路・川づくり (道路企画課)	現道改良の整備率（%）	62.4	62.4	100%	94%	B
	都市計画道路の整備率（%）	68.0	68.0	100%		
	天竜川駅周辺整備事業 事業費ベースの 進捗率（%）	98.0	81.0	82%		
道路関係調査事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
市道整備事業【148、 150、151】	道路改良率（%）	60.4	60.5	100%	98%	B
	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワ ーク機能の充実 対象路線整備率（%）	56	71	126%		
	拠点間の連携に資する幹線道路の整備 対象路線整備率（%）	26	24	92%		
	中規模要望（高判定）の残件数（件）※ 2018年度末時点における累積未実施分 （土木部全体）	92	44	209%		
国県道整備事業【148、 150、151】	道路改良率（%）	77.6	77.4	99%	97%	B
	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワ ーク機能の充実 対象路線整備率（%）	56	71	126%		
	拠点間の連携に資する幹線道路の整備 対象路線整備率（%）	26	24	92%		
	中規模要望（高判定）の残件数（件）※ 2018年度末時点における累積未実施分 （土木部全体）	92	44	209%		
スマートインターチェ ンジ関連整備事業 【150】	事業費ベースによる進捗率（%）	96	94	97%	98%	B
	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワ ーク機能の充実 対象路線整備率（%）	56	71	126%		
三遠南信自動車道関連 整備事業【147】	現道改良区間整備率（%）	35	19	54%	54%	C
国直轄道路事業（負担 金）	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
都市計画道路整備事業 【150】	整備率（%）	68.0	68.0	100%	96%	B
	市街地における交通の円滑化（平均旅行 速度の向上）（km/h）	30	27	90%		
	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワ ーク機能の充実 対象路線整備率（%）	56	71	126%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		主要事業				
天竜川駅周辺整備事業	事業費ベースによる進捗率 (%)	98	81	82%	82%	B
	主要な駅、バス停の利用者 (千人)	約27,200	2023.4頃確定	—		
快適な道路・川づくり (河川課)	中規模要望 (高判定) の残件数 (件) (土木部全体)	92	44	209%	100%	A
	高塚川流域浸水対策アクションプランに 基づく床上浸水戸数の解消割合 (%)	50.0	62.5	125%		
	《河川法》河川の整備済み延長 (km)	86.7	86.7	100%		
河川改良事業【148・ 163】	中規模要望 (高判定) の残件数 (件) ※ 2018年度末時点における累積未実施分 (土木部全体)	92	44	209%	100%	A
	高塚川流域浸水対策アクションプランに 基づく床上浸水戸数の解消割合 (%)	50	62.5	125%		
	《河川法》河川の整備済み延長 (km)	86.7	86.7	100%		
浸水対策支援事業	浸水対策助成制度 (土のうステーション)	運用	運用	100%	96%	B
	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	80.5	74.2	92%		
港湾整備事業	港湾施設 (導流堤) の改良率 (%)	83	42	50%	50%	C
都市下水路整備事業	都市下水路管理延長に対する点検巡視の 実施延長割合 (%)	22.1	35.5	160%	100%	A
交通安全対策 (道路企画課)	事故危険箇所対策等事故削減対策 (51箇 所) 整備率 (%)	70	70	100%	82%	B
	道路照明灯LED化更新率 (%)	50	67	134%		
	人身交通事故発生件数 (件)	2,500	5,375	46%		
交通安全施設等整備・修 繕事業【35・87・148・ 195】	国道257号連尺交差点外1箇所平面横断化 整備率 (%)	65	50	76%	78%	B
	事故危険箇所対策等事故削減対策 (51箇 所) 整備率 (%)	70	70	100%		
	自転車走行空間等整備率 (%)	70	65	92%		
	JR弁天島駅 (国道301号) UD化整備率 (%)	70	5	7%		
	通学路整備要望対応率 (%)	60	58	96%		
	中規模要望 (高判定) の残件数 (件) ※ 2018年度末時点における累積未実施分 (土木部全体)	92	44	209%		
道路照明灯LED化更新事 業【143】	道路照明LED化更新率 (%)	50	67	134%	100%	A
交通安全推進事業 【157】	人身交通事故発生件数 (件)	2,500	5,375	46%	46%	C

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
防災体制の強化 (河川課)	急傾斜地崩壊危険区域内の災害発生件数 (件)	0	0	100%	98%	B
	水防演習 水防団員参加率 (%)	80	—	—		
	水防団員の充足率 (%)	100	94	94%		
	異常気象により被災した箇所に対する年度復旧着手率 (%)	100	100	100%		
急傾斜対策事業	急傾斜地崩壊危険区域内の災害発生件数 (件)	0	0	100%	96%	B
	自分の生命と財産は自分で守らなくては ならないと思う人の割合 (%)	80.5	74.2	92%		
水防活動事業	水防演習 水防団員参加率 (%)	80	—	—	94%	B
	水防団員の充足率 (%)	100	94	94%		
水防団助成事業	水防団員の充足率 (%)	100	94	94%	94%	B
土木施設災害復旧事業	異常気象により被災した箇所に対する年度復旧着手率 (%)	100	100	100%	100%	A

基本政策⑤	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり	
責任者	消防長 猪又 正次	
SDGsのゴール	①貧困 ①都市 ③気候変動	
評価	B	指標達成率の平均 82%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
消防施設の最適化、人材育成の充実（消防総務課）	100%	A
消防団の防災体制の充実（消防総務課）	80%	B
火災予防体制の充実、火災による被害の軽減（予防課）	60%	B
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化（警防課）	87%	B
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化（情報指令課）	87%	B

主な取組（成果・課題など）

♪ 防災拠点施設としての機能強化を図るため、西消防署庄内出張所を建替えし、運用を開始します。

西消防署庄内出張所の建設工事を行い、建替えが完了し、防災拠点としての機能強化を図りました。旧庁舎の解体も終え、建設事業が完了しました。

♪ デジタル技術を用いた研修等を通じて、効果的に人材育成を行います。

浜松市消防職員人材育成基本方針に基づく階層別研修のうち、消防司令研修及び消防司令補研修をeラーニングで行いました。
研修評価アンケート結果、マネジメント等の必須科目に加え選択科目を準備したことにより、職員のニーズに答えることができました。

♪ 浜北第3分団庁舎を北浜小学校放課後児童会施設との複合施設として、一体的に整備します。

大規模災害時においても拠点施設として活用可能な施設の整備に向け、浜北第3分団庁舎の改築工事を実施した結果、地域防災力の充実強化につなげることができました。

♪ 火災による被害の軽減を図るため、違反対象物の早期是正及び積極的な火災予防広報活動に取り組めます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案しながら事業所に防火管理体制や消防用設備等の維持管理の重要性を周知し、法令等に適合しない対象には違反の是正を行うことにより法令遵守の意識の高揚につなげることができました。

火災予防広報活動については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、予定していた各署の広報イベントが縮小開催又は中止となったので、例年並みの広報活動ができませんでした。

♪ 市内全域の災害に迅速対応するため、消防ヘリコプター「はまかぜ」の機動力を最大限に活かし、各種災害対応に当たります。

2021年度中は、火災19件、救助13件、救急74件、その他10件、合計116件の災害出動しました。特に天竜区における災害出動に際し、機動力を活かして市民の安心及び安全のため活動しました。

♪ 消防ヘリコプター「はまかぜ」の安全運航体制の強化を図るため、操縦士の技量向上に努めます。

2021年度中に、操縦士1人が、計器飛行証明の資格（視界不良のなかでも計器を使って安全に飛行できることを証明できる資格）を取得することができました。現在の計器飛行証明資格取得済の操縦士は、4人となりました。

また、年間を通じて緊急操作訓練、模擬計器飛行訓練等を通じて操縦技術の向上に努めています。

♪ 消防救急体制の充実を図るため、消防・救急自動車の更新及び救急救命士等の資格者の育成を行います。

更新基準に基づき、計画的に高規格救急自動車4台や高度救命処置用資機材4式の更新及び整備を図りました。

また、救急救命研修所へ職員4人を派遣し救急救命士の養成や県消防学校救急科へ職員17人を派遣し救急隊員を養成するとともに、新たな特定行為である拡大2処置の認定救命士13人を養成し、病院到着前の救護体制を強化しました。

♪ SPD資器材管理委託事業の導入により、救急資器材管理の効率化と安定した補給体制の構築を図ります。

5月から救急資器材の調達・購入・補充などを一元管理する仕組みであるSPD資器材管理委託事業を運用開始し、市内7消防署に24種の救急資器材を約3か月分、保管する体制を整備しました。

なお、救急資器材のコスト削減や安定供給、救急隊員の在庫管理にかかる労務軽減へ繋がりました。

♪ 救命効果を高めるため、市民に対し応急手当の普及に努めます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため応急手当講習の開催が中止となる中、Web講習やオンライン講習を実施し、三密を避けた講習を行うとともに、講習人数を減らし時間を短縮した講習を実施することで応急手当講習の修了証等を発行する講習を1,787人に行いました。

♪ 救急隊にタブレット型端末を配備し、外国人傷病者対応の強化や大規模災害時の救急活動時の効率化・円滑化に取り組みます。

救急活動で、タブレット型端末を使用し、外国人傷病者に対して円滑なコミュニケーションを図ることを可能とするアプリ「救急ボイストラ」（12回）を活用した有効な情報収集や浜松市災害医療ネットワークで病院情報等を素早く確認することができスムーズな病院選定などに繋げることができました。

また、救急隊員の参加型研修にて現地へ行かなければならなかったものに対して、タブレット型端末を活用することでWeb形式で参加することができました。

♪ 119番通報をはじめとするあらゆる通報に対して、迅速的確に対応します。

24時間365日を通じた万全な通報対応体制の維持に加え、消防指令センター員を対象とした通報対応能力の向上に係る訓練や研修を計画的且つ効果的に実施したことで、迅速的確に119番通報の対応を図ることができました。

♪ 消防指令センター機能を適正管理し、システムと無線の正常稼働を維持します。

消防指令管制システムと消防救急デジタル無線設備に係る障害監視や定期点検のほか、消防救急デジタル無線設備のネットワーク機器の更新等を行った結果、消防指令センターの適正な機能維持とシステムと無線の正常稼働の成果に繋げることができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	2,784	一	2,682
特	0	特	0
企	0	企	0
計	2,784	計	2,682

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
消防施設の最適化、人材育成の充実 (消防総務課)	研修効果の業務活用率 (%)	98	98	100%	100%	A
	大規模災害時に防災拠点として活用可能な施設割合 (%)	96.2	96.2	100%		
消防総務管理事業	研修効果の業務活用率 (%)	98	98	100%	100%	A
	「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」に準拠した個人装備の充足に伴う更なる安全性の向上 (%)	50	50	100%		
消防庁舎運営事業	大規模災害時に防災拠点として活用可能な施設割合 (%)	96.2	96.2	100%	100%	A
	西消防署庄内出張所建設事業 (%)	100	100	100%		
消防団の防災体制の充実 (消防総務課)	公務災害発生件数の改善率 (過去5年の最多発生件数9件からの改善率) (%)	100	77.8	77%	80%	B
	消防団員の充足率 (%)	100	84.4	84%		
消防団活動事業	公務災害発生件数の改善率 (%)	100	77.8	77%	80%	B
	消防団員の充足率 (%)	100	84.4	84%		
消防団施設運営事業	女性消防団員の活動に配慮した消防団施設の数 (施設)	20	20	100%	100%	A
	耐震ランクⅢ相当の施設の解消率 (%)	96.0	96.6	100%		
火災予防体制の充実、火災による被害の軽減 (予防課)	特定防火対象物における自動火災報知設備の設置率 (%)	99.1	99.9	100%	60%	B
	市民の普及啓発参加人数 (万人)	6.5	1.4	21%		
火災予防指導事業	特定防火対象物における自動火災報知設備の設置率 (%)	99.1	99.9	100%	100%	A
火災予防啓発事業	市民の普及啓発参加人数 (万人)	6.5	1.4	21%	21%	C

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化(警防課)	訓練計画に対する実施回数(単年:回)	8,000	8,996	112%	87%	B
	消防車両更新台数(H27～累計)(台)	35	33	94%		
	整備計画に対する地震対策消防水利設置基数(H27～累計)(基)	70	69	98%		
	早期に治療が必要な重症以上の傷病者を病院に収容するまでの平均所要時間(分)	30	34	88%		
	応急手当講習受講者のうち修了証等を発行する講習の受講者数(人)	9,000	1,787	19%		
	救急車に乗務する救急救命士の数(人)	124	119	95%		
	訓練実施回数(単年)	130	131	100%		
	安全運航体制の強化【操縦士計器飛行証明取得】(人数)	3	4	133%		
	消防団車両更新台数(H27～累計)(台)	28	25	89%		
消防防災施設等維持管理事業	活動に影響を及ぼす状態となっている消防車両の故障の修繕率(%)	100	100	100%	88%	B
	消防用資機材の修繕率(%)	100	93	93%		
	活動に影響を及ぼす状態となっている消防水利の修繕率(%)	100	71	71%		
消防防災施設等整備事業	消防車両更新台数(H27～累計)(台)	35	33	94%	97%	B
	消防用資機材整備率(単年:%)	100	100	100%		
救急体制整備事業	早期に治療が必要な重症以上の傷病者を病院に収容するまでの平均所要時間(分)	30	34	88%	74%	B
	救急車に乗務する救急救命士の数(人)	124	119	95%		
	救急車に乗務する救急隊員の数(人)	234	229	97%		
	応急手当講習受講者のうち修了証等を発行する講習の受講者数(人)	9,000	1,787	19%		
消防航空隊運営事業【170】	年間飛行時間(単年)(時間)	300	203	67%	89%	B
	訓練実施回数(単年:回)	130	131	100%		
	安全運航体制の強化【操縦士計器飛行証明取得】(人数)	3	4	133%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化 (情報指令課)	災害通報受付から出動指令までに要した時間(分)	2	1.5	75%	87%	B
	消防団無線の24時間365日正常稼働(%)	100	100	100%		
消防情報通信ネットワーク事業【171】	消防情報システム並びに消防・救急デジタル無線システムの24時間365日の正常稼働達成率(%)	100	100	100%	100%	A
	119番通報の総受信件数に占める、緊急を要しない通報件数割合(%)	14	14	100%		

基本政策⑥	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道	
責任者	水道事業及び下水道事業管理者	朝月 雅則
SDGsのゴール	⑥水・衛生 ⑱実施手段	
評価	B	指標達成率の平均 97%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
安全な水を確実に届け続ける浜松の水道 （上下水道総務課、お客さまサービス課、水道工事課、浄水課、北部上下水道課、天竜上下水道課）	96%	B
未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道 （上下水道総務課、お客さまサービス課、下水道工事課、下水道施設課、北部上下水道課、天竜上下水道課）	99%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪『健全な水道経営の持続』に向けて、強固な経営基盤を確立するため、アセットマネジメントの導入による水道施設の配水区再編を含めた更新費用の抑制と平準化、料金制度適正化の検討、職員の技術力の維持向上などの取組を進めます。

『浜松市水道事業ビジョン』（2016年3月公表）に掲げる基本政策に基づき策定した『浜松市水道事業アセットマネジメント計画』の改定（2021年12月公表）を行いました。本改定版では、旧計画に盛り込んでいた老朽化対策以外の施策（配水区域再編による事業効率化や災害などへの強靱化、自己水源の有効活用など）や近年の物価上昇等による工事費の高騰、水需要の減少を見据えたダウンサイジングなどコスト縮減策を盛り込んでいます。今後は、本改定版に基づき、水道施設の更新費用抑制及び平準化等、各取組を実行し、経営基盤の強化に努めていきます。

- ♪『安定したサービスと安全な水道水の提供』に向けて、水道事業に経営統合した旧簡易水道について遠方監視システムの集約化等による運営の効率化を引き続き進めるほか、水道管路の調査点検・修繕を積極的に進めます。

水道事業に経営統合した旧簡易水道施設の維持管理向上のため、2021年度に天竜地区1施設、龍山地区3施設の整備を実施し、必要な遠方監視システムの整備をすべて完了しました。また、市全域において水管橋を含む管路や仕切弁の点検、漏水調査を計画的に実施し漏水箇所などの早期修繕を行いました。

♪『強靱で安心できる水道システムの構築』に向けて、アセットマネジメント計画に基づき上水道の基幹管路及び水道施設の耐震化を重点的に進め、被災後の断水リスクの軽減に努めます。

基幹管路の耐震化に取り組んだ結果、基幹管路耐震適合率は78.7%（前年度末76.9%）に向上しました。老朽化した水道施設の設備更新等と併せて概ね計画どおりに進めることが出来ました。

♪『良好な環境の創造』に向けて、下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽を効果的に整備する総合的な汚水処理（10年プラン）の進捗や下水道未接続世帯への接続勧奨の強化による下水道接続率の向上を図ります。

汚水衛生処理率（下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等の汚水処理施設を利用して人口の割合）は88.2%（前年度末87.7%）に向上しました。

下水道未接続世帯への接続勧奨については、戸別訪問及び下水道への切り替え依頼に関する郵送等の取組により、下水道水洗化率（接続率）は96.6%（前年度末96.4%）に向上し、目標を達成しました。

♪『安全で強靱な下水道機能の確保』に向けて、基幹管路の耐震化などの地震対策を行うほか、浸水被害が予想される地域を対象とする内水対策など関連部署と連携した浜松市総合雨水対策計画に基づき浸水対策を進めます。

西遠浄化センターや館山寺浄化センターなどの下水道施設や基幹管路の耐震化を計画どおり進めました。また、浸水対策として関連部署と連携した浸水対策事業を進め、このうち安間川右岸天王雨水ポンプ場の運転開始等の成果により、都市雨水対策達成率は62.5%（前年度末62.4%）に向上し、計画どおり進めることができました。

♪『持続可能な下水道経営の推進』に向けて、効率的な建設事業の推進などによる企業債残高の削減を図るほか、下水道西遠処理区の運営委託方式による事業を適切に監視（モニタリング）します。

『浜松市下水道ビジョン』（2016年3月公表）の基本理念に則り、将来の理想像を実現するべく、今後50年間の主要事業及び投資計画・財政計画の概要を定めた『浜松市下水道事業アセットマネジメント計画』（2021年12月公表）を策定しました。今後は、本計画に基づき下水道施設の更新費用抑制及び平準化等、各取組を実行し経営基盤の強化に努めていきます。

下水道西遠処理区の運営委託方式による事業については、適切に監視（モニタリング）を行い、実施契約に定められた業務（経営、改築、維持管理）を運営権者が要求水準書を満たすように安定的かつ確実に遂行していることを確認しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	6,288	一	6,164
特	167	特	165
企	56,509	企	54,986
計	62,964	計	61,315

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
安全な水を確実に届け続ける浜松の水道 (上下水道総務課、お客さまサービス課、水道工事課、浄水課、北部上下水道課、天竜上下水道課)	企業債残高(億円)	248	242	102%	96%	B
	共同住宅における小規模貯水槽の設置残件数(件)	1,479	1,638	90%		
	検針業務等の包括委託	継続	継続	100%		
	水道の基幹管路耐震適合率(%)	79.0	78.7	99%		
	水安全計画の策定(%)	90	90	100%		
	水源上流域の調査・危害対応策作成(%)	90	90	100%		
	飲料水供給施設の水質検査受検率(%)	97	97	100%		
	飲料水供給施設の水質適合率(%)	97	80	82%		
浜松市水道事業(水道事業費用)	水道事業の企業債残高(億円)	248	242	102%	67%	B
	職員定数(人)	149	149	100%		
	他の自治体等との合同防災訓練の実施回数(回)	4	2	50%		
	啓発事業の開催回数(回)	1	0	0%		
	指定工事業者の違反行為(件)	0	5	0%		
	検針業務等の包括委託	継続	継続	100%		
	漏水率(%)	3.9	6.6	59%		
	水安全計画の策定(%)	90	90	100%		
浜松市水道事業(資本的支出)【172】	水道事業の企業債残高(億円)	248	242	102%	99%	B
	水道の基幹管路耐震適合率(%)	79.0	78.7	99%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道 (上下水道総務課、お客さまサービス課、下水道工事課、下水道施設課、北部上下水道課、天竜上下水道課)	下水道事業の企業債残高(億円)	1,450	1,400	103%	99%	B
	汚水衛生処理率(%)	92.3	88.2	95%		
	下水道の基幹管路耐震適合率(%)	99.4	99.4	100%		
	下水道人口普及率(%)	81.4	81.4	100%		
	中部・館山寺浄化センターのエネルギー使用量(電力)削減率(対H25年度比:%)	13	14.5	111%		
	下水処理場への流入水質異常件数(件)	0	0	100%		
	下水汚泥の100%再生利用(%)	100	100	100%		
	下水道水洗化(接続)率(%)	96.6	96.6	100%		
	農業集落排水地区数(地区)	4	4	100%		
	浜松市下水道事業(下水道事業費用)	下水道事業の企業債残高(億円)	1,450	1,400		
職員定数(人)		97	93	104%		
防災訓練(研修)の実施回数(回)		1	1	100%		
西遠コンセッション事業の導入		コンセッション実施	コンセッション実施	100%		
下水道水洗化(接続)率(%)		96.6	96.6	100%		
中部・館山寺浄化センターのエネルギー使用量(電力)削減率(対H25年度比:%)		13	14.5	111%		
下水処理場への流入水質異常件数(件)		0	0	100%		
下水汚泥の100%再生利用(%)		100	100	100%		
浜松市下水道事業(資本的支出)【172・173】	下水道事業の企業債残高(億円)	1,450	1,400	103%	100%	A
	下水道の基幹管路耐震適合率(%)	99.4	99.4	100%		
	下水道人口普及率(%)	81.4	81.4	100%		
	都市部における雨水調整池や排水ポンプ等整備率(%) (安間川・高塚川流域)	100	100	100%		
浄化槽助成事業	合併処理浄化槽設置基数(基)	28,900	26,077	90%	90%	B

環境・エネルギー

理想の姿 (30年後)	◆ 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。
政策の柱 (10年後)	◆ ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。 ◆ 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。
基本政策①	環境と共生した持続可能な社会の実現
責任者	環境部長 藤田 信吾
SDGsの ゴール	③保健 ④教育 ⑥水・衛生 ⑦エネルギー ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段
評価	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold; display: inline-block;">B</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> 指標達成率の平均 <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">97%</div> </div>

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり（環境政策課）	95%	B
豊かで安全・健康で快適な環境づくり（環境保全課）	100%	A
環境に配慮した資源循環型社会の構築（ごみ減量推進課）	83%	B
環境に配慮した資源循環型社会の構築（南清掃事業所）	100%	A
環境に配慮した資源循環型社会の構築（平和清掃事業所）	100%	A
環境に配慮した資源循環型社会の構築（浜北環境事業所）	100%	A
環境に配慮した資源循環型社会の構築（天竜環境事業所）	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（ごみ減量推進課）	—	—
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（廃棄物処理課）	93%	B
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（南清掃事業所）	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（平和清掃事業所）	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（浜北環境事業所）	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理（天竜環境事業所）	100%	A
不法投棄対策の推進（産業廃棄物対策課）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 地球温暖化対策を推進するため、国民運動COOL CHOICE*の啓発や省エネ住宅、電気自動車の普及促進により、市内の温室効果ガス排出量の削減を図ります。

次世代住宅講座（3回、参加者計16人）や住宅展示場にて住宅を検討している方に向けて省エネ住宅の新築・リフォームに関するチラシ、冊子を配布し、省エネ住宅のメリットなどの周知を行いました（9、12月の2回）。また、広報はままつに国民運動COOL CHOICEに関する記事の掲載や、市ホームページへ宅配便の再配達防止や省エネ住宅、スマートムーブなどの内容を掲載し内容を充実させることで市民に対し啓発しました。

電気自動車の普及促進についてはわくわくエコスクールにて小学生やその親に地球環境問題や電気自動車の仕組みなどについて解説するとともに、電気自動車のモデルカーにおける実験等を通じて学ぶことができる体験型環境授業を実施し（参加者計44名）普及促進を図りました。

*地球温暖化対策のためのあらゆる「賢い選択」を促す国民運動

- ♪ 市有施設の省エネルギー化を推進するため、幼稚園、ふれあい交流センターなどの旧型蛍光灯のLED化を実施します。

ふれあいセンター交流センター、幼稚園、龍山保健センターなど32施設において、旧型蛍光灯を消費電力が少ないLED照明に切替えました。（2,514台）

- ♪ 特定外来生物クリハラリスによる生態系、農林業、市民生活への被害を未然に防ぐため、捕獲プランに基づき根絶に向けた防除を実施します。

2019（令和元）年度に策定した「クリハラリス捕獲プラン」に基づく防除を推進するため、市民を対象とした捕獲講習会を2回開催し、新たに市民ボランティア33人に捕獲従事者として登録していただきました。また、行政・関係団体・専門家等で構成する「浜松市クリハラリス対策協議会」を2回開催し、効果的な捕獲方法や今後の事業計画などについて協議しました。

2021（令和3）年度は、市民ボランティアにより518頭、業務委託により1,441頭の合計1,959頭を捕獲しました。2021（令和3）年度末時点の生息数の目標は9,500頭でしたが、捕獲実績及びモニタリング調査の結果から約8,000頭に減少していると推測されます。

- ♪ 環境政策とSDGsを一体的に推進するため、デジタルマーケティングによる周知啓発に取り組みます。

市民に環境政策の周知とSDGsの普及啓発を図ることを目的に、Youtube上でエコレシピ、海洋プラスチックごみ、COOL CHOICEなどをテーマとした11本のバンパー広告（6秒の動画広告）及び3本のインストリーム広告（15秒の動画広告）を配信しました。総計で約761万回を配信したところ、約571万回の視聴及び約6,000回のクリック（当該広告から浜松市公式ホームページ等への遷数）があり、市民の環境政策やSDGsへの関心を喚起しました。

♪ ごみの減量や資源化を推進するため、食品ロス対策やプラスチック製容器の削減と分別の徹底、事業系一般廃棄物の適正処理を進めるとともに、「一般廃棄物処理基本計画」の改定に取り組めます。

エコレシピ動画（5本）の市ホームページでの公開、市民のエコレシピの実践を促す「はままつエコレシピInstagramハッシュタグキャンペーン」（投稿数650件）の実施、市内事業者の「食品ロス削減協力店制度」への登録・協力（R3年度末現在、登録店：220店舗）により、食品ロス削減の啓発に取り組めました。また、「はままつ脱プラスチック推進事業者」の登録制度（R3年度末現在、11事業者、66店舗が登録）により、事業者にプラごみ削減意識の啓発を進めました。さらに、市内事業者にチラシを配布し、一般廃棄物の適正処理を促しました。

一般廃棄物処理基本計画の改定は、浜松市環境審議会での審議を経て、パブリック・コメントを実施し、計画の改定版を完成・公表しました。

令和3年度のごみ減量の実績として、一人1日当たりの家庭系ごみ排出量は492gと、コロナ禍の巣ごもり等で増えた前年度の504gに比べ、12gの減少との結果となりました。

♪ 海洋プラスチックごみ対策を推進するため、市民、企業等に対するプラスチックごみの発生抑制や適正処理の周知啓発に取り組めます。

市民への周知のため、海洋プラスチックごみ問題に関する環境学習プログラムを9回開催し、583名が受講しました。また、海洋プラスチックごみ問題をテーマとした環境劇を8つの小学校で上演し、1,010名の児童が鑑賞しました。

自発的に海岸等の清掃をするボランティア団体の支援として、47件の申請に対し、ごみ袋950枚、軍手370双を提供しました。

安全できれいな海岸や砂丘を確保するとともに、アカウミガメが安全に上陸・産卵できる砂浜を確保するため、遠州灘海岸14地点においてウェルカムクリーン作戦を開催し、約2,400人の市民・団体・企業が参加し、約3.3トンのごみを回収しました。

♪ 新清掃工場及び新破碎処理センターの造成・アプローチ道路工事、工場建設工事の実施など、令和6年度の稼働に向けて整備を進めます。

造成工事として土工、法面工、排水工、調整池工を実施し、近隣市道から工場までのアプローチ道路工事として橋梁工、擁壁工を実施しました。

工場建設工事では、建物の基礎工を実施しました。

また、収集車両の運搬ルートである熊小松天竜川停車場線、天竜紙板南線の道路改良工事を実施し、拡幅整備を概ね完了しました。

♪ 令和11年度に新たな西部清掃工場を稼働させるため、施設更新基本計画を策定します。

施設更新基本計画の策定において、新たな西部清掃工場の施設規模や処理方式などの検討を行いました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	11,706	一	11,812
特	0	特	0
企	0	企	0
計	11,706	計	11,812

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり (環境政策課)	市有施設の電気使用量 (MWh)	115,720	2022. 8頃確定	—	95%	B
	市域からの温室効果ガス排出量 (Kt)	5,033	2024. 4頃確定	—		
	環境に配慮して生活していると思う人の割合 (%)	40	38	95%		
地球環境保全貢献事業 【138・139・143】	市域からの温室効果ガス排出量 (Kt)	5,033	2024. 4頃確定	—	72%	B
	市有施設の電気使用量 (MWh)	115,720	2022. 8頃確定	—		
	国民運動クールチョイスへの個人賛同数 (H28～累計) (人)、浜松市収集分	11,500	10,998	95%		
	気候変動に対応した適応策の認知度 (%)	41.4	25.8	62%		
	市有施設における旧型蛍光灯 (年間点灯時間2,000時間以上) のLED化率 (%)	36.2	22.0	60%		
環境教育推進事業	環境学習指導者養成講座による人材育成人数 (H26～累計) (人)	80	77	96%	89%	B
	「Eスイッチプログラム」受講者数 (人)	10,000	7,128	71%		
	ESDモデルプログラム実施箇所数 (箇所)	4	5	125%		
生物多様性保全事業 【134・135】	「生物多様性はままつ戦略」「生物多様性」の理解度 (%)	50	22.3	44%	62%	B
	ヤリタナゴ生息数 (匹)	64	18	28%		
	クリハラリス生息数(頭)	9,500	8,000	118%		
	生きものパートナーシップ協定の締結数 (件) ※累計	2	2	100%		
	市民参加型生きもの調査の参加人数 (人)	300	120	40%		
環境とSDGs一体推進トリアル事業	SDGsの認知度 (%)	55.0	72.4	131%	100%	A
豊かで安全・健康で快適な環境づくり (環境保全課)	大気環境基準4項目 (SO ₂ 、NO ₂ 、CO、SPM) の環境基準値達成割合 (%)	100	100	100%	100%	A
	自動車騒音の要請限度内達成割合 (%)	100	100	100%		
	佐鳴湖のCOD (化学的酸素要求量) ※5ヶ年移動平均値	8以下	7.3	100%		
水質保全事業【136】	公共用水域の環境基準達成率 (%)	95	94.3	99%	99%	B
	佐鳴湖のCOD (化学的酸素要求量) ※5ヶ年移動平均値	8以下	7.3	100%		

SO₂：二酸化硫黄 NO₂：二酸化窒素 CO：一酸化炭素 SPM：浮遊粒子状物質

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
環境に配慮した資源循環型 社会の構築 (ごみ減量推進課)	一人1日あたりのごみ排出量 (g)	857	820	104%	83%	B
	リサイクル率 (%)	27	17.9	66%		
ごみ減量・リサイクル推 進事業【129・130・ 131】	ごみの総排出量 (t)	244,733	238,417	102%	82%	B
	一人1日あたりのごみ排出量 (g)	857	820	104%		
	リサイクル率 (%)	26.8	17.9	66%		
	一人1日あたりの家庭ごみ排出量 (g)	350	492	71%		
	学校連携事業 参加児童数 (%)	50	37.66	75%		
環境に配慮した資源循環型 社会の構築 (南清掃事業所)	ごみ収集委託事業所への訪問及び確認 (ごみ収集事業) (回以上)	4	4	100%	100%	A
環境に配慮した資源循環型 社会の構築 (平和清掃事業所)	ごみ収集委託事業所への訪問及び確認 (ごみ収集事業) (回以上)	4	4	100%	100%	A
	委託事業所への訪問及び確認(資源物処 理) (回以上)	4	4	100%		
環境に配慮した資源循環型 社会の構築 (浜北環境事業所)	ごみ収集委託事業所への訪問及び確認 (ごみ収集事業) (回以上)	4	4	100%	100%	A
	委託事業所への訪問及び確認(資源物処 理) (回以上)	4	4	100%		
環境に配慮した資源循環型 社会の構築 (天竜環境事業所)	ごみ収集委託事業所への訪問及び確認 (ごみ収集事業) (回以上)	4	4	100%	100%	A
	委託事業所への訪問及び確認(資源物処 理) (回以上)	4	4	100%		
安全・安心で安定したご み・し尿等の処理 (ごみ減量推進課)	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
安全・安心で安定したご み・し尿等の処理 (廃棄物処理課)	新清掃工場建設の進捗率 (%)	30	30	100%	93%	B
	西部衛生工場の長寿命化工事の件数によ る進捗率 (%)	91.2	79.4	87%		
西部清掃工場更新事業 【133】	西部清掃工場の更新事業計画策定の進捗 率 (%)	55	55	100%	100%	A
新清掃工場整備事業 【132】	新清掃工場建設の進捗率 (%)	30	30	100%	100%	A
	PFI事業 (設計・建設) の進捗率 (%)	24	24	100%		
	施設整備に係る環境影響評価事後調査の 進捗率 (%)	52	52	100%		
	施設整備に係るモニタリング業務の進捗 率 (%)	64	64	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 (南清掃事業所)	焼却場の安定稼働焼却量(118,000t)に対する安全率(%)	±5.00	1.02	100%	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 (平和清掃事業所)	粗大・不燃ごみ等破碎処理における破碎処理センター稼働率(%)	87.5	88.4	101%	100%	A
	平和最終処分場第2期埋立進捗率(%)	53.0	52.6	100%		
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 (浜北環境事業所)	埋立進捗率(%)	59.6	59.71	100%	100%	A
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 (天竜環境事業所)	旧ごみ処理施設の解体業務(件)	1	1	100%	100%	A
不法投棄対策の推進 (産業廃棄物対策課)	生活環境に影響を及ぼすおそれのある産業廃棄物の不法投棄件数(件)	0	0	100%	100%	A
産業廃棄物適正処理推進 事業	生活環境に影響を及ぼすおそれのある産業廃棄物の不法投棄件数(件)	0	0	100%	95%	B
	産業廃棄物処理業者、排出事業者等への立入検査予定件数に対する実施率(%)	100	87.6	87%		
	高濃度PCB含有電気機器保有等事業者への立入検査予定件数に対する実施率(%)	100	100.7	100%		

基本政策②	再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上	
責任者	カーボンニュートラル推進事業本部長 村上 隆康	
SDGsのゴール	⑦エネルギー ⑨イノベーション ⑪都市	
評価	A	指標達成率の平均 100%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
再生可能エネルギー等の導入 （カーボンニュートラル推進事業本部）	100%	A
省エネルギーの推進 （カーボンニュートラル推進事業本部）	100%	A
エネルギー関連ビジネスの創出 （カーボンニュートラル推進事業本部）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

♪ 太陽光やバイオマス、風力、小水力など地域特有の再生可能エネルギーの適正な導入を促進します。

国内有数の日照時間に恵まれた地域特性を活かし、太陽光発電の導入を積極的に推進し、太陽光発電の導入量は565,894kWと、引き続き全国1,741市区町村の中でトップの座を維持しています。（経済産業省発表2021.12月現在）

風力発電では、2018（平成30）年度に公表した風力ゾーニングを元に事業者が事業を計画し、現在、陸上の風力発電では環境アセス中の案件が2件あり、洋上風力発電についても事業の相談が寄せられています。

バイオマス発電では、浜松市廃棄物処理施設の設置等に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく手続きを進めている計画が1件あります。

小水力発電については、天竜区で2件事業計画が進んでいます。

♪ 既存の太陽光発電など再生可能エネルギー由来の発電施設の適正な維持管理を促進し、地域と調和した分散型電源の確保を図ります。

既存の太陽光発電施設を適正に管理するため、発電設備を所有する事業者や建設・保守点検事業者を対象としたセミナーを開催し、啓発を行いました。

再生可能エネルギーの拡大と地域との共生の両立を目指すため、2019（令和元）年度に制定（2020年度施行）した「浜松市適正な再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」により、太陽光発電設備（20kW以上）や風力発電設備（100kW以上）の適正な設置を推進しています。また、「浜松市太陽光発電・風力発電施設に関するガイドライン」の見直しを毎年度行い、適正な導入を促進しています。

♪ 浜松市スマートシティ推進協議会を中心に官民連携により、エネルギーの最適利用やスマートコミュニティの構築などスマートプロジェクトを推進します。

「浜松版スマートシティ」の実現を目指し、「浜松市スマートシティ推進協議会」（会員：182団体 ※2022年3月末現在）が中心となり、地域内外の有識者や経済界、金融機関、行政が一体となった再生可能エネルギー等の導入やスマートコミュニティ構築など、スマートシティの実現に資するプロジェクトの創出に向けて、調査、検討を進めました。浜北区役所跡地へ開発整備事業として誘致した、環境への配慮や災害対応力の強化、地域のにぎわい創出につながる街づくりを目指す「浜北区役所跡地等スマート化事業」は、各種法令手続きや地元説明等を経て、工事が開始されました。また、「山梨県と浜松市との幸福循環地域連携に関する共同宣言（2021年12月）」を踏まえ、令和4月3日に、浜松市スマートシティ推進協議会の協力のもと、「山梨県&浜松市の水素セミナー」を開催しました。

♪ 平常時のエネルギーコストの軽減と非常時のBCPの強化につながる太陽光発電、省エネ設備、蓄電池を協働センター34か所に導入するほか、民間事業者への導入補助を行い、事業活動のエネルギーセキュリティの向上を促進します。

平常時のエネルギーコストの軽減と非常時のBCPの強化のため、市内34か所の協働センターに太陽光発電、省エネ設備、蓄電池を設置しました。

♪ 株式会社浜松新電力と連携し、再生可能エネルギー由来の地産電力の供給や、自家消費型の太陽光発電の導入を促進します。

再生可能エネルギーの地産地消を推進する(株)浜松新電力の運営に民間事業者8社とともに参画し、浜松市内の太陽光発電やバイオマス発電（ごみ発電）等のクリーンで安価な再生可能エネルギーの地産電力を、市内の公共施設や事業者、一般家庭に供給しています。本市施設とは、24,808kW（2021年度末）を契約しています。また、事業者への自家消費型の太陽光発電等や蓄エネ、省エネ設備の導入を促進するため、「浜松市創省蓄エネ相談」により、相談や診断、計画策定の支援など24件を実施しました。

♪ 市内の総消費電力に相当する電気を地域の再生可能エネルギーで生み出すことにより、2050年までに「浜松市域“RE100”」の実現を目指します。

2050年に市内の総電力使用量に相当する電気を市内の再生可能エネルギーで生み出すことができる状態「浜松市域“RE100”」を目指し、浜松市の強みである「エネルギー」と「林業」を活かし、①再生可能エネルギーの導入・利用拡大、②徹底した省エネ+イノベーション、③森林の二酸化炭素吸収の取り組みを進めました。2021年度（令和3年度末）時点での再生可能エネルギー電力自給率は63.9%になりました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	506	一	484
特	0	特	0
企	0	企	0
計	506	計	484

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
再生可能エネルギー等の導入 (カーボンニュートラル推進事業本部)	エネルギー（電力）自給率（%）	16.3	18.1	111%	100%	A
スマートシティ推進事業 【140・165】	太陽光発電量（MWh）	640,000	738,581	115%	98%	B
	太陽光発電導入件数（事業用）の全国順位	1	1	100%		
	バイオマス発電所設置計画策定に向けた進捗状況	計画調整	計画調整	100%		
	ガスコージェネレーション発電量（MWh）	52,000	47,002	90%		
	再エネによる電力自給率（%）	15.2	17.2	113%		
	再エネ導入容量（MWh）	760,000	856,557	112%		
	エネルギー（電力）自給率（%）	16.3	18.1	111%		
省エネルギーの推進 (カーボンニュートラル推進事業本部)	エネルギー（電力）自給率（%）	16.3	18.1	111%	100%	A
スマートシティ推進事業 【145・146・165】	浜松市スマートシティ協議会参画企業数（社）	150	180	120%	98%	B
	エネルギー（電力）自給率（%）	16.3	18.1	111%		
	スマートプロジェクトの創出件数（H28～累計）（件）	10	9	90%		
	再エネ・省エネ事業者認定制度認定事業所数	28	33	117%		
	スマートプロジェクトの実装件数（H28～累計）（件）	1	1	100%		
	浜松市マイクログリッド事業の進捗状況	実装	実装	100%		
エネルギー関連ビジネスの創出 (カーボンニュートラル推進事業本部)	新電力会社における契約電力量（KW）	18,000	24,808	137%	100%	A
スマートシティ推進事業 【142】	エネルギー（電力）自給率（%）	16.3	18.1	111%	78%	B
	新電力会社における契約電力量（KW）	18,000	24,808	137%		
	新電力会社の設立	継続運営	継続運営	100%		
	スマートプロジェクトの創出件数（H28～累計）（件）	10	9	90%		
	総合エネルギー事業の構築	自家消費モデルの実施	自家消費モデルの検討	0%		

健康・福祉

理想の姿 (30年後)	◆ 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。
政策の柱 (10年後)	◆ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。 ◆ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。
基本政策①	人と人とのつながりをつくる社会の実現
責任者	健康福祉部長 山下 昭一
SDGsの ゴール	①貧困 ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑯平和
評価	B 指標達成率の平均 95%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
超高齢社会への対応 （高齢者福祉課）	—	—
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進（福祉総務課）	98%	B
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進（高齢者福祉課）	—	—
適正な生活保護扶助費の給付 （福祉総務課）	100%	A
超高齢社会における介護保険事業の健全で安定した運営 （介護保険課）	78%	B
国民健康保険事業の健全で安定した運営 （国保年金課）	100%	A
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 （障害保健福祉課）	97%	B
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 （障害者更生相談所）	98%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 第4次浜松市地域福祉計画に位置付けた3つのリーディングプロジェクトである①地区社会福祉協議会への活動支援、②コミュニティソーシャルワーカーの配置支援、③多機関の協働による包括的相談支援体制の構築を推進し、より一層の地域福祉活動の進展を図ります。

①地区社協への活動支援として、ボランティアコーナーを新たに1地区で開設しました。また、市社協の検討会に出席し、地区社協への支援強化に取り組みました。

②コミュニティソーシャルワーカーの配置支援を行い、1名を増員しました。コミュニティソーシャルワーカーの個別支援として、年間1,832件の相談に対応しました。

③多機関協働による包括的相談支援体制の構築として、ごみ屋敷、多頭飼育、ヤングケアラー等の庁内ワーキングに参加するとともに、市職員に対し”断らない”相談支援体制づくりの研修会を開催しました。

- ♪ はままつ友愛の高齢者プランに基づき、地域共生社会の実現のため、「地域包括ケアシステム」のさらなる深化・推進を図ります。

市内の医療・介護・福祉等の専門職で構成する、「地域包括ケアシステム推進連絡会」を2回開催したほか、推進連絡会を構成する各部会（連携、市民啓発、研修・情報共有、ACP[※]）を開催（計14回）し、課題解決に向けた検討及び活動を実施しました。

※ACP…アドバンス・ケア・プランニング

- ♪ 高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送ることができるよう、地域ケア会議を効果的に実施し、高齢者への適切な支援に繋がる取り組みとともに、複雑・困難な事例を解決するため、多機関協働により地域包括支援センターの課題解決力の向上を図ります。

支援困難なケースや自立支援・重度化防止に向けた検討が必要なケースについて、多職種・多機関が連携協働して課題解決に向けた検討を行うため、地域包括支援センターが中心となり、個別地域ケア会議を128回実施しました。

- ♪ 生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、生活支援体制づくり協議体において、地域のニーズや社会資源を把握し、サロン活動や家事支援・移動支援等、地域の実情に応じた支え合いの取り組みを推進します。

生活支援体制づくり協議体では、市域レベルで3回、22協議体ある地域包括支援センター圏域レベルで48回の話し合いを持ち、地域ニーズとサービス提供の検討を行いました。

- ♪ 介護職員等に対する奨学金返済支援、キャリアアップ研修費用の助成等により、介護人材の確保・定着、質の向上に向けた取り組みを推進するほか、関係機関・団体から選任した構成メンバーにより介護人材確保推進検討会を立ち上げ、より効果的な人材確保対策の検討、既存事業の見直しに取り組みます。

学識経験者・学生・介護事業所・若手職員から構成した「介護人材確保推進検討会」では、現場の意見を踏まえ会議を重ね、2022年度には夏休み期間中に介護施設において介護職員の子どもや施設近隣の子どもを預かる「介護TERAKOYA事業」を展開し、介護職員の負担軽減や子どもの高齢者や介護の現場に触れる機会を提供します。

このほか、10人への奨学金返済支援、152人へのキャリアアップ研修費用の助成、6名の介護の担い手外国人支援事業により、介護人材の確保・定着、質の向上に取り組みました。

- ♪ 認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して、市民へ認知症の正しい知識の普及啓発を図るため、認知症サポーター養成講座を開催するとともに、地域で認知症高齢者を見守る「チームオレンジ」の構築及びその拠点となる認知症カフェの運営支援など、認知症施策の推進に取り組みます。

認知症に関する正しい知識の普及のため、認知症サポーター養成講座を開催し、2,863人が受講しました。また、認知症の人やその家族を支援するため、認知症カフェの設置運営補助及び認証を実施しました。チームオレンジ構築に向けては、基盤づくりの一つとして、チームオレンジステップアップ研修を実施し、認知症サポーターや認知症カフェ運営事業者等、49名が参加したほか、モデル地区を設定してチームオレンジ構築に向けた取り組みを展開しました。

- ♪ 自立支援、介護予防・重度化防止のため、地域の通いの場としてのロコモーショントレーニング事業や、地域リハビリテーション、栄養・口腔機能に関するフレイル予防の知識の普及啓発、ささえあいポイント事業によるボランティア活動を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。

ロコモーショントレーニング事業について、地域の高齢者が集まる通いの場等において、13,426人の方が取り組みました。また、ロコモーショントレーニング事業の継続やフレイル予防に向け、地域の高齢者が集まる通いの場等に、リハビリテーション専門職を28回派遣しました。

- ♪ 医療的ケア児や重症心身障害児等に対する相談体制を強化するため、医療及び福祉の両分野の知識をもつ医療的ケア児等コーディネーターを配置し、退院後の日常生活の支援に取り組みます。

医療的ケアを必要とする児童や重症心身障害児等に関する相談に応じ、必要な情報の提供、助言及びサービス等の利用調整等を行う医療的ケア児等コーディネーターを配置しました。医療的ケア児等及びその家族の実人数14人の支援に取り組みました。

- ♪ 施設入所者や精神科病院入院者、親元からの自立を考えている障がいのある人が、地域において自立した生活を送るため、地域生活の体験の機会・場を提供し、地域移行への推進に取り組みます。

地域において自立した生活を送るためのひとり暮らし生活体験の機会の提供を行いました。2人が体験利用を活用しました。

- ♪ 精神に障がいのある人が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて、保健、医療、福祉などの支援者の連携による支援体制づくりに取り組みます。

精神に障がいのある人が、地域で安心して暮らせることを目標に、保健、医療、福祉及び当事者による支援体制の協議の場として「浜松市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム推進連絡会」を設置し、代表者会議を2回、4つのワーキンググループを延べ32回開催しました。

地域移行に向けて多職種の連携が必要なケースの検討を行い、入院中から必要な支援や役割分担を確認することで、退院に向けた具体的な支援につなげることができました。

- ♪ 人生の最終段階において、自らが希望する医療やケアを受けるために、元気なうちから前もって、信頼する人たちと話し合い、共有する「アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)」の普及啓発に取り組みます。

アドバンス・ケア・プランニングの普及啓発のため、市民向けの啓発冊子「人生会議手帳」を区長寿保険課や地域包括支援センター等で配布しました。

また、医師会や地域包括ケアシステム推進連絡会ACP部会委員の協力により、市民や医療・介護に関わる専門職を対象に、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定支援をテーマに研修会を開催し、普及啓発に取り組みました。

- ♪ 国保被保険者に対し、AI等のデジタル手法を活用し特定健診受診率向上を目指し、生活習慣病の早期発見、重症化予防に取り組むとともに、糖尿病性腎症の重症化を予防するため、医療機関と連携したプログラムにも取り組みます。

AIの分析結果に基づき、国保特定健診未受診者から7万人を選定し、特定健診受診勧奨通知を発送しました。通知対象者の特定健診受診率は19.0%^{*}でした。また、「浜松市国民健康保険糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の運用を6月から開始し、糖尿病性腎症発症及び重症化リスク保有者1,245人へ医療機関への受診勧奨通知を発送し、412人

(33.1%)^{*}が医療機関へ受診しました。

※2022年3月末時点暫定値

- ♪ 福祉政策の拠点である福祉交流センターを長期的に活用するため、大規模改修工事を行います。

福祉交流センターは、開館から38年が経過し、建物・設備が老朽化してきたことから、2022年8月のリニューアルオープンを目指し、大規模改修を行っています。利便性向上のため、社会福祉協議会や民児協、シニアクラブの事務室を1、2階に集約するとともに、ユニバーサルデザインに配慮し、Wi-Fi環境も整備します。また、福祉政策の拠点として、新たに障がい者基幹相談支援センター、更生保護サポートセンターも入居します。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	54,919	一	49,028
特	156,007	特	152,609
企	0	企	0
計	210,926	計	201,637

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		主要事業				
超高齢社会への対応 (高齢者福祉課)	健康寿命の延伸 (歳)	男73.68 女76.64	—	—	—	—
	お達者度の延伸 (歳)	男19.07 女22.10	—	—	—	—
高齢者施設運営事業 【120】	ふれあい交流センターへ転換 利用者数 (人)	369,000	241,694	65%	65%	B
シニアクラブ支援事業 【24・126】	シニアクラブ加入者率 (%)	10	7.6	76%	52%	C
	シルバーサポーター派遣回数 (回)	176	50	28%		
認知症施策推進事業 【99】	認知症サポーター養成人数・単年度 (人)	3,500	2,863	81%	91%	B
	認知症サポート医養成人数 (2005～累 計) (人)	85	80	94%		
	認知症チェックリストの配布数・単年度 (人)	3,500	4,000	114%		
老人福祉施設整備費助成 事業 (補助金)	特別養護老人ホームの定員 (人)	5,000	4,888	97%	97%	B
介護保険事業 (ロコモーショントレ ニング事業) 【22・ 124】 (ささえあいポイント事 業) 【23・125】 (地域包括支援センター 運営事業) 【97】 (在宅医療・介護連携推 進事業) 【98・101】	ロコモーショントレーニング実参加者数 (人)	16,600	13,426	80%	93%	B
	ささえあいポイント事業登録者数 (人)	4,550	4,129	90%		
	地域包括支援センター総合相談件数 (件)	50,200	55,632	110%		
	在宅医療・介護連携相談センター相談件 数 (件)	1,050	1,322	125%		
	市民・専門職に対する人生の最終段階に おける医療・ケアについての講演会・研 修会の実施回数 (2019～累計) (回)	30	29	96%		
すべての人が安心していき いきと暮らすことのできる 地域福祉の推進 (福祉総務課)	地区社会福祉協議会の設置数 (団体)	58	56	96%	98%	B
	コミュニティソーシャルワーカーの配置 人数 (人)	15	15	100%		
地域福祉推進事業 【26・106・107・128】	地区社会福祉協議会の設置数 (団体)	58	56	96%	88%	B
	コミュニティソーシャルワーカーの配置 人数 (人)	15	15	100%		
	地域ボランティアコーナー開設数 (か 所)	58	49	84%		
	相談窓口における高齢者の「いきがい相 談」に関する相談件数 (件)	500	303	60%		
	コミュニティソーシャルワーカーによ る新規個別相談平均件数 (1人当たりの 年間件数) (件)	70	152	217%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進 (高齢者福祉課)	健康寿命の延伸 (歳)	男73.68 女76.64	—	—	—	—
	お達者度の延伸 (歳)	男19.07 女22.10	—	—	—	—
地域高齢者見守り・支援事業	ひとり暮らし高齢者等情報把握者数 (人)	135,000	138,662	102%	100%	A
シルバー人材センター支援事業 【20・122】	シルバー人材センター会員数 (人)	4,590	4,370	95%	97%	B
	会員の就業率 (%)	80	80.6	100%		
	契約金額 (百万円)	1,771	1,749	98%		
適正な生活保護扶助費の給付 (福祉総務課)	生活保護世帯における後発医薬品使用率 (%)	83	92	110%	100%	A
生活保護扶助事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
超高齢社会における介護保険事業の健全で安定した運営 (介護保険課)	認知症対応型共同生活介護施設の定員 (人)	1,278	1,278	100%	78%	B
	介護サービス事業者への実地指導数 (件)	400	59	14%		
	中山間地域を対象にサービスを提供する事業所数 (箇所)	50	53	106%		
	介護保険料普通徴収収納率 (現年分) (%)	94.20	95.27	101%		
介護サービス提供基盤整備費助成事業 (補助金) 【100】	認知症対応型共同生活介護施設の定員 (人)	1,278	1,278	100%	100%	A
国民健康保険事業の健全で安定した運営 (国保年金課)	(国民健康保険事業) 保険料現年分収納率 (%)	93.20	93.70	100%	100%	A
	特定健診受診率 (%)	42.00	2022.11月頃確定	—		
	(後期高齢者医療事業) 保険料現年分収納率 (%)	99.43	99.50	100%		
国民年金受託事務事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
国民健康保険事業	保険料現年分収納率 (%)	93.20	93.70	100%	100%	A
	特定健診受診率 (%)	42.00	2022.11月頃確定	—		
後期高齢者医療事業	保険料現年分収納率 (%)	99.43	99.59	100%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		主要事業				
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 (障害保健福祉課)	グループホームの定員(人)	589	664	112%	97%	B
	障害者就労施設から一般就労への移行者数(人)	189	176	93%		
	児童発達支援事業利用者数(人)	1,249	1,332	106%		
障害者自立支援給付事業	共同生活援助(グループホーム)利用者増(H27～累計)(人)	153	272	177%	100%	A
	児童発達支援事業利用者数(人)	1,249	1,332	106%		
障害者地域生活支援事業 【111・112】	日常生活用具助成件数(件)	15,879	15,116	95%	70%	B
	委託相談支援事業所の再編(%)	—	—	—		
	手話奉仕員養成講座受講者等(H30～累計)(人)	450	204	45%		
障害者生活支援事業	障害者外出支援事業 バス・タクシー券交付率(%)	93	86	92%	92%	B
こころの健康づくり推進事業【113】	訪問相談支援(年間延べ件数)	1,220	878	71%	82%	B
	措置入院を経て地域に退院した人のうち、計画に基づく支援を実施した人の割合(%)	35.0	33.0	94%		
障害者就労支援事業 【114】	障害者就労施設から一般就労への移行者数(人)	189	176	93%	96%	B
	障害者優先調達契約金額(千円)	59,000	67,683	114%		
障害者施設整備費助成事業(補助金)【115】	グループホームの定員(人)	589	664	112%	100%	A
障害児地域生活支援事業	日常生活用具給付件数(件)	2,067	1,664	80%	80%	B
重度障害児医療費助成事業	受給者数(人)	18,220	21,135	115%	100%	A
障害児自立支援給付事業	児童発達支援事業利用者数(人)	1,249	1,332	107%	100%	A
障害児生活支援事業	助成数(件)	40	34	85%	85%	B
障害児施設運営事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
障害児施設整備費助成事業(補助金)	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 (障害者更生相談所)	相談会、研修会の満足度(「大変満足」+「満足」)(%)	87.7	86.8	98%	98%	B
地域リハビリテーション推進事業	相談会、研修会の満足度(%)	87.7	86.8	98%	98%	B

基本政策②	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実	
責任者	健康福祉部 医療担当部長 鈴木 達夫 健康福祉部 保健所長 西原 信彦	
SDGsの ゴール	③保健 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用	
評価	B	指標達成率の平均 97%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
生涯にわたる健康づくり （健康増進課）	89%	B
安全・安心な医療の提供 （病院管理課）	100%	A
安全・安心な医療の提供 （保健総務課、保健所浜北支所）	—	—
地域医療・地域包括ケアの推進 （健康医療課）	100%	A
地域医療・地域包括ケアの推進 （佐久間病院）	100%	A
こころの健康づくりの推進 （精神保健福祉センター）	100%	A
地域医療に貢献できる有能な医療スタッフの育成 （看護専門学校）	97%	B
保健予防と食の安全対策の推進 （保健環境研究所）	93%	B
保健予防と食の安全対策の推進 （生活衛生課、保健所浜北支所）	98%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、迅速な濃厚接触者の特定と積極的なPCR検査を継続するとともに、供給状況に応じた柔軟なワクチン接種を実施します。また、新たに感染症対策調整監を設置するとともに、クラスター発生施設や自宅療養者への支援の強化を図ります。

新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合には翌日までに患者調査を実施し、濃厚接触者の特定とハイリスク者のPCR検査を実施しました。

また、感染症対策調整監を設置し感染防止対策等に関する助言を得ています。この助言に基づきクラスター発生施設や自宅療養者への支援の強化を実施しました。

ワクチン接種については、国の方針に従い、ワクチン供給状況に応じた接種体制の構築が出来るよう医師会等関係機関と連携するとともに、優先順位に応じた接種券の発送や優先枠の設定、商工会議所等との連携による企業枠、外国人市民のための外国人枠の設定など各種接種促進策を実施し、効率的なワクチン接種を推進しました。

- ♪ 「予防・健幸都市」の実現に向け、浜松ウエルネスプロジェクトとして、地域内外の企業や関係機関とともに、官民連携によるヘルスケア事業、健康経営、ヘルステック等のヘルスケアサービスの創出、疾病・介護予防や健康づくりに関する社会実証事業などを推進します。

「予防・健幸都市」の実現に向け、地域の官民連携推進組織である浜松市ウエルネス推進協議会を通じ、官民・民間連携ヘルスケア事業の創出に向け、浜松市ウエルネス認証事業費補助金やテーマ別部会の設置、生活習慣病予防等の事業などに取り組むとともに、地域企業の健康経営優良法人の認定を支援するなど、市民の疾病・介護予防や健康づくりを積極的に推進しました。

また、地域外企業を中心に官民連携社会実証事業を行う浜松ウエルネス・ラボにおいて、「笑い」が脳機能に及ぼす健康効果に関する研究等の社会実証事業6件を実施し、生活習慣病予防や健康増進等に有効なデータやエビデンスの取得・蓄積などを進めました。

さらに、新たなヘルスケアサービスの創出を推進するため、ヘルステックシンポジウムの開催や産業部の実証実験サポート事業におけるヘルスケアビジネスサポートを行うなど、地域企業及びスタートアップ企業の活動を支援しました。

- ♪ 希望する妊娠・出産に向け、若い世代への妊孕(にんよう)性の周知啓発、オンライン相談や予約システムを活用した妊婦や乳幼児への相談支援、対象を拡大する産後ケア事業の積極的な推進など、妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援を実施します。

コロナ禍で若い世代へ妊孕性を周知啓発するための「未来のパパママ講座」の依頼が減少しました。妊産婦乳幼児を対象にオンライン相談や予約システムを活用した相談支援は安全・安心な環境で8,318人に実施しました。

また、産後ケア事業については対象を1歳未満まで拡大するとともに、公費負担額を増額したことにより、1,101人の産婦が利用し、妊娠・出産・子育て期における不安や悩みに対して支援を実施しました。

- ♪ 浜松医科大学との包括連携協定に基づき新たに設置される成育医療寄附講座と連携し、在宅医療、移行期医療等、成長段階で様々な課題のある本市の成育医療の充実を図ります。

浜松成育医療学講座連絡会を開催し、希少難病の診断や治療に関する情報共有を行いました。

また、市内の小中学校に対して、寄附講座から浜松成育医療学講座通信を送付し、成育医療に関する啓発活動や情報発信を行いました。

- ♪ 中山間地域医療におけるICTの推進を図るため、オンライン診療等の検証や住民アンケート調査を実施します。

春野町住民を対象とした医療・介護に関するアンケート調査を実施し、中山間地域医療検討会議において地域住民代表や医療介護関係者と現状把握を行いました。

また、春野地域に地域支援看護師を配置し、地域の医療機関が実施するオンライン診療の支援を行うとともに、無医地区で健康相談や講話などを行いました。

- ♪ 改正食品衛生法に準拠し、すべての食品等事業者に対して、計画的にHACCPに沿った衛生管理の導入を進め、食の安全性の向上を図ります。

令和3年6月1日に「HACCPに沿った衛生管理」が制度化され、衛生管理計画と実施記録の作成が義務化されたことにより、営業許可期間満了に伴う許可の継続申請時に、これらの書類を確認し、HACCP未導入の施設については、導入の啓発や指導に努めました。

また、HACCP導入に際し、衛生管理計画の作成を支援するため、ホームページを作成し飲食店に資料を配布しました。

♪ 国内外で発生する感染症について、市民に適切な情報提供を行うとともに医療機関と密に連携を取ることで感染症のまん延防止を図ります。

新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合には原則翌日に、その他の感染症患者が発生した場合には必要に応じて報道関係に情報提供するなど市民への適時的な情報提供を継続実施しました。また、関係部署と連携し、その情報をホームページに掲載するとともに、主に若年層を対象としてSNSによる情報発信に努めました。

また、医師会や医療機関と連携し、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対する「オンライン診療」「外来診療」「往診」の体制を整備しました。

♪ 浜松医療センター新病院整備事業では、令和5年度開院に向け、新病院棟建設工事を進めます。

浜松医療センターの新病院整備事業では、令和5年度の開院に向け新病院棟工事を進め、基礎工事及び免震装置設置工事などを実施しました。また、新病院棟に設置する医療機器等の一部について、契約を締結しました。

♪ 骨髄等移植の促進を図るため、骨髄ドナー及びその雇用主に対する助成金を交付します。

2021（令和3）年度から「浜松市骨髄移植推進補助金交付事業」を開始し、骨髄等の提供を行ったドナー及びドナーが就業する事業所に対して、補助金（補助上限額：ドナー14万円、事業所7万円）を交付しています。

引き続き、骨髄ドナーの登録者を増やしていくとともに、補助事業についての周知・啓発を図っていきます。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	18,459	一	16,619
特	8	特	5
企	14,442	企	13,493
計	32,909	計	30,117

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
生涯にわたる健康づくり (健康増進課)	3歳児健診受診率 (%)	95	96.5	101%	89%	B
	生後4か月児全戸訪問実施率 (%)	100	96.6	96%		
	予防接種の接種率 (MR2期) (%)	95	97.8	102%		
	健康寿命の延伸 (歳)	男73.68 女76.64	男73.74 女76.65 (2019年)	100%		
	健康はままつ21推進協力団体数 (団体)	188	232	123%		
	定期的に歯科検診を受ける人の割合 (%)	46	38.9	84%		
	介護予防事業 実施人数 (人)	15,700	5,347	34%		
	市民いきいきトレーナー登録人数 (人)	170	171	100%		
妊産婦乳幼児健康診査事業	妊婦健康診査受診率 (%)	100	99.6	99%	99%	B
	3歳児健診受診率 (%)	95	96.5	101%		
	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	91.6	91.9	100%		
母子衛生教育事業	思春期教室アンケートより、講話等の内容が理解できた生徒の割合 (%)	87	92.0	105%	97%	B
	全妊婦の内、20歳から34歳に妊娠した人の割合 (%)	75.4	71.7	95%		
母子相談事業	母子相談件数 (親子すこやか相談・妊産婦個人指導)	15,400	13,592	88%	96%	B
	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	91.6	91.9	100%		
	産後ケア事業利用者数(人)	830	1,101	132%		
母子訪問指導事業	生後4か月児全戸訪問実施率 (%)	100	96.6	96%	98%	B
	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	91.6	91.9	100%		
母子予防接種事業	予防接種の接種率 (MR2期) (%)	95	97.8	102%	100%	A
母子医療費等支援事業	小児慢性特定疾病医療費助成事業の給付件数 (件)	10,700	12,040	112%	99%	B
	特定不妊治療 (初回) 治療開始時平均年齢 (歳)	35	35.5	98%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
健康支援事業 【102・103・105】	健康教育事業 参加者数 (人)	17,500	7,094	40%	78%	B
	はままつ健康増進団体認証数 (団体)	95	84	88%		
	健康づくり情報更新数 (件)	190	60	31%		
	健康はままつ21推進協力団体数 (団体)	188	232	123%		
	はままつ食de元気応援店登録店舗数 (店舗)	285	307	107%		
	イベント等での健康はままつ21周知啓発 人数 (人)	9,500	8,808	92%		
	健康寿命の延伸 (歳)	男73.68 女76.64	男73.74 女76.65 (2019年)	100%		
難病患者等支援事業	難病相談支援センターの電話相談件数 (件)	170	232	136%	100%	A
がん検診等事業	結核・肺がん検診受診率 (%)	35	29.7	84%	84%	B
新型コロナウイルス ワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種率 初回接種 (1回目) (%)	70.00	80.30	114%	83%	B
	新型コロナウイルスワクチン接種率 初回接種 (2回目) (%)	70.00	79.66	113%		
	新型コロナウイルスワクチン接種率 追加接種 (3回目) (%)	70.00	34.38	49%		
浜松ウエルネスプロジェクト事業	浜松ウエルネス推進協議会参画企 業・団体数 (団体)	130	140	107%	100%	A
	官民連携によるヘルスケア事業数 (新 規、拡大事業) (件)	20	38	190%		
	健康経営優良法人認定数 (浜松ウエルネ ス推進協議会参画企業・団体に限る) (団体)	20	20	100%		
歯科保健事業【108】	定期的に歯科検診を受ける人の割合 (%)	46	38.9	84%	64%	B
	歯科保健事業受診者数 (人)	36,000	16,123	44%		
介護保険事業 【21・104・123】	介護予防事業 実施人数 (人)	15,700	5,347	34%	78%	B
	市民いきいきトレーナー登録人数 (人)	170	171.0	100%		
	健康寿命の延伸 (年)	男73.68 女76.64	男73.34 女76.65 (2019年)	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
安全・安心な医療の提供 (病院管理課)	浜松医療センターの経常収支比率 (%)	100	127.5	127%	100%	A
	浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率 (%)	100	101.4	101%		
浜松市病院事業(医療センター事業費用・資本的支出)【110】	浜松医療センターの経常収支比率 (%)	100	127.5	127%	100%	A
	新病院整備率 (%)	11.5	14.7	127%		
浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用・資本的支出)	経常収支比率 (%)	100.0	101.4	101%	100%	A
安全・安心な医療の提供 (保健総務課、保健所浜北支所)	立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合 (%)	76	—	—	—	—
保健所等維持管理事業	年間電気使用量前年比1%減 (KWh)	154,915	237,012	65%	65%	B
医療体制充実事業	立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合 (%)	76	—	—	100%	A
	医療相談納得度 (%)	95	95	100%		
地域医療・地域包括ケアの推進 (健康医療課)	24時間365日休むことなく実施する救急医療体制の構築 (%)	100	100	100%	100%	A
	応急救護所の屋内設置数 (箇所)	73	73	100%		
健康医療推進事業	保健医療審議会の開催数 (回)	3	2	66%	66%	B
救急医療事業	救急医療体制を安定的に運営した日数 (日)	365	365	100%	100%	A
災害時医療救護対策推進事業	医療救護計画の改訂 (回)	1	1	100%	100%	A
	医療救護訓練への参加人数 (人)	400	—	—		
新型コロナウイルス感染症対策事業	webによる医療関係者との新型コロナウイルス感染症対策会議の回数	20	14	70%	70%	B
地域医療・地域包括ケアの推進 (佐久間病院)	経常収支比率100%以上を維持 (%)	100	100	100%	100%	A
	医療機器の整備 (台)	3	3	100%		
	看護師修学資金新規貸与者 (人)	2	2	100%		
佐久間病院事業費用・資本的支出(病院事業)	経常収支比率100%以上を維持 (%)	100	100	100%	100%	A
	医療機器の整備 (台)	3	3	100%		
	看護師修学資金新規貸与者 (人)	2	2	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
こころの健康づくりの推進 (精神保健福祉センター)	特定相談(面談相談)件数(件)	2,000	2,989	149%	100%	A
	精神保健福祉推進事業	電話相談・面談相談数(件)	6,000	7,527	125%	78%
事例検討会の回数(回)		80	45	56%		
自殺対策推進事業	ゲートキーパー研修受講者数(人)	850	124	14%	56%	C
	児童・生徒に対する授業受講者数(人)	4,000	3,921	98%		
ひきこもり対策推進事業	ひきこもり面談相談件数(一次相談) (件)	1,000	1,719	171%	100%	A
	ひきこもりサポートセンターこだま(交 流スペース利用者)(人)	2,000	2,205	110%		
地域医療に貢献できる有能 な医療スタッフの育成 (看護専門学校)	看護師の養成(入学生の確保)(人)	70	64	91%	97%	B
	看護師国家試験の合格率(卒業生) (%)	100	100	100%		
	相談、支援の件数(件)	30	61	203%		
学校管理運営事業	看護師の養成(入学生の確保)(人)	70	64	91%	95%	B
	看護師国家試験の合格率(卒業生) (%)	100	100	100%		
看護師就業促進事業	相談、支援の件数(件)	30	61	203%	100%	A

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
保健予防と食の安全対策の 推進 (保健環境研究所)	本事業における年間計画検体数に対する 実施検体数の割合 (%)	100	100	100%	93%	B
	食中毒・感染症に関わる微生物の調査研究 研究件数(件)	2	1	50%		
	食品残留農薬等検査に関する調査研究の 件数 (件)	2	2	100%		
	と畜場施設及び食鳥処理場施設におい て、衛生監視を行う (回)	24	24	100%		
	食鳥処理場において、高病原性鳥インフ ルエンザ・スクリーニング検査を行う (検体)	70	103	147%		
	と畜場施設及び枝肉について微生物検査 を行い、科学的根拠に基づいた監視指導 を行う (回)	12	12	100%		
	大気汚染、悪臭等の依頼検査実施率 (%)	100	100	100%		
	河川、工場等の水質依頼検査実施率 (%)	100	100	100%		
食中毒、感染症検査事業	本事業における年間計画検体数に対する 実施検体数の割合 (%)	100	100	100%	75%	B
	食中毒・感染症に関わる微生物の調査研究 研究件数(件)	2	1	50%		
食品残留農薬等検査事業	本事業における年間計画検体数に対する 実施検体数の割合 (%)	100	100	100%	100%	A
	食品残留農薬等検査に関する調査研究の 件数 (件)	2	2	100%		
食肉安全対策推進事業	衛生管理達成率 (食肉の生産を検査等衛 生指標から総合的に評価) (%)	96	97	101%	100%	A
大気汚染、悪臭等測定事 業	大気汚染、悪臭等の依頼検査実施率 (%)	100	100	100%	100%	A
	大気汚染、悪臭等の調査研究件数 (件)	1	3	300%		
河川、工場排水等水質測 定事業	公共用水域等の水質汚濁物質の依頼検査 実施率 (%)	100	100	100%	83%	B
	水質汚濁事故時・緊急時 (計画外) の依 頼検査実施率 (%)	100	100	100%		
	河川、工場排水等に係る調査研究件数 (件)	2	1	50%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
保健予防と食の安全対策の 推進 (生活衛生課、保健所浜北 支所)	飲食に起因する大規模食中毒の発生件数 (件)	0	0	100%	98%	B
	対象施設利用者のうち、「肥満」と「や せ」が20%以下の施設の割合 (%)	80	80.7	100%		
	滝沢町、鷲沢町に上水道を整備した際の 借入金の当該年の償還実施率 (%)	100	100.0	100%		
	飲料水並びに衛生関係営業施設における 健康被害の発生件数 (件)	0	0	100%		
	結核対策・予防事業 結核罹患率 (人口10万人当たり)	11	11.9	92%		
食の安全対策推進事業	違反が判明した施設の改善率 (%)	100	100	100%	100%	A
栄養指導事業	対象施設のBMI等把握施設の割合 (%)	70	73.5	105%	100%	A
生活衛生対策推進事業	専用水道水水質検査実施適合割合 (%)	100	99	99%	99%	B
	衛生検査において違反が判明した施設の 改善率 (%)	100	100	100%		
感染症対策事業	麻しん病原体検査実施率 (行政検査件数 /発生届出件数)	100	100	100%	100%	A

文化・生涯学習

理想の姿 (30年後)	◆ 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。
政策の柱 (10年後)	◆ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。 ◆ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。
基本政策①	感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造
責任者	市民部 文化振興担当部長 嶋野 聡
SDGsの ゴール	③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段
評価	B 指標達成率の平均 91%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
生涯スポーツを楽しむ機会の拡大 （スポーツ振興課）	92%	B
生涯学習を享受できる機会の充実 （創造都市・文化振興課）	100%	A
地域の文化遺産の継承 （文化財課）	74%	B
地域の文化遺産の保全・活用 （文化財課）	81%	B
芸術・文化の拠点の創造と発信 （創造都市・文化振興課）	100%	A
創造都市の推進 （創造都市・文化振興課）	100%	A
美術館の魅力の創出 （美術館）	92%	B
知の拠点としての図書館機能の拡大 （中央図書館）	93%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 市民が主体となった創造的活動の活性化を図るため、浜松アーツ&クリエイションによる伴走支援を行うとともに、国内外の創造都市との連携・交流を進め、2020文化プログラム推進事業として「サウンドデザインフェスティバルin浜松2021」を開催します。

市民が主体となった創造的活動の活性化を図るため、浜松アーツ&クリエイションによる支援事業を行うとともに、浜松市創造都市推進事業補助金にて17事業を採択し、伴走支援を実施しました。新たにUCCNに加盟する都市に浜松の情報を定期的に発信するメルマガ配信を開始し、国内外の創造都市との連携・交流を進め、2020文化プログラム推進事業として「サウンドデザインフェスティバルin浜松2021」をデュアルモードで開催し、参加者に「音の可能性」・「創造性への気づき」を体感する場を提供しました。（来場者数：5,895人、動画再生回数：34,797回）

- ♪ 音楽文化の国内外への発信と交流を促進するため、「第11回浜松国際ピアノコンクール」や「浜松吹奏楽大会2022」を開催し、これまで積み重ねてきた取組を着実に継承することにより、「音楽の都・浜松」の都市ブランドをより高めます。

「第11回浜松国際ピアノコンクール」は、新型コロナウイルスの影響により開催中止となりましたが、多くの若手ピアニストや市民の期待に応えるため、代替イベントとして「浜松ピアノ・フェスティバル2021」を開催しました。浜松独自の公演等を企画することで、次回コンクールへの機運を高めるとともに、若手演奏家の演奏機会の創出・活動の支援につなげました。（入場者数：4,866人）

「浜松吹奏楽大会2022」は、新型コロナウイルス感染症の影響によりアクトシティ浜松での演奏を中止し、各出演校が制作した映像をインターネットで無料配信する形に切り替えて実施しました。動画の視聴回数は累計で約17,000回を上回り、中高生による熱演を通して、吹奏楽の素晴らしさや楽しさを全国に向けて発信することができました。また、各校制作の映像には、コロナ禍での活動の工夫やメッセージが盛り込まれ、全国各地で吹奏楽に取り組む同年代の子供たちを励ますものとなりました。

これらの事業を通じ、浜松の音楽文化の発信・都市ブランドの向上に寄与することができました。

- ♪ 文化芸術の拠点であるアクトシティ浜松の価値を維持していくため、計画的な施設改修を進めます。

文化芸術の拠点であるアクトシティ浜松の長寿命化を図るため、修繕計画に基づき、大ホールの特定天井及び舞台特殊設備の改修に関する基本計画を策定し、配管劣化調査を実施しました。また、官民共有設備である特別高圧受変電設備及び非常用発電設備の経年劣化に伴う更新について、基本設計を実施しました。

- ♪ 次代の音楽文化を担う人材育成や市民の音楽活動の場を提供するため、浜松市市民音楽ホールをオープンします。

市民の音楽文化活動や学習成果等の発表の場を創出することにより、市民の文化の振興を図るため、浜松市市民音楽ホールを開館しました。オープンにあたっては、開館記念式典のほか、「市民音楽の日～合唱」「市民音楽の日～吹奏楽」を設け、市内の合唱又は吹奏楽の団体が出演する開館記念コンサートを実施し、年代・ジャンルを問わず音楽文化活動や学習成果発表の場を提供することで、新たな文化活動拠点としての施設を広く周知しました。

- ♪ 遠州灘海浜公園に県が整備する野球場の建設について、静岡県との連携に努めます。

静岡県と連携し、遠州灘海浜公園の整備について協議を重ねました。県による公園基本計画の策定が再スタートし、2022年度内には策定される見込みであるため、県の動向を注視しつつ、引き続き県と連携して取り組んでいきます。

- ♪ 四ツ池公園運動施設の整備の検討を進めます。

大型公共施設建設調査特別委員会で四ツ池公園運動施設の整備方針について協議しました。あわせて、関係課により構成されたプロジェクトチームにより、駐車場や周辺の交通状況等の調査を行いました。引き続き、四ツ池公園運動施設の整備に向け調査・検討を進めていきます。

- ♪ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるブラジルホストタウンの取り組みを通してだれもが隔たりなくスポーツに打ち込める社会へとつなげます。

コロナ禍という環境の中でも「ホストタウン等における選手等受入れマニュアル」を作成し、選手団や地域住民の双方の安全・安心を確保するための対策を図った上で、オリンピック選手団3競技、計76名、パラリンピック選手団14競技、計388名の事前合宿を受け入れました。一方で、市民交流の面では、練習見学等の選手団との直接的な交流の場を設けることができなかったものの、リモートによる市民交流会等を11回、計294人、ボランティア活動にはTorcida BRASIL（ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティアボランティア）延べ517人も参加がありました。

引き続き、各種競技団体や特別支援学校などの関係機関と連携し、事前合宿に際し購入した競技用備品の活用を図りながら、パラスポーツに誰でも親しむことができる環境づくりを進めます。

- ♪ 大型スポーツイベントの誘致に向けて、国際大会開催に必要な要件などの調査研究を進めます。

競技ごとのイベント情報を整理し、競技団体へのヒアリング、開催条件、支援方法、誘致可能なイベントの洗い出しを行いました。パラスポーツでは、ブラジル選手団事前合宿に伴い購入した競技用備品を活用し、2022年度に「ブラインドサッカー日本選手権準決勝ラウンド」を開催します。また、ビーチスポーツでは、新ビーチコートオープニングに合わせ「ジャパンビーチゲームズフェスティバル」の誘致を目指していきます。

引き続き、各競技団体と連携しながら、国際大会や全国大会レベルの大型スポーツイベント誘致に向けた準備を進めていきます。

- ♪ ビーチ・マリンスポーツの聖地を目指した環境整備等に取り組みます。

江之島ビーチコート基本設計では、国際大会が誘致できる国内最大級の施設を目指し、中央競技団体等の意見を反映させました。

また、ボーリング調査において地中に廃棄物の存在が明らかになったため、土壌調査により影響を確認します。

- ♪ 文化財保存活用地域計画と二俣城跡及び鳥羽山城跡整備基本計画の策定や浜松城跡の発掘調査などを通じ、浜松市の特色ある文化資源を広く公開し、市民とともに保護活用を図っていきます。

文化財の将来にわたる計画的な保存管理及び活用を進めるため、文化財保存活用地域計画を策定し、2021（令和3）年7月に国から認定を受けました。認定を記念し、9月にはシンポジウムを開催しました。

二俣城跡及び鳥羽山城跡整備基本計画は、2020（令和2）年度から着手した計画策定作業が完了し、2022（令和4）年3月に計画書を刊行しました。また、浜松城発掘調査は、引き続き元城小学校跡地での現地調査を実施しました。調査の結果、二の丸御殿の建物構造が確認できたほか、御殿に接して庭園が築かれていることが明らかになりました。

地域遺産センターでは文化財速報展などを開催することにより4,391人の入館者、博物館では体験事業や移動博物館などを含めて89,770人の利用者があり、地域の文化資源を広く公開することができました。

- ♪ 蜷塚遺跡保存活用計画の策定を進めるとともに、博物館リニューアル基本構想の策定にも着手し、遺跡公園内にある博物館の将来像を検討します。

国指定史跡である蜷塚遺跡を未来に向けて確実に保存するとともに、多くの人が遺跡の価値や魅力を体感できるような活用を推進するため、2020（令和2）年度からの2か年で史跡蜷塚遺跡保存活用計画を策定しました。

また、博物館のリニューアル基本構想の策定に向けて、有識者や他自治体、民間事業者等からの情報収集を図るとともに、市民アンケートや博物館利用者に関する情報の収集・分析などを実施し、博物館の将来像についての検討を行いました。

♪ これまでに認定した浜松地域遺産を広く紹介するとともに、市民協働で更なる文化資源の掘り起こしを続け、文化財を地域の新たな創造活動につなげていきます。

2021（令和3）年度には90件の浜松地域遺産を認定し、制度導入後6か年で合計545件の地域の文化資源を掘り起こすことができました。各地域では地域遺産の認定を契機として保存活用の機運が盛り上がり、講演会などの学習会のほか、認定文化財を観光資源と捉えてウォーキングコースの設定がなされるなど新しい市民活動につながる事例もありました。引き続き、認定制度を通じて文化財を市民の創造的活動につなげる支援をしていきます。

♪ 図書館では、動画配信による講座の開催やタブレット端末を用いた遠隔多言語通訳など、オンラインでの図書館サービスを拡充します。

図書館では、郷土研究講座、読書推進講演会などの各種講座をオンライン配信等によって年間9回開催しました。また、図書館スタッフ向けのオンライン研修を年間2回開催する等、着実に図書館サービス向上に向けた取り組みを推進しました。

♪ 開館50周年を迎える浜松市美術館では、遠州の民藝展など地域にまつわる企画を一年を通して開催するほか、秋野不矩氏など、郷土ゆかりの作家や作品を核とした調査・研究に取り組み、その魅力を発信します。

浜松市美術館では、企画展「遠州の民藝展」を開催しました。この地域の作家、工芸家及び民芸運動に携わった人々にまつわる作品、資料を展示し、浜松の地に興った民藝について紹介しました。

また、秋野不矩美術館では、特別展「生誕120年 高橋周桑ーモダンとロマンー展」を開催しました。本展では、秋野不矩氏らとともに「創造美術」を旗揚げし新時代の日本画創造を目指した高橋の作品を紹介しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	8,729	一	8,374
特	0	特	0
企	0	企	0
計	8,729	計	8,374

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
生涯スポーツを楽しむ機会 の拡大 (スポーツ振興課)	スポーツ実施率(1回以上/週 実施して いる人の割合) (%)	65	50	76%	92%	B
	大型スポーツイベント等誘致数(件)	10	14	140%		
	トップアスリート交流人数(人)	1,500	2,124	141%		
スポーツ普及・活性化事 業【118】	トップアスリート交流人数(人)	1,500	2,124	141%	93%	B
	パラアスリート交流人数(人)	450	675	150%		
	地域スポーツ指導者登録者数(人)	370	293	79%		
ブラジルホストタウン交 流事業【201】	ブラジル選手団との交流人数(人)	9,300	2,146	23%	23%	C
大型スポーツイベント等 誘致事業【41・199】	事前合宿、スポーツイベント等誘致数 (件)	10	14	140%	100%	A
ビーチ・マリンスポーツ 推進事業【196・197】	江之島ビーチコートの整備	基本設計	基本設計	100%	100%	A
	大型ビーチ・マリンスポーツイベントの 誘致等	調査研究・ 目標設定	調査研究・ 目標設定	100%		
スポーツ発信交流事業 【119】	浜松シティマラソン中学生ボランティア 数(人)	190	0	0%	0%	C
	デュアルモードでスポーツに取り組む機 会の提供	リモートランの検討	リモートランの検討	100%	100%	A
スポーツ施設運営事業 【116・202・203】	生涯スポーツ施設の利用者数(千人)	5,600	4,447	79%	93%	B
	新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設 整備等に向けた進捗状況	県協議	県協議	100%		
	四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討	整備方針策定	委員会協議	100%		
生涯学習を享受できる機会 の充実 (創造都市・文化振興課)	学習成果活用事業における講座数(講 座)	100	100	100%	100%	A
生涯学習機会提供事業 【9・25・76・79・127】	学習成果活用事業における講座数(講 座)	100	100	100%	90%	B
	ITキッズプロジェクトの対象拡充(対 象)	小3~中3	小3~中3	100%		
	全国レベルのコンテスト入賞者数(2012 ~累計)	20	23	115%		
	アクティブ・シニア講座受講者数(人)	12,400	6,399	51%		
	大学との連携事業による講座数(講座)	50	51	102%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
生涯学習施設運営事業 【183】	浜松科学館来館者アンケートによる満足度の維持 (%)	90	95	105%	82%	B
	浜松科学館の来館者数 (人)	260,000	128,183	49%		
	生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合 (%)	33	32.7	99%		
地域の文化遺産の継承 (文化財課)	年間所管文化財施設の全入館者数 (人)	18,000	13,250	73%	74%	B
	文化財ボランティア登録者数 (2011～累計) (人)	20	15	75%		
文化財調査顕彰事業	国・県・市の指定・登録文化財の延べ件数 (件)	516	521	100%	100%	A
	浜松地域遺産推薦受理件数 (2016～累計) (件)	490	545	111%		
文化財保護継承事業 【189】	浜松地域遺産推薦受理件数 (2016～累計) (件)	100	100	100%	100%	A
文化財施設公開事業	所管文化財施設の全入館者数 (人/年)	18,000	13,250	73%	73%	B
文化財活用地域連携事業 【188・190】	文化財ボランティア登録者数 (2011～累計) (人)	—	—	—	87%	B
	「全国地芝居公演会」開催に向けた工程進捗率 (%)	20	10	50%		
	無形民俗文化財保護団体連絡会が芸能、祭礼等を伝承する次世代の延べ人数 (人)	150	234	156%		
	二俣城跡及び鳥羽山城跡の整備事業進捗率 (%)	40	40	100%		
	各区協議会、まちづくり協議会等地域団体との延べ会合数 (件)	10	10	100%		
埋蔵文化財調査事業 【169】	埋蔵文化財照会件数 (件/年)	5,800	6,654	114%	100%	A
	地域遺産センター入館者数 (2016～累計) (人)	125,000	127,230	101%		
	「全国遺跡報告書総覧」(報告書検索閲覧サイト)への登録図書数累計 (件)	110	128	116%		
	浜松城跡(元城小跡地)の発掘調査の進捗率 (%)	75	75	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
地域の文化遺産の保全・活用 (文化財課)	博物館の年間利用者数(人)	141,000	89,770	63%	81%	B
	分館における展覧会開催数(回)	16	18	112%		
博物館運営事業	博物館の年間観覧者数(人)	71,000	51,073	71%	71%	B
遺跡公園運営事業	公園整備件数(件)	6	6	100%	100%	A
博物館展示会開催事業	特別展及びテーマ展における来館者数(人)	43,000	29,311	68%	89%	B
	特別展及びテーマ展の平均満足度(%)	90	94.2	104%		
	市民協働産学連携による展示会の開催(件)	4	6	150%		
学習会開催等連携事業	新たな体験メニューの開発(件)	3	4	133%	81%	B
	博物館ボランティアの年間参加者数(人)	1,000	442	44%		
	学校への教材利用件数(点)	1,600	1,642	102%		
芸術・文化の拠点の創造と発信 (創造都市・文化振興課)	音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)	40	44.9	112%	100%	A
音楽文化発信・交流事業 【178】	音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)	40	44.9	112%	73%	B
	芸術文化情報ポータルサイト「文化振興財団」ページビュー数	500,400	479,230	95%		
	国際的音楽イベント等の開催日数(日)	73	19	26%		
	音楽イベントに参加する団体等の数(団体)	1,530	中止	—		
市民音楽文化振興事業 【178】	音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)	40	44.9	112%	63%	B
	国際的音楽イベント等の開催日数(日)	73	19	26%		
	音楽イベントに参加する団体等の数(団体)	1,530	中止	—		
芸術文化人材育成事業 【178】	国際的音楽イベント等の開催日数(日)	73	19	26%	26%	C
	音楽イベントに参加する団体等の数(団体)	1,530	中止	—		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
文化施設管理事業 【174・177】	アクトシティ浜松施設稼働率(%)	79	51.0	64%	76%	B
	楽器博物館施設入館者数(人)	85,700	40,571	47%		
	鴨江アートセンター利用者数(人)	30,750	21,743	70%		
	アクトシティ浜松改修計画策定及び改修整備	改修整備	改修整備	100%		
	(仮称)市民音楽ホールの整備 整備率(%)	100	100	100%		
文化推進運営経費 【179】	新たな文化振興ビジョンの策定(2019完了)	—	—	—	—	—
創造都市の推進 (創造都市・文化振興課)	音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)	40	44.9	112%	100%	A
創造都市推進事業【27・40・175・176】	市民文化創造拠点施設整備 調査検討	発掘調査	発掘調査	100%	94%	B
	音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)	40	44.9	112%		
	2020文化プログラム イベント参加者数(人)	10,000	40,692	406%		
	浜松市創造都市推進事業補助金採択件数(件)	22	17	77%		
美術館の魅力の創出 (美術館)	展覧会入場者の満足度(来場者アンケート)	80	82	102%	92%	B
	施設の満足度(来場者アンケート)	60	78	130%		
	秋野不矩美術館市民ギャラリー利用日数	60	61	101%		
	秋野不矩美術館入館者数	30,000	20,628	68%		
美術館運営事業	空調設備整備工事の実施	温湿度管理	達成	100%	100%	A
美術館展覧会開催事業 【184】	展覧会観覧者数(人)	85,000	82,620	97%	80%	B
	市展応募作品数(点)	350	285	81%		
	収蔵品展観覧者数(人)	2,000	1,254	62%		
秋野不矩美術館運営事業	市民ギャラリー利用日数	60	61	101%	100%	A
秋野不矩美術館展覧会開催事業【184】	収蔵品展観覧者数(人)	10,000	12,968	129%	81%	B
	特別展観覧者数(人)	12,000	7,660	63%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
知の拠点としての図書館機能の拡大 (中央図書館)	市民1人当たりの貸出冊・点数	5.7	5.1	89%	93%	B
	利用者カード有効登録率(%)	21.0	20.1	95%		
	利用に関するアンケート調査における満足度「図書館の総合評価としてはいかがですか」	4.3	4.2	97%		
図書館運営事業	市民1人当たりの貸出冊・点数	5.7	5.1	89%	95%	B
	利用者カード有効登録率(%)	21.0	20.1	95%		
	生涯学習施設や図書館などにより、知的 好奇心が満たされていると思う人の割合 (%)	33.0	32.7	99%		
	利用に関するアンケート調査における満足度「図書館の総合評価としてはいかがですか」	4.3	4.2	97%		

地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)	◆ 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
政策の柱 (10年後)	◆ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 ◆ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。
基本政策①	市民と共に未来をつかむ都市経営
責任者	企画調整部長 石坂 守啓 デジタル・スマートシティ推進部長 内藤 伸二郎
SDGsの ゴール	④教育 ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑰実施手段
評価	B 指標達成率の平均 87%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた総合計画の推進（企画課）	78%	B
基礎自治体としての自立（企画課）	95%	B
戦略拠点の連携強化（東京事務所）	87%	B
市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環（広聴広報課）	84%	B
世界とのつながりと多様性を生かした都市の活性化（国際課）	90%	B
行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進（情報システム課）	90%	B

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 戦略計画2021を核としたPDCAサイクルにより、浜松市総合計画及び浜松市“やらまいか”総合戦略を推進します。

浜松市総合計画に掲げる都市の将来像及び1ダースの未来(理想の姿)の実現に向け、具体的な事業を示す実施計画である戦略計画を核とし、PDCAサイクルにより、浜松市総合計画を推進しました。

2021年度は、6月に「浜松市戦略計画2021」を策定し、「浜松市戦略計画2020評価レポート」等での前年度評価の実施、新たな政策・施策・事業などの方向性を議論するサマレービュー、副市長レビューを経て、9月には重点化テーマとして「サステナブルな地域社会の創造」を掲げる「浜松市戦略計画2022の基本方針」をまとめました。

さらに、総合戦略に関して、「浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議」（有識者会議）及び「浜松市地方創生推進本部会議」（庁内会議）において、第2期総合戦略（R2-R6年度）における2021年度の事業検証や2022年度の実施事業について協議を行いました。

- ♪ SDGsの達成に向けて、企業や市民等の取組を推進するため、オンラインを併用してシンポジウムを開催するほか、浜松市SDGs推進プラットフォームの活性化を図ります。

SDGsの達成につながる取組を推進するため、「SDGs未来都市・浜松シンポジウム」を開催し、基調講演、浜松市SDGs推進プラットフォーム会員による取組発表会やマッチング交流会を行いました。

また、学校や企業等への出前講座や、遠鉄ビジョンでの啓発動画の放映、商業施設での取組展示、JR浜松駅北口広場（キタラ）へのPR看板の設置等により、情報発信及び周知を行いました。

- ♪ 浜松市多文化共生都市ビジョンに基づいて外国人市民の安全・安心な暮らしの確保のため、多言語による相談対応・情報提供等に取り組むほか、外国人学習支援センターを中心とした日本語学習支援の充実を図り、多文化共生社会の実現を目指します。

コロナ禍で対面での取組が制限される中、多文化共生センターでは多言語生活相談や動画やSNS等の活用による情報提供を行うとともに、多言語による在住外国人向けホームページ「カナル・ハママツ」では、コロナ関連情報などを含む生活・行政情報を発信しました。また、外国人学習支援センターでは、日本語教室、日本語学習支援者養成講座等において、対面と非対面（オンライン）の対応を使い分けて効率的に実施した結果、多文化共生事業における講座等受講者の満足度を高めることができました。

- ♪ 外国人市民、産業、文化芸術など多様な分野の専門家等による会議体を設置し、インターカルチュラル・シティの考え方に基づく多様性を生かすまちづくりを推進します。

多文化共生の専門家等で構成するICC推進会議を設置し、多様な市民同士の協働による新たな価値創造のための仕組みづくりを検討するとともに、外国人起業家に関するオンラインセミナーを開催し、日英同時通訳により国内外に向けて配信しました。また、外国人材の確保・定着・活躍促進のため、外国人材の活躍促進を積極的に行っている企業・事業所を認定・公表する制度及び外国人材等を雇用する企業・事業所に対する日本語学習経費を支援する制度を新たに創設しました。

- ♪ スマート自治体への基盤づくりを推進するため、市民の皆さまが日常利用する媒体で、必要とする情報を受け取れるようにオープンデータプラットフォームを活用して、サービスの充実を図ります。

SNS、ホームページなど市民の皆さまが日常利用する媒体と連携し、多様な住民サービスを提供するオープンデータプラットフォームの運用および機能拡充を行いました。市公式LINEにおいては、市民の皆さまが必要な情報を選択し受け取ることができるセグメント配信を導入するとともに、防災情報や新型コロナワクチン接種予約のメニューなどを追加しました。さらには、AIスピーカーアレクサにおいて、市政情報配信サービスを開始しました。引き続き、市民サービスの利便性の向上を図るため、サービスを追加していきます。

- ♪ 市民が必要とする情報を、世帯だけでなく個人に対しても届けられる環境を整えるため、広報はままつを専用アプリ及びウェブサイトで配信します。

2021年4月から広報はままつは、これまでの紙媒体での発行に加え、専用アプリとウェブサイトによる配信サービスを始めました。スマートフォンなどモバイル端末を介して、利便性に優れたデジタル配信サービスをスタートすることにより、紙媒体では世帯にしか届けることができなかった市政情報を、個人にも届けるようになりました。引き続き、利用者を増やしていくため、さまざまな媒体を利用して周知していきます。

- ♪ ICTの利活用により、市民満足につながる行政サービスや業務生産性の向上を目指すため、行政手続のオンライン化や業務のペーパーレス化を推進します。

市民の行政手続に係る利便性を向上させることを目標に、簡易フォーム作成ツールの利用による行政手続のオンライン化を推進したことで、インターネットから申請可能な手続が増え、市民の利便性向上に資することができました。また、部内や課内の会議に用いる資料をWindowsタブレット端末を利用してペーパーレスとすることで、業務効率化（印刷、製本に係る時間の削減）を実現しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	4,048	一	3,796
特	0	特	0
企	0	企	0
計	4,048	計	3,796

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
主要事業							
「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた総合計画の推進 (企画課)	市民アンケート「市政に関する現状認識について」の満足度「5」、「4」の割合 (%)	47.0	36.9	78%	78%	B	
	浜松市総合計画推進事業【219】	市民アンケート「市政に関する現状認識について」の満足度「5」、「4」の割合 (%)	47.0	36.9	78%	89%	B
		SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数	10	16	160%		
基礎自治体としての自立 (企画課)	権限移譲件数 (H27～累計) (件)	50	49	98%	95%	B	
	三遠南信地域連携ビジョン重点プロジェクトの実施件数 (件)	28	26	92%			
大都市制度調査研究事業【218】	特別自治市の法制化に向けた国への働きかけ回数 (H27～累計) (回)	20	22	110%	99%	B	
	権限移譲件数累計 (H27～累計) (件)	50	49	98%			
広域行政推進事業【216・217】	三遠南信地域連携ビジョン重点プロジェクトの実施件数 (件)	28	26	92%	94%	B	
	遠州広域行政推進会議での調査・研究件数累計 (H27～累計) (件)	13	12	92%			
	三遠南信地域における新規連携施策数 (H27～累計) (件)	28	28	100%			
戦略拠点の連携強化 (東京事務所)	中央省庁等情報取得件数 (件)	1,040	915	87%	87%	B	
首都圏情報収集発信事業	首都圏におけるサポーターズクラブ会員数 (人)	1,500	1,401	93%	93%	B	
東京事務所運営経費	中央省庁等情報取得件数 (件)	1,040	915	87%	87%	B	
市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環 (広聴広報課)	必要な行政情報が提供されている (満足度) (%)	34	28.8	84%	84%	B	
市政広報事業【214】	必要な行政情報が提供されている (満足度) (%)	34	28.8	84%	92%	B	
	オープンデータ提供件数 (件)	280	297	106%			
オープンデータプラットフォーム運用事業【214】	オープンデータ提供件数 (件)	280	297	106%	100%	A	
広聴事業	広聴集会の参加者アンケートによる満足度 (%)	95	93.3	98%	91%	B	
	市民コールセンターの一次対応率 (%)	100	99.8	99%			
	講演会実施高校数 (校)	13	10	76%			

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化 (国際課)	外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度 (%)	18	14.9	82%	90%	B
	世界の人々との活発な市民交流の市民満足度 (%)	20	19.6	98%		
多文化共生推進事業 【83・180・182】	外国人の子どもの不就学者数 (人)	0	1	0%	76%	B
	外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度 (%)	18	14.9	82%		
	在住外国人向けホームページ「カナル・ハママツ」アクセス件数 (件)	300,000	365,537	121%		
	多文化共生事業における講座等受講者の満足度 (%)	90	97.8	108%		
	日本語教室受講者の満足度 (%)	90	93	103%		
国際交流連携推進事業 【181】	国際会議参加回数 (回)	2	1	50%	74%	B
	世界の人々との活発な市民交流の市民満足度 (%)	20	19.6	98%		
行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進 (情報システム課)	電子申請可能件数 (件)	21,000	17,073	81%	90%	B
	フォーム作成手続件数 (累計)	70	1,076	1537%		
電子市役所推進事業	電子申請可能件数 (件)	21,000	17,073	81%	95%	B
	電子申請システムの安定稼働率 (%)	100	100	100%		
	スポーツ・文化施設予約システムの安定稼働率 (%)	100	100	100%		
	フォーム作成手続件数 (累計)	70	1,076	1537%		
庁内情報基盤維持管理事業	行政経営システムの更新・安定稼働 (%)	100	100	100%	100%	A
	庁内情報ネットワークの安定稼働 (%)	100	100	100%		

基本政策②	だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現	
責任者	市民部長 奥家 章夫	
SDGsのゴール	③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑰実施手段	
評価	B	指標達成率の平均 91%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進 （市民協働・地域政策課）	—	—
“まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興 （市民協働・地域政策課）	88%	B
自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現 （UD・男女共同参画課）	92%	B
一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進 （UD・男女共同参画課）	93%	B

主な取組（成果・課題など）

♪ 市民協働によるまちづくりを実現するため、自治会等地域活動団体のICT活用を支援するとともに、将来のまちづくりの担い手となる人材を育成します。

コロナ禍における新たな活動実践を支援するため、自治会等DXサポート事業を実施しました。浜松市自治会連合会理事51人に対し、ICTの必要性を伝え活用事例を紹介する全体研修を、加えて希望する地区自治会連合会など4団体46人に対し、利便性を体験してもらう研修を実施しました。研修を通して自治会運営のデジタル化について関心を高め、地域活動へICT導入を検討する契機とすることができました。

また、将来のまちづくりの担い手となる人材を育成するため、市民協働を楽しく学ぶワークショップを新たに開催しました。小学生延べ605人を対象にクイズ形式で市民協働について学ぶ機会を提供しました。その他オンラインを活用して学ボラフォーラムやCSRシンポジウム、職員研修などを開催し、学生や企業、職員などまちづくりの担い手となる多様な主体に対し、協働の重要性を伝え、積極的な活動を働きかけました。

- ♪ 住民に身近な行政組織である協働センターにおいて、エリアマネージャーによる総括のもと、コミュニティ担当職員による地域状況に応じたコミュニティ支援を行います。

地域コミュニティ活動の活性化に向け、エリアマネージャーは、コミュニティ担当職員会議を開催し、地域情報の把握に努めるとともに、地域づくりの情報提供を行うなどコミュニティ担当職員の活動を支援し総括しました。

また、コミュニティ担当職員は、地域住民と地域のごみ問題を共有し、解決に向けた活動を促す機会や場を設けるなど、地域の実情に応じたコミュニティ支援を行いました。

さらに、コミュニティ担当職員等を対象とした市民協働研修を開催し、外部講師による講演会や協働センターの優良事例の発表を行うことでコミュニティ担当職員の資質の向上に努めました。

- ♪ 地域住民への活動の場の提供と地域コミュニティ活動の活性化のため、身近な公共施設の管理運営を地域のコミュニティ組織に委ねます。制度の仕組みや実施している団体の声を他地域に伝え、市内に展開します。

地域施設を拠点としたコミュニティ活動の活性化や地域事情に応じた課題解決の仕組みの構築に向け、協働センター等5施設の管理運営を地域のコミュニティ組織に委ねました。

5施設の内2施設では、生涯学習を運営しており、地域ニーズに合わせて地域住民が講師を務めるなど、地域主体となって講座を企画し、地域住民から高評価が得られました。

また、新たな施設の管理運営を希望する地域団体に対し、当事業の狙いや利点を紹介するなど、今後の委託に向けた調整を行いました。

- ♪ 中山間地域の課題解決のため、地域主体によるまちづくりを支援するとともに、民間専門人材の活用や地域団体等との連携により、中山間地域の資源を用いた新たな仕事づくりに向けて調査研究を行います。

地域主体によるまちづくりを支援する中山間地域まちづくり事業について、2事業採択しました。これまで10年間で22件の事業を採択し、現在6件の事業が進行しています。

また、中山間地域の課題解決と新たな仕事づくりに向け、中山間地域ビジネスプロデューサー、金融機関、事業者、NPOらと交えて研究会を年3回開催しました。その中で地域が取り組むアワビの陸上養殖に関する事業化プランを検討するとともに、事業を実施するNPOに対して、養殖技術や販路に関する助言などを行いました。

- ♪ 中山間地域の魅力を体験できる交流ツアーや体験型ワークショップの開催などにより、都市部と中山間地域における住民同士の交流機会を創出するとともに、特産品プロモーション事業などで新たなモノの流れを創出し、市民の中山間地域への関心を高めます。

都市部と中山間地域との交流の促進に向け、山で林業体験などを実施する現地体験型ワークショップやICTを活用したリモートワークショップを開催し、延べ81人が参加しました。また、子供が中山間地域を訪れ地域住民と交流する事業を実施し、4小学校、235人が参加することで、中山間地域への関心を高めました。

なお、中山間地域特産品プロモーション事業についてはコロナ禍の影響により実施を見送りました。

- ♪ 人口減少、高齢化が進む中山間地域において、地域力の維持・向上を図るため、浜松山里いきいき応援隊を配置し、地域に居住している市民の暮らしを支えます。また、応援隊マネージャーの設置により、各地域の隊員活動をサポートし、地域横断型で事業を展開します。

中山間地域における地域力の維持・向上に向け、「浜松山里いきいき応援隊」を前年に引き続き配置しました。2021年度は定員12人の隊員が、地域行事や農作業など地域活動への参加、有害鳥獣対策、スマホ相談会の支援を行ったほか、各隊員が活動地域を超えて隊員同士で協力して活動を行いました。

また、活動のサポートを実施する応援隊マネージャーを新たに設置し、隊員活動のコーディネートや研修、地域課題の解決方法や退任後の起業などに向けたアドバイスを実施し、隊員の活動を支援しました。

- ♪ オンラインを活用した移住相談会を定期開催するほか、PR動画を作成し、移住希望者や本市に興味・関心がある方へ効果的に配信することで、浜松への移住・定住を促進します。

コロナ禍での移住・定住支援策として、ふるさと回帰支援センターと連携したオンライン移住相談会を10回定期開催するとともに、浜松商工会議所の職業相談と連携した移住相談やオンライン移住セミナーの開催、対面式の移住相談会「ふるさと回帰フェア」への参加を通じて、首都圏を始め全国から63組80人の相談に対応しました。また、ICTを活用したプロモーションでは、移住に興味・関心のある20代から40代にターゲットを絞り、YouTubeやSNS広告を活用して、移住促進動画を配信しました。約6万回の再生があり本市への関心を高めることにつながりました。

こうした取り組みにより、延べ相談件数は1,360件、移住者数は209人（うち中山間地域へは21人）と前年度を超える成果となりました。

- ♪ 市外からの移住者に対し、住宅取得や引越移転等にかかる経費を助成するハマライフ住宅取得費助成事業を創設します。

本市への定住や移住を促進するため、市外からの移住者が本市で住宅取得をする際の支援制度として、ハマライフ住宅取得費等助成事業を創設しました。

市内の住宅関連業界や金融機関などへ当該助成制度を周知したり、ICTを活用したプロモーション動画を配信したりするなどして、住宅取得費等28件、賃貸・引越費等21件、計49件の助成を行いました。

- ♪ デジタルの力を最大限に生かし、ICTを活用した窓口等でのコミュニケーション支援の推進やデジタルで学べるユニバーサルデザイン教材の開発に取り組みます。

各区役所に配備した音声文字化アプリケーションなどのコミュニケーション支援のツールは、新型コロナウイルス感染拡大により、窓口を訪れる人が減少したものの、56件の利用がありました。56件の内訳としては遠隔多言語通訳57%、遠隔手話通訳21%、音声文字化アプリケーション21%の利用割合でした。窓口を訪れる市民の方々が、個々に必要な支援方法を選択できるという認識の広がりが見られました。

また、新中学1年生に対しユニバーサルデザインの学習教材として配付していたものを電子化し、ポータルサイトに掲載することで、誰もが閲覧可能とすることができました。

♪ 多様性を理解し認め合い、誰もが安全・安心で快適に暮らせる社会の実現に向け、「第3次ユニバーサルデザイン計画第1期推進計画」を策定します。

市民及び事業所に対するユニバーサルデザイン意識調査やユニバーサルデザインを実践する市民や市民団体との意見交換会を実施し、思いやりの心が結ぶ優しいまちを基本理念に、ICTなどのデジタル技術を有効活用しながら、「ひと」「こと」「暮らし」の3つの柱のすべてを、「こころ」が覆う、あるいは「こころ」を込めるという基本目標を掲げ、ユニバーサルデザインのまちづくりを進めていくことを目指す「第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画第1期推進計画」を策定することができました。

♪ 地域における男女共同参画の推進や女性活躍の促進のため、男女共同参画を推進する拠点施設(あいホール)において、意識啓発や人材育成を目的とした講座等を開催するとともに、相談体制の強化や男女共同参画の視点からの防災・災害対応の中核的な役割や機能を担います。

浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)において、啓発・人材育成事業、相談事業、情報事業、団体育成事業を実施しました。啓発・人材育成事業においては、16事業(延べ47回)の講座や啓発パネル展等を実施し、8,338人が参加しました。相談事業においては、悩みごと相談や男性相談、女性のための法律相談を実施し、合計で1,773件の相談に対応しました。また防災・災害対応については、防災関係機関との情報共有を目的とした連携調整を行いました。これらの事業の実施により、活動拠点施設であるあいホールを中心に、男女共同参画及び女性活躍促進に繋げることができました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	759	一	570
特	0	特	0
企	0	企	0
計	759	計	570

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
市民一人ひとりが活躍する 市民協働の推進 (市民協働・地域政策課)	市の多様な主体との協働件数(件)	184	2022.8頃確定	—	—	—
市民協働推進事業 【185】	中間支援組織数(組織)	4	2	50%	74%	B
	NPOの信頼性や専門性を高める講座の参加者数(人)	360	357	99%		
	市と多様な主体との協働件数(件)	184	2022.8頃確定	—		
地域力向上事業【191】	地域力向上事業の実施件数(件)	139	99	71%	71%	B
自治会等コミュニティ振 興事業【186・187・ 205】	自治会所有の防犯灯のLED化率(%)	100	100	100%	94%	B
	地域づくりに関する活動ハンドブックの作成	更新	更新	100%		
はままつ暮らし促進事業	地域組織による協働センター等の管理委託施設数(2017～累計)(件)	6	5	83%	100%	A
	浜松移住相談センターの延べ相談件数(中山間地域への移住相談を含む)(件)	800	1,360	170%		
“まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興 (市民協働・地域政策課)	中山間地域の人口減少率(本年人口÷前年人口×100-100)	-2.1	-2.37	88%	88%	B
市内間交流事業	市が実施する交流事業の回数(回)	30	33	110%	100%	A
居住促進事業【192】	市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数(人)	32	21	65%	65%	B
生活支援事業	山里いきいき応援隊の隊員数(人)	12	12	100%	77%	B
	新たな仕事づくり事業数(2015～累計)(事業)	3	2	66%		
	市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数(人)	32	21	65%		
中山間地域まちづくり事業【192】	中山間地域まちづくり事業採択事業(2012～累計)(事業)	21	22	104%	100%	A
中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業	貸付事業を活用した起業件数(2015～累計)(件)	18	12	66%	66%	B

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現 (UD・男女共同参画課)	ユニバーサルデザインによるまちづくりに対する市民満足度 (%)	18	21.3	118%	92%	B
	ユニバーサルデザインの理解度 (%)	47	40.3	85%		
ユニバーサルデザイン推進事業【193・194】	UD出前講座受講率 (%)	40	37	92%	77%	B
	音声文字化アプリケーションの利用実績(件)	30	12	40%		
	UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数(人)	20	21	105%		
一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進 (UD・男女共同参画課)	男女共同参画社会実現に向けた市の取組に対する満足度 (%)	18	15.6	86%	93%	B
	活動拠点施設で開催された講座の満足度 (%)	97	98.4	101%		
男女共同参画推進事業	こらば講座年間実施数(回)	43	22	51%	69%	B
	男女共同参画社会実現に向けた市の取組に対する満足度 (%)	18	15.6	87%		
活動拠点施設事業	啓発事業参加者数(人)	2,800	8,338	297%	97%	B
	相談件数(件)	1,900	1,773	93%		
	講座の満足度 (%)	97	98.4	101%		
	はままつ女性カレッジの総参加者(2015～累計)(人)	80	79	98%		

基本政策③	人的・制度的運用の推進による都市経営の基盤づくり	
責任者	総務部長 金原 栄行	
SDGsのゴール	⑩平和 ⑰実施手段	
評価	B	指標達成率の平均 95%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
秘書・表彰業務の推進 （秘書課）	85%	B
適正な組織体制と定員管理 （人事課）	100%	A
職員の育成 （人事課）	98%	B
政策法務の推進 （政策法務課）	98%	B
持続可能な都市経営の推進 （政策法務課）	100%	A
職員の健康管理と職場環境の安全管理 （職員厚生課）	85%	B
行政情報の提供・公開 （文書行政課）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

- ♪ 効果的な行政運営を実現するため、組織・定員及び給与の適正化並びに抜本的な事業の見直しを推進するとともに、民間事業者等の知恵・資金等を活用した民間活力の導入に取り組みます。

令和3年4月1日に旧県費負担教職員を含め、職員定数を12人削減するとともに、人事委員会勧告を踏まえて給与改定を行いました。

浜松市行政経営推進プラン【実施計画（前期）】に掲げた取組事項の進行管理を実施し、行財政改革を着実に推進しました。その内、BPR※の手法を活用した事業の見直しについては、外部専門家の知見を加え実施し、事務改善の推進と併せ、財政効果額は186,353千円となりました。

民生活力の導入の取組みについては、基本方針に基づき、官民連携推進窓口による相談対応や浜松市発案・提案型官民連携制度の運用、研修会開催などを行いました。

内部統制制度については、都度必要な制度改善を行うなど、年間を通じて効果的な制度運用に努めました。

少子高齢化・人口減少社会の進展、多様化・複雑化する市民ニーズ、テクノロジーの進化等に迅速・的確に対応していくため、SDGsの推進、中山間地域の遊休財産の活用、博物館の管理運営の分野に民間専門人材を活用しました。

※BPR(Business Process Re-engineering)：ビジネスのプロセスを見直し、抜本的に設計し直すこと。

- ♪ 市民満足度の高いサービスを提供するため、新しい課題に即応していく人材の育成を進めるとともに、女性職員が活躍するための各種事業・環境整備に取り組みます。

市民サービス向上を図るため掲げている「市民への約束」を実践するため、全庁的な接遇センスアップ運動、接遇研修、クレーム対応研修、「市民への約束」評価月間アンケートなどを実施しました。

社会環境の急速な変化と多様化・高度化する行政課題に的確に対応できる人材を育成するため、各職位に求められる能力等に応じた階層別研修を実施するとともに、国や自治体大学校等研修機関への派遣研修、政策形成能力を身につけるための研修、デジタルファーストを推進するための研修、民間企業経営者の講話や有識者の政策講演会、外部研修参加や職場研修開催への支援などを実施しました。

また、女性職員の活躍を支援するため、女性職員の意識の向上を図る女性職員スキルアップ研修、キャリアアシスト研修を実施するとともに、育児休業職員職場復帰支援研修や所属長を対象としたイクボス研修などで職場環境の整備に取り組みました。

- ♪ 新型コロナウイルス感染症対策実施など、行政需要に即した職員体制の確保に努めます。

令和3年4月にワクチン接種業務のため健康増進課に職員1人、さらに7月に2人増員するとともに、新型コロナウイルス感染症対応のため保健所生活衛生課に7月に職員2人の増員を行いました。

あわせて、業務量の増加にあわせ、令和2年4月に見直しをしたBCP※を活用し、感染者の調査・相談業務やワクチン接種、臨時特別給付金の支給業務などに対し、各部局から業務応援を行うなど、新型コロナウイルス感染症対策に対応するため、体制の強化を図りました。

※BCP(Business Continuity Plan)：事業継続計画。自然災害などの危機的状況下において、損害を最小限にとどめ、事業継続あるいは早期普及を可能とするための方法・手段を取り決めておく計画のこと。

- ♪ 複雑、困難化する行政課題に対応した法令の適正な解釈運用と例規整備を図る政策法務を推進するため、効果的かつ継続的な研修や弁護士等相談制度を通じて、職員の法務能力の向上を図ります。

主体的な立法、法令解釈による適正な業務執行、紛争の未然防止のため、各部局において中心的な役割を担う政策法務主任は、第5期として選任している32人に対して3年目（3年間）の研修を行いました。また、第1期から第4期の政策法務主任も対象とした法務研修や区役所に出向いて行う研修を実施しました。このほか、政策・施策の検討段階において、法令の解釈及び運用について助言を受ける政策法務アドバイザーへの相談や、法的紛争の未然防止・早期解決のため相談弁護士、庁内弁護士への相談を行うことを通じて、職員の法務能力の向上を図りました。

- ♪ 職員の健康の保持増進を図るため、健康相談、保健指導やストレスチェックを行い、職員の健康管理に努めます。

職員が心身ともに健康な状態で市民サービスの提供に従事できるようにするため、健康診断・メンタルヘルス対策などの健康保持の取組みや、公務災害対策を通じた健康障害の発生予防の取組みを進めました。

職員の心理的な負担の程度を把握するストレスチェックでは、高ストレス者の割合が9.5%と国の示す目安である10%を下回りました。さらに、高ストレス者に対する面接指導や、高ストレス者が多い職場へのヒアリングを進め、働きやすい職場環境づくりを推進しました。

公務災害では、衛生委員会の開催を通じ発生事例の背景要因の検討を進め、作業環境改善と再発防止を図りました。公務災害の発生件数は61件で、前年比で2件増加しました。

- ♪ 公平公正で開かれた市政の運営を推進するため、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図ります。

民主的で開かれた市政の運営を図るため情報公開制度を運用するとともに、市民の個人情報の保護を図るため個人情報保護制度を運用しました。

情報公開制度に基づく公開請求件数は2,220件で部分公開を含む文書の公開率は97.6%と前年度と同水準となりました。

一方、情報公開制度と個人情報保護制度の適正な運営を確保するうえで、職員の知識と処理能力の向上が必要不可欠であることから情報公開・個人情報保護担当者説明会を開催しました。

また、番号法の施行に伴う個人情報の適正な取扱いに重点を置き、個人情報の適正管理に関する要綱に基づき管理体制の推進を図りました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	406	一	349
特	0	特	0
企	0	企	0
計	406	計	349

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
							主要事業
秘書・表彰業務の推進 (秘書課)	市制記念日認知度 (%)	58	41.0	70%	85%	B	
	市歌認知度 (%)	47	51.4	109%			
	市長・副市長秘書管理事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	
	市制記念式典開催事業	市制記念日認知度 (%)	58	41.0	70%	85%	B
		市歌認知度 (%)	47	51.4	109%		
政策調整事業【96】	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—	
適正な組織体制と定員管理 (人事課)	職員定数 (人)	9,126	9,126	100%	100%	A	
	時間外勤務 (時間)	405,500	2022.8頃確定	—			
	人事管理運営事業	定員適正化の推進による正規職員数 (定数)	9,126	9,126	100%	100%	A
		総人件費の削減 (百万円)	91,961	2022.8頃確定	—		
職員の育成 (人事課)	「市民への約束」評価アンケート 「満足」・「やや満足」と回答した割合 (%)	90.0%	98.0%	108%	98%	B	
	研修受講者アンケート 満足度平均点 (点)	4.5	4.32	96%			
	職場復帰支援プログラム職場アンケート 有用性平均点 (点)	3.9	3.83	98%			
	人材開発推進事業	「市民への約束」評価アンケート 「満足」・「やや満足」と回答した割合 (%)	90.0%	98.0%	108%	98%	B
		研修受講者アンケート 満足度平均点 (点)	4.5	4.32	96%		
		職場復帰支援プログラム職場アンケート 有用性平均点 (点)	3.9	3.83	98%		
政策法務の推進 (政策法務課)	政策法務主任制度の有効性 (%)	67	66	98%	98%	B	
	政策法務事業	政策法務主任研修受講者数 (H19～累計) (人)	159	159	100%	100%	A
持続可能な都市経営の推進 (政策法務課)	浜松市行政経営推進プラン【実施計画 (前期)】の年度別進捗率 (%)	100	2022.9頃公表	—	100%	A	
	改善活動に伴う財政効果額 (千円)	130,000	186,353	143%			
	経営改革推進事業 【207・208・209・215】	事業の廃止及び見直しの実施 (累計)	300	303	101%	92%	B
		マイナンバーカード普及率 (%)	70.6	43.4	61%		
		Good Job運動取組件数 (職員一人あたり)	2	4.4	220%		
		庁内・外への民間活力の導入に関する制度周知及び啓発の実施回数 (回)	3	3	100%		
		内部統制に係る推進体制等の整備・運用	運用及び見直し	運用及び見直し	100%		

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
職員の健康管理と職場環境 の安全管理 (職員厚生課)	公務災害発生率(認定件数/全職員) (千分率)	5.3	6.2	85%	85%	B
	市長事務部局における長期病休者数 (人)	78	2022.7未確定	—		
職員の健康、安全衛生管 理事業	衛生管理者有資格者数(人)※公費負担 による資格取得者	62	67	108%	100%	A
	総合健康リスク指数	90	90	100%		
職員の被服貸与、福利厚 生事業 恩給及び退職年金に関す る事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
行政情報の提供・公開 (文書行政課)	公文書管理及び情報公開制度等研修会参 加率 参加者数/所属数(%)	100	100	100%	100%	A
公文書管理事業	文書主任事務説明会の参加率 参加者数 /所属数(%)	100	100	100%	50%	C
	情報公開等研修会の参加率 参加者数/ 所属数(%)	100	0.0	0%		
住居表示事業	街区表示板維持管理件数(街区数)	1,750	1,953	111%	100%	A
統計調査員確保対策事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
基幹統計調査事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
統計運営経費	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—

基本政策④	将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進	
責任者	財務部長 石切山 真孝 財務部 税務担当部長 芳田 一成	
SDGsのゴール	⑧成長・雇用 ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑮陸上資源	
評価	B	指標達成率の平均 92%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
将来を見据えた持続可能な財政運営の維持（財政課）	100%	A
ファシリティマネジメントの推進（アセットマネジメント推進課）	83%	B
安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供（公共建築課）	99%	B
工事・物品の適正な契約（調達課）	100%	A
技術職員の技術力向上（技術監理課）	97%	B
公平公正・効率的な課税と収納・効率的な市税の賦課徴収体制の確立（税務総務課）	100%	A
公平公正・効率的な課税と収納・適正な課税による市税収入の確保（市民税）（市民税課）	100%	A
公平公正・効率的な課税と収納・適正な課税による市税収入の確保（固定資産税）（資産税課）	50%	C
公平公正・効率的な課税と収納・市未収債権の厳正な回収（収納対策課）	100%	A

主な取組(成果・課題など)

♪ 中期財政計画の目標達成に向け、規律ある財政運営を堅持し、将来世代への負担軽減を図ります。

総合計画基本構想「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた事業進捗を図りつつ、市債残高について元金ベースのプライマリーバランスを維持するよう市債の発行と償還を管理した結果、中期財政計画の管理指標である市民一人当たり市債残高は、2021年度末時点で54万4千円となり、2021年度計画値（58万5千円）を達成しました。

♪ 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の改修・更新、統廃合、長寿命化や、民間活力の導入による財政負担の軽減など、ファシリティマネジメントの推進を図ります。

2016年3月に策定した「浜松市公共施設等総合管理計画」が策定後5年を経過する事から、進捗状況を踏まえ内容改訂（時点修正）を行いました。

また、公共施設の劣化調査、中央図書館や積志保育園の大規模改修といった施設長寿命化を推進するとともに、花川運動公園庭球場へのネーミングライツ制度導入や「PPP/PFI推進マニュアル」の改訂など、ファシリティマネジメントの推進を図りました。

♪ 市税収入率の向上を図り、安定的な財源の確保に努めます。

第5次市税滞納削減アクションプランに基づき、新時代にふさわしい持続可能で安定的な税務行政の構築を図り税財源の確保と公平・公正な賦課徴収に繋げるため、市税の納税意識啓発等を行うとともに、2021年4月から電子マネー決済(PayPay、LINE Pay)及びWeb口座振替受付サービス(対象金融機関9行)を開始するなど、納付手段の多様化により個人市民税納期内収入率は95.89%(2021年度目標値95.48%)、累積滞納額19.5億円(同23.9億円以下)となりました。また、社会情勢、税制が変動する中で、収入率の向上に結びつく更なる行政手続きのデジタル化を目指し、電子マネー決済(au Pay、d払い、J-coin)及びWeb口座振替受付サービスの金融機関4行の追加に向けた導入準備を行いました。

♪ 大規模自然災害や感染症にも機動的に対応できるよう、健全な財政運営に努めます。

市民の命と健康、安全・安心な生活を守るため、コロナ禍にあっても、中期財政計画の目標値達成に向けて規律ある財政運営に努めつつ、感染拡大防止対策や経済対策などを迅速かつ積極的に実施しました。

その結果、2021年度末の市民一人当たり市債残高は目標を達成するとともに、新型コロナウイルスへの対応などで一時減少していた財政調整基金も2021年度末では145億円まで回復しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	14,138	一	11,175
特	48,501	特	48,500
企	0	企	0
計	62,639	計	59,675

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
主要事業							
将来を見据えた持続可能な 財政運営の維持 (財政課)	市民一人当たりの市債残高（千円）	585	544	107%	100%	A	
	議案作成事業	予算・条例議案の円滑な作成（％）	100	100	100%	100%	A
	財政状況公表事業 【206】	市の財政状況公表の推進（％）	100	100	100%	100%	A
		市民一人当たりの市債残高（千円以下）	585	544	107%		
		総市債残高（億円以下）	4,646	4,318	107%		
	財政管理運営経費 【206】	適正な予算編成及び財政に係る企画・調整（％）	100	100	100%	100%	A
		市民一人当たりの市債残高（千円以下）	585	544	107%	100%	A
		総市債残高（億円以下）	4,646	4,318	107%	100%	A
	ファシリティマネジメント の推進 (アセットマネジメント推 進課)	タテモノ資産の充足率（％）	74	2022.9月頃確定	—	83%	B
インフラ資産の充足率（％）		85	2022.9月頃確定	—			
遊休財産の売却額（億円）		3	2.5	83%			
アセットマネジメント推 進事業【154・210・ 211】		タテモノ資産の充足率（％）	74	2022.9月頃確定	—	100%	A
		インフラ資産の充足率（％）	85	2022.9月頃確定	—		
		浜松市公共施設等総合管理計画による官 民連携手法の導入・活用	制度運用	制度運用	100%		
公有財産維持管理事業 【212】	遊休財産の売却額（億円）	3	2.5	83%	83%	B	
借地解消事業【212】	借地料の削減額（億円）	0.1	0.05	50%	50%	C	
安全・安心で利用しやすい 公共建築物の提供 (公共建築課)	外壁・屋根の劣化調査の結果、優先的に 改修すべきと判断された建物のうち改修 済の建物の割合（％）	75	80	106%	99%	B	
	吊り天井非構造部材落下防止工事実施割 合（％）	75	73	97%			
	公共建築物のユニバーサルデザイン度の 点数（点）	61	61	100%			
公共建築物長寿命化推進 事業	外壁及び屋根改修工事（施設）	24	31	129%	66%	B	
	空調設備改修工事（施設）	4	4	100%			
	設備（受変電設備・給水ポンプ）改修工 事（施設）	22	10	45%			
	大規模改修工事（施設）	9	2	22%			
公共建築物耐震化推進事 業	吊り天井等非構造部材落下防止対策工事 （施設）	4	4	100%	100%	A	
	一般施設の耐震化（施設）	0	0	—			

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
公共建築物ユニバーサル デザイン推進事業	協働センターユニバーサルデザイン化整備 工事（施設数）	9	3	33%	66%	B
	公共建築物のユニバーサルデザイン度 （点）	61	61	100%		
工事・物品の適正な契約 （調達課）	工事・物品の電子入札実施割合（％）	75	81	108%	100%	A
電子入札システム事業	物品の電子入札実施件数（件）	400	483	120%	100%	A
調達運営経費	（指標の設定なし）	—	—	—	—	—
技術職員の技術力向上 （技術監理課）	技術職員総数に対する研修参加者の割合 （％）	91	89	97%	97%	B
職員技術研修事業	研修受講者アンケート有用度（％）	95	95	100%	100%	A
工事検査事業	工事成績の平均点（点）	77.8	79.3	101%	100%	A
公平公正・効率的な課税と 収納・効率的な市税の賦課 徴収体制の確立 （税務総務課）	個人市民税納期内収入率（％）	95.48	95.89	100%	100%	A
税務管理事業	市税滞納削減アクションプラン目標値に 掲げる指標【個人市民税納期内収入率】 （％）	95.48	95.89	100%	100%	A
税務総務事業	（指標の設定なし）	—	—	—	—	—
公平公正・効率的な課税と 収納・適正な課税による市 税収入の確保（市民税） （市民税課）	給与所得者における特別徴収による納税 義務者の割合（％）	86	87.33	101%	100%	A
賦課徴収事業	給与所得者における特別徴収による納税 義務者の割合（％）	86	87.33	101%	100%	A
公平公正・効率的な課税と 収納・適正な課税による市 税収入の確保（固定資産 税） （資産税課）	賦課更正件数の対前年度減少率（％）	2	-23	0%	50%	C
	納税通知書等相続人代表者届書未提出率 （％）	30	30	100%		
賦課徴収事業	賦課更正件数の対前年度減少率（％）	2	-23	0%	50%	C
	納税通知書等相続人代表者届書未提出率 （％）	30	30	100%		
公平公正・効率的な課税と 収納・市未収債権の厳正な 回収 （収納対策課）	市税滞納削減アクションプラン目標値に 掲げる指標【累積滞納額】（億円以下）	23.9	19.5	122%	100%	A
収納対策事業	市税滞納削減アクションプラン目標値に 掲げる指標【累積滞納額】（億円以下）	23.9	19.5	122%	100%	A

基本政策⑤	—	
責任者	会計管理者 宮城 和敬	
評価	B	指標達成率の平均 91%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
会計管理運営業務の推進 （会計課）	91%	B

事業費

★ —＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
—	91	—	85
特	0	特	0
企	0	企	0
計	91	計	85

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
会計管理運営業務の推進 (会計課)	現金出納事務検査の適正箇所率 (%)	90	80.0	88%	91%	B
	物品出納事務検査の適正箇所率 (%)	93	88.3	94%		

基本政策⑥	—
責任者	市選挙管理委員会事務局長 石川 正喜
SDGsのゴール	⑩不平等
評価	指標達成率の平均 ——

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
公正かつ適正な選挙の実施 （市選挙管理委員会事務局）	—	—

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
一	805	一	558
特	0	特	0
企	0	企	0
計	805	計	558

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
公正かつ適正な選挙の実施 (市選挙管理委員会事務局)	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
財産区議会議員選挙	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
選挙人名簿作成事業	(指標の設定なし)	—	—	—	—	—
明るい選挙推進事業	中学校等への選挙資材貸出事業 貸出校数/学校数 (%)	50	39	78%	78%	B

基本政策⑦	—	
責任者	人事委員会事務局長 伊藤 哲	
SDGsのゴール	⑩不平等 ⑯平和	
評価	B	指標達成率の平均 97%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
適正かつ公平中立な人事行政運営の推進 （人事委員会事務局）	97%	B

事業費

★ —＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
—	31	—	26
特	0	特	0
企	0	企	0
計	31	計	26

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
適正かつ公平中立な人事行 政運営の推進 (人事委員会事務局)	大卒事務職の募集人員に対する応募倍率 (倍)	10	10.6	106%	97%	B
	民間給与実態調査の対象事業所に対する 調査完了率 (%)	90	84.7	94%		

基本政策③	—	
責任者	監査事務局長 長坂 芳達	
SDGsのゴール	⑩平和	
評価	A	指標達成率の平均 100%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
行財政運営に対する監査・指導の推進 （監査事務局）	100%	A
行財政運営に対する監査・指導の推進 （政策法務課）	100%	A

事業費

★ —＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
—	18	—	17
特	0	特	0
企	0	企	0
計	18	計	17

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
行財政運営に対する監査・ 指導の推進 (監査事務局)	定期監査、行政監査、財政援助団体等監 査を実施した組織等の数(箇所)	120	149	124%	100%	A
	決算審査、例月出納検査を実施した会計 数(会計)	22	22	100%		
	業務の改善につながる指摘事項・意見の 掲出(件)	50	51	102%		
行財政運営に対する監査・ 指導の推進 (政策法務課)	包括外部監査結果における指摘等に対す る是正等対応率(%)	95	96.1	101%	100%	A

基本政策⑨	—	
責任者	デジタル・スマートシティ推進部長 内藤 伸二郎	
SDGsのゴール	⑨イノベーション ⑪都市 ⑰実施手段	
評価	A	指標達成率の平均 100%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
先端技術やデータを活用したデジタル・スマートシティの推進 (デジタル・スマートシティ推進課)	100%	A

主な取組(成果・課題など)

♪ 2020(令和2)年度に策定した「デジタル・スマートシティ構想」に基づき、デジタルの力を最大限に活用し、「市民QoL(生活の質)の向上」と「都市の最適化」を目指し、デジタルで“繋がる未来”を官民で共創します。

2018(令和元)年10月のデジタル・ファースト宣言以降の本市の取り組みや、2021(令和3)年5月のデジタル社会形成基本法の公布などを踏まえ、デジタルを活用したまちづくりの推進に関する基本原則及び基本的な事項を定めた条例の制定に向けた整理、調整を進めました。

また、市長を本部長とするデジタル・スマートシティ推進事業本部において、市民サービスの向上と業務の効率化等を目的とした行政手続のオンライン化、キャッシュレス決済導入等デジタル・ガバメント(電子行政)の取り組みについて、KPI(重要業績評価指標)の設定、工程表の作成に取り組みました。

♪ デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォームにより、会員間の連携を促進することで、地域課題の解決や地域の活性化に繋がるプロジェクトを創出し、構想の実現を目指します。

エネルギー、農林業、教育・子育てなど、分野間の連携促進にあたり各分野の理解を深めるため、各分野の取組や課題、今後の展望を紹介するウェビナーシリーズを9回開催しました。また、分野間連携を促進するため、会員によるソリューションピッチを2回開催しました。

データ連携基盤のユースケースの創出・検証を支援する「Hamamatsu ORI-Project」について、スマート農業・林業、市民目線の暮らしやすさをテーマとして公募、全国から13件の応募があり、そのうち7件のプロジェクトを採択し、地域課題解決や地域活性化につながる取組の実証実験の支援を行いました。

※官民連携プラットフォーム会員企業数：2022年3月末 173団体(2021年3月末 122団体)

- ♪ DX(デジタル・トランスフォーメーション)時代において、先端技術やデータを積極的に活用するとともに、自治体の変革とも言えるLGX(ローカル・ガバメント・トランスフォーメーション)を推進し、市民サービスと自治体の生産性の向上を図ります。

先端技術の活用について、AIを活用した保育施設入所選考システムなど54事業において導入し、市民サービスと生産性の向上を図りました。

また、LGXを推進するためデジタル・スマートシティ推進本部において、職員行動規範、DX支援者制度等の仕組みやDX人材の育成について協議しました。

デジタル活用の基礎知識をオンラインで学習する研修を人事課人材開発担当と共催し、職員の約60%に当たる3,108人の職員が受講しました。このほか、新たに本市のDXに様々な形で貢献できる職員の養成を目的としたDX人材育成研修を実施し36人が受講しました。

- ♪ 2020(令和2)年度に策定した「浜松版MaaS構想」に基づき、資源(ヒト・モノ・コト)をモビリティで繋ぎ、持続可能な都市を目指すとともに、モビリティサービス推進コンソーシアムにおいて企業間連携を促進し、地域課題の解決や市民の利便性向上に向けた取組を推進します。

コンソーシアム会員間の情報共有・連携や他の分野との連携を促進し、地域課題の解決や新たなビジネスに繋がるプロジェクトの創出を目的としたオンラインセミナーを2回開催しました。また、健康・福祉・医療や、観光、防災等とモビリティ分野に関するアイデアプレストを3回、アイデアピッチを1回開催しました。

会員による中山間地域におけるドローンを活用した物流の実証実験や高齢者外出支援プロジェクトの取組について、自治会との調整等の支援をしました。

※コンソーシアム会員企業数：2022年3月末 88団体（2022年3月末 66団体）

- ♪ 協働センター等へWi-Fiを整備し、ウィズコロナ時代において市民団体等が活動しやすい環境を整備します。

協働センターやふれあいセンターなど47施設において、2021(令和3)年5月から利用者にWi-Fiルーターの貸出を開始し、2021(令和3)年度はweb会議や動画視聴など1か月あたり約130件、85団体に利用されました。

- ♪ 2020(令和2)年度に策定した「デジタル・マーケティング戦略」に基づき、3(作る):6(届ける):1(分析する)【サーロインの法則】等、デジタルの優位性を活かし、情報を効果的に発信・収集・分析する取組を推進します。

各課の情報発信に係る事業について、事業本部との調整を経たうえで次年度当初予算要求を行う仕組みを導入し、19件の事業に対し、デジタル・マーケティングに専門的な知見を有する事業者とともに、事前評価と改善助言を行いました。

また、デジタル・マーケティングに必要な知識の習得や、実際の広告配信の手法等を学習することを目的としたワークショップやセミナーを3回開催し、関連する部署の職員等、計93人が受講しました。

事業費

★ 一＝一般会計、特＝特別会計、企＝企業会計。(予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額)

	2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)
一	56	一	42
特	0	特	0
企	0	企	0
計	56	計	42

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
先端技術やデータを活用したデジタル・スマートシティの推進 (デジタル・スマートシティ推進課)	地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数(累計)	37	55	148%	100%	A
	A I 等先進技術の業務への導入数(累計)(件)	50	54	108%		
	行政手続きのオンライン化件数(累計)(件)	483	513	106%		
デジタル・スマートシティ推進事業【213】	地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数(累計)	37	55	148%	100%	A
浜松版MaaS推進事業	MaaSに係る地域課題解決に向けた実証実験件数(件)	5	5	100%	100%	A
デジタル・ガバメント推進事業【213】	A I 等先進技術の業務への導入数(累計)(件)	50	54	108%	100%	A
	行政手続きのオンライン化件数(累計)(件)	483	513	106%		
	職員向けセミナー・研修会の参加者数(人)	1,200	3,857	321%		
デジタル・マーケティング推進事業	デジタル・マーケティングの相談支援案件数(件)	12	19	158%	100%	A

基本政策⑩	—
責任者	区再編推進事業本部長 岡安 章宏
SDGsのゴール	⑩都市
評価	指標達成率の平均 ——

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

政策（担当課）	指標達成率	評価
区再編の推進 （区再編推進事業本部）	—	—

主な取組（成果・課題など）

♪ 区の再編について、2023年2月定例会における区設置等の条例の議決に向け、市議会との協議を進めます。

2020年9月28日の市議会全員協議会において、全議員による投票の結果、区再編は必要と結論付けられ、市議会行財政改革・大都市制度調査特別委員会において具体的な区再編案の協議が進められ、区設置等の条例の議決は2023年2月とすることを決定しました。

2021年12月7日には、特別委員会において、区割り案が内定しました。（区の数：3、区割り：A区（中区・東区・西区・南区・北区(三方原地区)）、B区（北区(都田・新都田・細江・引佐・三ヶ日地区)、浜北区）、C区（天竜区）※各区の名称は、仮に南側からA区、B区、C区と表記）

2022年1月17日から2月15日にかけて、再編後のサービス提供体制、住民自治の姿とあわせ、区再編（案）としてパブリック・コメントを実施し、市民の皆様からご意見を募集しました。

事業費

★ —=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。（予算額は令和3年度2月補正後、決算額は見込み額）

2021(R3) 予算額 (百万円)		2021(R3) 決算額 (百万円)	
—	2	—	1
特	0	特	0
企	0	企	0
計	2	計	1

参考資料(政策・主要事業評価)

政策 (担当課)	指標	2021 (R3) 計画値	2021 (R3) 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
主要事業						
区再編の推進 (区再編推進事業本部)	行政区再編の決定（進捗状況）	—	—	—	—	—
区再編推進事業【204】	行政区再編の決定（進捗状況）	—	—	—	—	—

Ⅲ 総合戦略の評価



基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち	(P.144)
Ⅰ-1 地元産業力の強化	(P.145)
Ⅰ-2 労働供給力の開拓	(P.148)
基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち	(P.149)
Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての 切れ目のない支援	(P.150)
Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成	(P.152)
基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち	(P.154)
Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり	(P.155)
Ⅲ-2 にぎわいの創出	(P.156)
Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成	(P.159)
Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いた まちづくり	(P.161)
Ⅲ-5 持続可能な都市経営	(P.162)

[参考] 指標達成率・平均指標達成率の計算方法

【指標達成率の計算方法】

① 上昇することが目標値となっている指標

実績値 ÷ 目標値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)		指標達成率	平均指標達成率	評価
		計画値	実績値			
(1) ○○の▲▲による◆◆の▽▽化						
ア ●●の推進						
・ ●●推進事業【①】【②】【③】 《◆◆課》 [1事業]	①: ○○の新規加入者数	[人]	75 70	93%	92%	B
	②: ▲▲の件数			100%		
	③: ■■事業認定					
			70 ÷ 75 × 100 (%) = 93%			

② 減少することが目標値となっている指標

目標値 ÷ 実績値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)		指標達成率	平均指標達成率	評価
		計画値	実績値			
(1) ○○の▲▲による◆◆の▽▽化						
ア ●●の推進						
・ ●●推進事業【①】【②】【③】 《◆◆課》 [1事業]	①: ○○の新規加入者数	[人]	75 70	93%	92%	B
	②: ▲▲の件数	[件]	12 11	109%		
	③: ■■事業認定件数					
			12 ÷ 11 × 100 (%) = 109%			

【平均指標達成率の計算方法】

指標達成率の平均値 [小数点以下切り捨て]

*指標達成率の値が 100%以上の場合は、100%として計算

*指標達成率の値が “-” の場合は、平均指標達成率の計算から除外する。

○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)		指標達成率	平均指標達成率	評価
		計画値	実績値			
(1) ○○の▲▲による◆◆の▽▽化						
ア ●●の推進						
・ ●●推進事業【①】【②】【③】 《◆◆課》 [1事業]	①: ○○の新規加入者数	[人]	75 70	93%	92%	B
	②: ▲▲の件数	[件]	12 11	109%		
	③: ■■事業認定件数		41 35	85%		
			(93% + 100% + 85%) ÷ 3 = 92%			

基本目標

I 「若者がチャレンジできるまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

94%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援	100%	A
1(1)イ	“やらまいか精神”が根付く地場産業の支援	—	—
1(1)ウ	地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化	80%	B
1(1)エ	農林水産業のスマート化、多角化などの推進	85%	B
1(1)オ	天竜材のブランド力強化及び流通拡大	100%	A
1(2)ア	海外の活力を取り込むビジネス展開支援	87%	B
1(2)イ	新たなリーディング産業となる企業の誘致推進	100%	A
1(2)ウ	農林水産物の海外販路開拓	72%	B
1(3)ア	ベンチャー支援	100%	A
1(3)イ	創業希望者への相談・情報提供の推進	100%	A
1(3)ウ	新規就業者などへの支援	100%	A
1(4)ア	農地の流動化による有効利用の推進	84%	B
1(4)イ	多様な担い手の育成	100%	A
1(5)ア	浜松版スマートシティの実現	90%	B
1(5)イ	地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上	100%	A
2(1)ア	UIターン・地元就職支援	100%	A
2(2)ア	女性の就労支援	100%	A
2(2)イ	外国人の就労支援	100%	A
2(2)ウ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）	97%	B
2(2)エ	就職を希望する人への就労支援	93%	B
2(3)ア	働き方改革等の推進	97%	B

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化

ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援					
・ 海外ビジネス展開支援事業【①】 【②】 《産業振興課》	①：見本市出展企業の成約件数 【件/年度】	35 <small>-(見本市出展見送りのため実績なし)</small>	—	87%	B
	・ 産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	②：海外展開企業数 【社】	132 116		
・ もうかる農業推進事業 《農業水産課》 [3事業]					
イ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進					
・ 企業立地推進事業【①】 《企業立地推進課》	①：企業立地決定件数 累計【件】	156	107%	100%	A
		167			
・ 新・産業集積エリア整備事業 《企業立地推進課》					
・ 首都圏ビジネス情報センター事業 《スタートアップ推進課》 [3事業]					
ウ 農林水産物の海外販路開拓					
・ もうかる農業推進事業【①】 《農業水産課》	①：輸出成約事業者数 【事業者/年度】	18	72%	72%	B
		13			
・ 木材需要拡大事業 《林業振興課》 [2事業]					

(3) ベンチャー支援、新規創業・就業のチャレンジサポート

ア ベンチャー支援					
・ スタートアップ誘致事業【①】 《スタートアップ推進課》	①：首都圏等から誘致したスタートアップ数 (件/年度)	6	300%	100%	A
		18			
・ スタートアップ支援事業 《スタートアップ推進課》 [2事業]					
イ 創業希望者への相談・情報提供の推進					
・ 創業支援事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：創業支援事業に伴う新規創業者数 (法人+個人) 累計【人/年度】	2,155	100%	100%	A
		2,173			
ウ 新規就業者などへの支援					
・ 担い手育成支援事業【①】 《農業振興課》	①：認定新規就農経営体数 累計【件】	75	101%	100%	A
		76			
・ 林業従事者助成事業(補助金)【②】 《林業振興課》 [2事業]	②：新規就業者(林業)支援対象者数 累計【人】	106	107%		
		114			

基本目標 Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

評価結果 **B** 指標達成率の平均 **86%**

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成	96%	B
1(1)イ	不妊に対する包括的な支援	98%	B
1(2)ア	母子の健康の保持・増進	100%	A
1(3)ア	保育施設・放課後児童会の拡充	50%	C
1(3)イ	地域の子育て力の向上	51%	C
1(3)ウ	子育てに対する不安や負担の軽減	86%	B
2(1)ア	子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実	100%	A
2(1)イ	子どもの興味を引き出す機会の充実	99%	B
2(2)ア	学校・家庭・地域の連携による学校づくり	93%	B
2(2)イ	郷土愛をはぐくむ教育の実践	99%	B
2(2)ウ	子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備	79%	B

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援

ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成					
・ 母子衛生教育事業【①】 《健康増進課》 ・ 子育て家庭支援事業 《子育て支援課》 [2事業]	①：全妊婦の内、20歳～34歳に妊娠した人の割合 【%】	75.4	95%	96%	B
		71.7			
イ 不妊に対する包括的な支援					
・ 母子医療費等支援事業【①】 《健康増進課》 [1事業]	①：特定不妊治療（初回）治療開始時平均年齢 【歳】	35	98%	98%	B
		35.5			

(2) 安心して出産・子育てできる環境づくり

ア 母子の健康の保持・増進					
・ 妊産婦乳幼児健康診査事業【①】 《健康増進課》 ・ 母子相談事業【①】 《健康増進課》 ・ 母子訪問指導事業【①】 《健康増進課》 ・ 母子予防接種事業 《健康増進課》 ・ 歯科保健事業 《健康増進課》 [5事業]	①：妊娠・出産の支援に満足している人の割合 【%】	91.6	100%	100%	A
		91.9			

(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実

ア 保育施設・放課後児童会の拡充					
・ 私立保育所等助成事業【①】 《幼児教育・保育課》 ・ 放課後児童会健全育成事業【②】 《教育総務課》 [2事業]	①：保育所など利用待機児童数 【人】	0	100%	50%	C
		0			
	②：放課後児童会利用待機児童数 【人】	0	0%		
		261			
イ 地域の子育て力の向上					
・ 子育て家庭支援事業【①】 《子育て支援課》 [1事業]	①：地域子育て支援拠点延べ利用者数 【人/年度】	369,500	51%	51%	C
		191,143			

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策						
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No.：重要業績評価指標（KPI） 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
ウ 子育てに対する不安や負担の軽減						
・子ども・若者支援プラン推進事業【①】 《次世代育成課》	①：子育て中の市民が「子育てしやす くなっている」と感じる割合 【%】	51.0 38	73%	86%	B	
・子育て家庭支援事業【①】 《子育て支援課》	②：学習支援事業実施箇所数 累計【箇所】	21 21	100%			
・発達相談支援事業【①】 《子育て支援課》						
・子育てワンストップサービス運用事業 【①】 《子育て支援課》						
・家庭福祉支援事業【①】 《子育て支援課》						
・交通遺児等福祉事業等基金積立金 《子育て支援課》						
・こども保護対策事業【①】 《子育て支援課》						
・児童福祉施設整備助成事業（補助金） 《子育て支援課》						
・社会的養護推進事業【①】 《子育て支援課》						
・ひとり親家庭等支援事業【①】 《子育て支援課》						
・女性相談保護事業【①】 《子育て支援課》						
・子供の未来応援地域ネットワーク支援事 業【②】 《子育て支援課》						
・就学援助事業（小学校費・中学校費） 《教育総務課》						
・発達支援教育推進事業 《指導課》						
・生徒指導事業 《指導課》						
・教育相談推進事業 《指導課》						
・障害児自立支援給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児地域生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・重度障害児医療費助成事業 《障害保健福祉課》						
・障害児福祉手当等給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児施設運営事業 《障害保健福祉課》						
・母子医療費等支援事業 《健康増進課》 [21事業]						

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成

ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実

・生涯学習機会提供事業【①】 《創造都市・文化振興課》 [1事業]	①：全国レベルのコンテスト入賞者数 【人】	18	116%	100%	A
		21			

イ 子どもの興味を引き出す機会の充実

・図書館運営事業【①】 《中央図書館》 ・生涯学習施設運営事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》 ・学習会開催等連携事業 《文化財課》 [4事業]	①：生涯学習施設や図書館などによ り、知的好奇心が満たされていると思 う人の割合 【%】	33.0	99%	99%	B
		32.7			

基本目標

Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

88%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	地域防災の推進	96%	B
2(1)ア	多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出	100%	A
2(2)ア	ブランドの確立	58%	C
2(2)イ	国内外からの交流人口の拡大	—	—
2(2)ウ	ふるさと納税の受入強化	100%	A
2(3)ア	まちなかのにぎわい創出	64%	B
2(3)イ	中山間地域のにぎわい創出	90%	B
3(1)ア	市民協働のまちづくりの推進	—	—
3(1)イ	多様性を生かした市民主体の地域社会の形成	90%	B
3(2)ア	医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供	90%	B
3(2)イ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）	90%	B
3(3)ア	市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進	90%	B
4(1)ア	集約型の都市づくり	99%	B
4(1)イ	拠点を結ぶ交通ネットワークの形成	—	—
5(1)ア	持続可能な市民サービス提供体制の構築	—	—
5(1)イ	広域連携の推進	100%	A
5(2)ア	SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進	89%	B
5(2)イ	デジタルファーストによる都市づくり	100%	A
5(2)ウ	温室効果ガス排出削減	—	—

総合戦略 基本目標III「持続可能で創造性あふれるまち」

III-2 にぎわいの創出						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 創造都市の推進						
ア 多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出						
・ 創造都市推進事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・ 音楽文化発信・交流事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・ 地域産業振興支援事業 《産業振興課》 [3事業]	①：音楽をはじめとする市の文化事業 に対する満足度 【%】	40 ----- 44.9	112%	100%	A	
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口・関係人口の拡大						
ア ブランドの確立						
・ シティプロモーション事業【①】【②】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 観光宣伝事業 《観光・シティプロモーション課》 ・ 首都圏情報収集発信事業 《東京事務所》 [3事業]	①：市区町村別認知度ランキング（全 国順位） 【位】	23 ----- 44	52%	58%	C	
	②：市区町村別魅力度ランキング（全 国順位） 【位】	38 ----- 59	64%			

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-2 にぎわいの創出						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり						
ア まちなかのにぎわい創出						
・ 中心市街地活性化施策調査研究事業 【①】 【②】 《産業振興課》	①：歩行者通行量（休日・25地点） 【人】	210,000	66%	64%	B	
		139,494				
・ 市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》	②：歩行者通行量（平日・25地点） 【人】	140,000	62%			
		87,261				
・ 創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》						
・ 商店街振興対策事業 《産業振興課》						
・ 都心機能集積支援事業 《産業振興課》 [5事業]						
イ 中山間地域のにぎわい創出						
・ 市内間交流事業【①】 《市民協働・地域政策課》	①：市が実施する交流事業の回数 累計【回】	185	86%	90%	B	
		160				
・ 居住促進事業【②】 《市民協働・地域政策課》	②：市の制度を利用して中山間地域へ 移住した人数 累計【人】	174	94%			
		165				
・ 中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》						
・ 中山間地域コミュニティビジネス起業資 金貸付事業 《市民協働・地域政策課》 [4事業]						

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現						
ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供						
・ 認知症施策推進事業【①】 《高齢者福祉課》	①：認知症サポーター養成人数	3,500	81%	90%	B	
	【人/年度】	2,863				
・ 障害者（児）施設整備費助成事業【②】 《障害保健福祉課》	②：グループホームの定員	589	112%			
	累計【人】	664				
・ 介護保険事業 《高齢者福祉課》						
・ 障害者（児）自立支援給付事業 《障害保健福祉課》						
・ 障害者（児）地域生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・ 障害者（児）生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・ こころの健康づくり推進事業 《障害保健福祉課》						
・ ひきこもり対策推進事業 《精神保健福祉センター》 [12事業]						
イ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）						
・ 介護保険事業【①】 《高齢者福祉課》 [1事業]	①：浜松市ささえあいポイント事業の ボランティア登録人数	4,550	90%	90%	B	
	【人】	4,129				
(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸						
ア 市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進						
・ 健康づくり推進事業【①】 《健康増進課》	①：健康寿命	男73.68 女76.64	100%	90%	B	
	・ 浜松ウエルネスプロジェクト事業 《健康増進課》	男73.74 女76.65 (2019年)				
・ 介護保険事業【①】 《健康増進課》	②：ロコモーショントレーニング事 業への参加者数	16,600	80%			
	累計【人】	13,426				
・ 介護保険事業【②】 《高齢者福祉課》						
・ スポーツ普及・活性化事業 《スポーツ振興課》 [5事業]						

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成

ア 集約型の都市づくり

・ 都市計画策定事業【①②】 <<都市計画課>>	①：居住誘導区域内人口密度	61.5	99%	99%	B
	【人/ha】	61.0			
・ 市街地再開発組合支援事業【①】 <<市街地整備課>>	②：居住及び居住関連施設の立地誘導 を図る用途地域の変更	22	100%		
・ 組合等区画整理支援事業 <<市街地整備課>>	【ha】	22			
・ 市営住宅管理事業 <<住宅課>>					
・ 市営住宅ストック総合改善事業 <<住宅課>>					
・ 市営住宅建設事業 <<住宅課>>					
・ 住まいづくり推進事業 <<住宅課>>					
・ 高齢者向け優良賃貸住宅助成事業 <<住宅課>> [8事業]					

イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成

・ 交通計画推進事業【①】 <<交通政策課>>	①：主要な駅、バス停の利用者 【千人】	約27,200	—	—	—
		2023.4頃確定			
・ 公共交通推進事業【①】 <<交通政策課>>					
・ 天竜川駅周辺整備事業【①】 <<道路企画課>>					
・ 浜北中央北地区公共施設整備事業 <<市街地整備課>>					
・ 都市計画道路整備事業 <<道路企画課>> [5事業]					

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-5 持続可能な都市経営						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 効果的・効率的な市民サービスの提供						
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築						
・ アセットマネジメント推進事業【①】 《アセットマネジメント推進課》 ・ 区再編推進事業 《区再編推進事業本部》 ・ オープンデータプラットフォーム運用事業 《広聴広報課》 ・ 庁内情報基盤維持管理事業 《情報システム課》 ・ 人事管理運営経費 《人事課》 ・ 経営改革推進事業 《政策法務課》 ・ 財政状況公表事業 《財政課》 ・ 公有財産維持管理事業 《アセットマネジメント推進課》 ・ 借地解消事業 《アセットマネジメント推進課》 ・ 公共建築物長寿命化推進事業 《公共建築課》 ・ 公共交通推進事業 《交通政策課》 [11事業]	①：タテモノ資産・インフラ資産充足率 【%】	タテモノ資産 74.0 インフラ資産 85.0 タテモノ資産 2022.9頃確定 インフラ資産 2022.9頃確定	—	—	—	
イ 広域連携の推進						
・ 広域行政推進事業【①】 《企画課》 [1事業]	①：三遠南信地域における新規連携施策数 累計【件】	28 28	100%	100%	A	
(2) 持続可能で多様性のある社会の実現						
ア SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進						
・ 総合計画推進事業【①】 《企画課》 ・ 消費生活推進事業【②】 《市民生活課》 [2事業]	①：SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 【回/年度】 ②：フェアトレードに関する認知度 【%】	10 16 56.6 44.5	160%	89%	B	
イ デジタルファーストによる都市づくり						
・ デジタル・スマートシティ推進事業【①】 《デジタル・スマートシティ推進課》 [1事業]	①：地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数 累計【件】	37 55	148%	100%	A	
ウ 温室効果ガス排出削減						
・ 地球環境保全貢献事業【①】 《環境政策課》 ・ ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》 ・ スマートシティ推進事業 《カーボンニュートラル推進事業本部》 [3事業]	①：市域からの温室効果ガス排出量(Kt) 【kt-CO2】	5033 2024.4頃確定	—	—	—	

IV 重点戦略の評価



1	オール浜松で地域産業を盛り上げる	(P.165)
2	子育てから教育まで 続「こども第一主義」	(P.173)
3	実感！ 健康寿命日本一	(P.180)
4	きれいな浜松をいつまでも	(P.185)
5	安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち	(P.189)
6	市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり	(P.194)
7	持続可能な都市経営の推進	(P.200)

[参考] 指標達成率・平均指標達成率の計算方法

【指標達成率の計算方法】

① 上昇することが目標値となっている指標

実績値 ÷ 計画値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

○テーマ		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
No	戦略項目				
	・対象事業 «担当課»				
	指標項目 (単位)				
①●●の創出					
1	◆◆の強化				
	・●●推進事業 «▲▲課»	75 70	93%	96%	B
	○●の新規加入者数 (人)				
	・◆◆事業 «○○課»				
	▲▲の違反件数 (件)				

$70 \div 75 \times 100(\%) = 93\%$

② 減少することが目標値となっている指標

計画値 ÷ 実績値 × 100 (%) [小数点以下切り捨て]

○テーマ		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
No	戦略項目				
	・対象事業 «担当課»				
	指標項目 (単位)				
①●●の創出					
1	◆◆の強化				
	・●●推進事業 «▲▲課»	70 12	109%	96%	B
	○●の新規加入者数 (人)				
	・◆◆事業 «○○課»				
	▲▲の違反件数 (件)				

$12 \div 11 \times 100(\%) = 109\%$

【平均指標達成率の計算方法】

指標達成率の平均値 [小数点以下切り捨て]

*指標達成率の値が 100%以上の場合は、100%として計算

*指標達成率の値が “-” の場合は、平均指標達成率の計算から除外する。

○テーマ		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
No	戦略項目				
	・対象事業 «担当課»				
	指標項目 (単位)				
①●●の創出					
1	◆◆の強化				
	・●●推進事業 «▲▲課»	75 70	93%	96%	B
	○●の新規加入者数 (人)				
	・◆◆事業 «○○課»	12 11	109%		
	▲▲の違反件数 (件)				

$(93\% + 100\%) \div 2 = 96\%$

重点戦略

1 オール浜松で地域産業を盛り上げる

評価結果

B

指標達成率の
平均

88%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1	既存中小企業の経営体質の強化	72%	B
2	成長産業分野の高度化・高付加価値化の推進	100%	A
3	中小企業振興基本条例の施行を契機とした事業継続・承継の支援	45%	C
4	中小企業の固有技術を生かした次世代自動車産業の活性化	100%	A
5	「光・電子技術を活用した未来創生ビジョン」の実現	100%	A
6	中小企業の海外進出と海外販路開拓支援	—	—
7	次代を担う起業家の育成（法人の開業数を2022年度までの4年間で3,400件とする。）	—	—
8	ベンチャー企業に投資しやすい環境の整備	100%	A
9	IT人材の育成支援	100%	A
10	首都圏等からのベンチャー企業誘致による新たな産業の活性化	100%	A
11	新たな大規模工場用地の整備	100%	A
12	トップセールスや立地支援による戦略的な企業誘致により2022年度までの4年間で80件を新規立地	100%	A
13	企業誘致による雇用の拡大と税収増、新たなサプライチェーンの構築	100%	A
14	女性、障がい者等多様な人材の就労支援	100%	A
15	UIターン就職の支援	100%	A
16	外国人留学生のインターンシップコーディネートの実施	100%	A
17	障がい者を含む誰もが参画できるユニバーサル農業の推進	100%	A
18	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援	97%	B
19	高齢者継続雇用の促進	100%	A
20	シルバー人材センターとの連携強化	97%	B
21	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進	100%	A
22	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大	80%	B
23	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進	90%	B
24	シニアクラブによる地域づくり活動の支援	52%	C
25	アクティブ・シニア講座の充実	51%	C
26	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置	60%	B
27	市民文化創造拠点施設整備の推進	100%	A
28	ITやクリエイティブ産業などの都市型産業の集積と雇用創出	100%	A

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」：戦略計画2021評価レポート

No.	施策	指標達成率	評価
29	都心への居住促進	100%	A
30	リノベーション（再生事業）による空き店舗などの再生と活性化	100%	A
31	新川モール等の公共空間及び遊休不動産の利活用による賑わいと憩い空間の創出	100%	A
32	安全安心な通行を妨げる繁華街の客引き行為等の対策のための条例を2020年4月施行に向け制定	100%	A
33	官民連携による浜名湖観光圏の整備推進	—	—
34	世界水準を目指すDMO（Destination Management Organization）の体制強化	80%	B
35	浜名湖周遊ルート等自転車走行空間の整備	92%	B
36	東アジア及びASEANからのインバウンドの拡大	—	—
37	欧米豪など新市場の開拓	—	—
38	国際会議の誘致強化	0%	C
39	「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」の活用	100%	A
40	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト（2020文化プログラム）の推進	100%	A
41	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進	100%	A
42	多様な企業や人材、媒体などをフル活用した創造的かつ戦略的なシティプロモーションの推進	64%	B
43	家康公浜松城築城450年（2020年）を活用した「出世の街 浜松」の全国発信	64%	B
44	映画、テレビ、CMなどのフィルムコミッションの推進	91%	B
45	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進	80%	B
46	農業経営意識の醸成と他分野との連携促進	100%	A
47	認定農業者及び認定新規就農者の育成支援と生産力の強化	100%	A
48	農業用水利施設の長寿命化と耐震対策	100%	A
49	農地の集積・集約など安定した農地確保の支援	84%	B
50	1億円以上を稼ぐ経営体を2022年度までに80経営体育成	—	—
51	東京オリパラ関係施設をはじめとする天竜材の地産外商	—	—
52	FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林経営	100%	A
53	市が仲介役となり森林所有者と林業経営者をつなぐ「新たな森林管理システム」の円滑な運用	89%	B
54	森林環境譲与税を活用した大都市圏での天竜材利用促進など都市間連携の推進	100%	A
55	県営舞坂漁港の機能保全等と市営村櫛漁港の施設整備	89%	B
56	持続可能な水産業に向けた養殖業等の振興	80%	B
57	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進（再掲）	80%	B

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ						
No	戦略項目	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
① 既存産業の持続的発展・高度化と新産業の創出						
1	既存中小企業の経営体質の強化					
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	粗付加価値額【従業員4人以上の事業所】（千万円）	80,392 2023.8頃確定	—	72%	B
	・中小企業金融支援事業 《産業振興課》	新規融資額（千円）	1,500,000 1,080,980	72%		
2	成長産業分野の高度化・高付加価値化の推進					
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	新技術・新製品開発などの事業化件数（件）	332 387	116%	100%	A
3	中小企業振興基本条例の施行を契機とした事業継続・承継の支援					
	・中小企業活性化支援事業 《産業振興課》	事業承継相談の件数（2019～累計）（件）	120 55	45%	45%	C
4	中小企業の固有技術を生かした次世代自動車産業の活性化					
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	自動車の電動化等への取組レベル向上者数（社）【累計】（2018～）	37 69	186%	100%	A
5	「光・電子技術を活用した未来創生ビジョン」の実現					
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	産学官金連携による新事業プロジェクト件数（件）	20 28	140%	100%	A
6	中小企業の海外進出と海外販路開拓支援					
	・海外ビジネス展開支援事業 《産業振興課》	見本市出展企業の成約件数（件）	35 (見本市出展見送りのため実績なし)	—	—	—
② 「浜松バレー」構想の実現（ベンチャー支援）						
7	次代を担う起業家の育成（法人の開業数を2022年度までの4年間で3,400件とする。）					
	・創業支援事業 《産業振興課》	法人開業件数（2019～累計）（件）	2,550 2022.9頃確定	—	—	—
8	ベンチャー企業に投資しやすい環境の整備					
	・創業支援事業 《スタートアップ推進課》	市内企業に対するベンチャーキャピタルの投資額（百万円）	1,000 4,615	461%	100%	A
9	IT人材の育成支援					
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対象拡充（対象）	小3～中3 小3～中3	100%	100%	A
		※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探求心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。				
10	首都圏等からのベンチャー企業誘致による新たな産業の活性化					
	・首都圏ビジネス情報センター事業 《スタートアップ推進課》	企業、大学等の訪問件数（件）	550 564	102%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
③ ポテンシャルを活かした企業誘致の推進						
11	新たな大規模工場用地の整備					
	・新・産業集積エリア整備事業（工場用地開発事業） ・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	分譲面積に占める売却済み面積の割合（％）	100 100	100%	100%	A
		工場用地立地面積（2019～累計）（ha）	45 67	148%		
12	トップセールスや立地支援による戦略的な企業誘致により2022年度までの4年間で80件を新規立地					
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	企業立地決定件数（2015～累計）（件）	156 167	107%	100%	A
13	企業誘致による雇用の拡大と税収増、新たなサプライチェーンの構築					
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	立地企業の新規雇用人数（2019～累計）（人）	450 730	162%	100%	A
④ 多様な人材が活躍できる雇用環境の整備						
14	女性、障がい者等多様な人材の就労支援					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	女性就労支援事業に係るセミナー等参加者の就業率（％）	44 44	100%	100%	A
15	UIJターン就職の支援					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	マッチングアドバイザー派遣事業に係る内定者数（人）	110 181	164%	100%	A
16	外国人留学生のインターンシップコーディネートの実施					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	外国人留学生のインターンシップフェア参加者数（人）	25 40	160%	100%	A
17	障がい者を含む誰もが参画できるユニバーサル農業の推進					
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	ユニバーサル農業シンポジウム参加者数（2018～累計）（人）	300 359	119%	100%	A
18	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	ワーク・ライフ・バランス等推進事業所認証事業所数（件）	120 117	97%	97%	B
⑤ 「70歳現役都市・浜松」の推進						
19	高齢者継続雇用の促進					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	高齢者活躍宣言事業所認定事業に係る認定事業所数（件）	90 105	116%	100%	A
20	シルバー人材センターとの連携強化					
	・シルバー人材センター支援事業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員数（人）	4,590 4,370	95%	97%	B
		会員の就業率（％）	80 80.6	100%		

○テーマ							
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
21	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進	・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）				
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録 数（人）	170 171	100%	100%	A	
22	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニング 事業への参加者数（人）	16,600 13,426	80%	80%	B
23	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業のボ ランティア登録人数（人）	4,550 4,129	90%	90%	B
24	シニアクラブによる地域づくり活動の支援	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率（%） シルバーサポーター派遣回数 （回）	10 7.6 176 50	76% 28%	52%	C
25	アクティブ・シニア講座※の充実	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※受 講者数（人）	12,400 6,399	51%	51%	C
※アクティブ・シニア講座：地域の人々の生きがいつくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現代的課題についての学習機会を提供するもの。							
26	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の 「いきがい相談」に関する相 談件数（件）	500 303	60%	60%	B
⑥ 創造都市・浜松の顔づくり（中心市街地の活性化）							
27	市民文化創造拠点施設整備の推進	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	調査・検討	発掘調査 発掘調査	100%	100%	A
2019～ 元城小学校跡地埋蔵文化財発掘調査 2023～2024 整備の在り方検討							
28	ITやクリエイティブ産業などの都市型産業の集積と雇用創出	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	オフィス開設費用助成件数 （件）	3 3	100%	100%	A
29	都心への居住促進	・市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》	旭・板屋A地区の進捗率 （%）	100 100	100%	100%	A
30	リノベーション（再生事業）による空き店舗などの再生と活性化	・都市機能集積支援事業 《産業振興課》	リノベーションスクールの検 討戸数（戸）	32 39	121%	100%	A
31	新川モール等の公共空間及び遊休不動産の利活用による賑わいと憩い空間の創出	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	新川モール整備進捗率（%）	75 100	133%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	実績値			
32	安全安心な通行を妨げる繁華街の客引き行為等の対策のための条例を2020年4月施行に向け制定					
	・市民安全対策事業 《市民生活課》	客引き行為等※の禁止区域内で客引き行為等をする者の人数 (人) ※公共の場所 (道路、公園など) で行われる「客引き行為・客待ち行為・勧誘行為・勧誘待ち行為」のこと。	30 11	272%	100%	A
⑦ 浜名湖を核とした観光地域づくりの推進						
33	官民連携による浜名湖観光圏の整備推進					
	・観光客誘致事業 《観光・シティプロモーション課》	観光交流客数 (千人)	20,800 2022.10頃確定	—	—	—
34	世界水準を目指すDMO (Destination Management Organization) の体制強化					
	・浜松・浜名湖DMO形成支援事業 《観光・シティプロモーション課》	一人当たり旅行消費額 (円)	34,000 27,342	80%	80%	B
35	浜名湖周遊ルート等自転車走行空間の整備					
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	自転車走行空間等整備率 (%)	70 65	92%	92%	B
2019～2022：自転車走行空間整備工事						
⑧ 訪日外国人観光客の誘致強化						
36	東アジア及びASEANからのインバウンドの拡大					
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	外国人宿泊客数 (千人)	380 2022.10頃確定	—	—	—
37	欧米豪など新市場の開拓					
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	欧米豪からの外国人宿泊客数 (千人)	38 2022.10頃確定	—	—	—
38	国際会議の誘致強化					
	・MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》	国際会議等誘致件数 (件)	5 0	0%	0%	C
39	「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN) ※」の活用					
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	農林漁業体験プログラム数 (件)	63 78	123%	100%	A
※農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN)：地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として訪日外国人を中心とした観光客の誘致を図る地域での取組。						
40	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト (2020文化プログラム) の推進					
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	イベント参加者数 (人)	10,000 40,692	406%	100%	A
41	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進					
	・大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》	大型スポーツイベント等誘致数 (件)	10 14	140%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	実績値			
⑨ 戦略的シティプロモーションの推進						
42	多様な企業や人材、媒体などをフル活用した創造的かつ戦略的なシティプロモーションの推進					
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度（位）	38 59	64%	64%	B
43	家康公浜松城築城450年（2020年）を活用した「出世の街 浜松」の全国発信					
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度（位）	38 59	64%	64%	B
44	映画、テレビ、CMなどのフィルムコミッションの推進					
	・観光宣伝事業 《観光・シティプロモーション課》	全国規模の撮影支援件数 （件）	100 91	91%	91%	B
⑩ もうかる農業の実現						
45	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進					
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	浜松パワーフード宣言・応援 宣言認定事業者（2018～累 計）（事業者）	300 240	80%	80%	B
46	農業経営意識の醸成と他分野との連携促進					
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	浜松市未来を拓く農林漁業育 成事業費補助金実施事業数 （累計）（件）	58 59	101%	100%	A
47	認定農業者及び認定新規就農者の育成支援と生産力の強化					
	・担い手育成支援事業 《農業振興課》	認定農業者及び認定新規就農 者の新規認定件数（経営体）	166 191	115%	100%	A
48	農業用水利施設の長寿命化と耐震対策					
	・国・県施行事業（負担金） 《農地整備課》	農業用水利施設の長寿命化・ 耐震対策実施箇所数（箇所）	21/39 21/39	100%	100%	A
49	農地の集積・集約など安定した農地確保の支援					
	・農地の確保と有効利用事業 《農地利用課》 ・優良農地の確保推進事業 《農業委員会事務局》	担い手への農地集積率（%）	44 37	84%	84%	B
50	1億円以上を稼ぐ経営体を2022年度までに80経営体育成					
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	売上1億円以上の経営体（経営 体）	75 -	-	-	-
⑪ 天竜材を世界にセールス ブランド力の強化と流通拡大						
51	東京オリパラ関係施設をはじめとする天竜材の地産外商					
	・木材需要拡大事業 《林業振興課》	FSC認証材生産量（m ³ /年）	119,000 2022.8頃確定	-	-	-
52	FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林経営					
	・森林管理事業 《林業振興課》	FSC森林認証面積（ha）	49,200 49,441	100%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 ≪担当課≫	指標項目（単位）	実績値			
53	市が仲介役となり森林所有者と林業経営者をつなぐ「新たな森林管理システム」の円滑な運用					
	・森林経営管理推進事業 ≪林業振興課≫	森林経営計画 認定面積 (2012～累計) (ha)	20,800 18,568	89%	89%	B
54	森林環境譲与税を活用した大都市圏での天竜材利用促進など都市間連携の推進					
	・木材需要拡大事業 ≪林業振興課≫	連携数（都市・団体）	5 5	100%	100%	A
⑫ 遠州灘から浜名湖まで 多彩な水産資源で元気な漁業の実現						
55	県営舞坂漁港の機能保全等と市営村櫛漁港の施設整備					
	・漁港管理事業 ≪農業水産課≫	村櫛漁港整備進捗率（%）	95 85	89%	89%	B
56	持続可能な水産業に向けた養殖業等の振興					
	・水産業振興事業 ≪農業水産課≫	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	8,856 7,169	80%	80%	B
57	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進（再掲）					
	・水産業振興事業 ≪農業水産課≫	浜松パワーフード宣言・応援 宣言認定事業者（2018～累 計）（事業者）	300 240	80%	80%	B

重点戦略

2 子育てから教育まで 続「こども第一主義」

評価結果

B

指標達成率の
平均

94%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
58	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充	99%	B
59	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充	79%	B
60	AIなどを活用した幼児教育・保育施設の利用等に関する情報提供サービスの充実	100%	A
61	幼児教育・保育施設における保育環境の充実	100%	A
62	児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応の強化	85%	B
63	家庭養育推進のための里親・ファミリーホームの充実	86%	B
64	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者への支援体制の充実	100%	A
65	地域でささえ合い多世代が交流できる新たな子育て支援ひろばの設置	97%	B
66	教育に関する相談体制の充実	93%	B
67	教員以外の専門的人材の活用による「チーム学校」の体制整備	100%	A
68	いじめ防止対策の強化	96%	B
69	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充（再掲）	99%	B
70	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充（再掲）	79%	B
71	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援（再掲）	97%	B
72	ひとり親家庭等の自立支援の推進	85%	B
73	こどもを産み育てやすい環境づくりに向けた産後ケア事業の推進	100%	A
74	コミュニティ・スクールの推進	100%	A
75	地域愛を育む教育の実践	100%	A
76	ITキッズプロジェクトの充実（再掲）	100%	A
77	キャリア教育の推進	100%	A
78	プログラミング学習など情報化社会に対応した教育の充実	100%	A
79	ITキッズプロジェクトの充実（再掲）	100%	A
80	英語や多文化共生教育の充実	96%	B
81	発達に課題のあるこどもたちや心身に障がいのあるこどもたちへのきめ細かな支援の推進	97%	B
82	不登校児童生徒への支援の充実	100%	A
83	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦の推進	49%	C
84	学校施設の計画的な改修・更新	100%	A
85	小中学校普通教室へのエアコンを2020年度までに整備	100%	A
86	こどもたちの見守り体制の強化	100%	A

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続「こども第一主義」」：戦略計画2021評価レポート

No.	施策	指標 達成率	評価
87	通学路整備の推進	96%	B
88	学校における働き方改革の推進	98%	B
89	指導員・支援員等の配置拡充	96%	B
90	学校給食費への公会計の導入	100%	A
91	教職員の資質・能力の向上	96%	B
92	少人数指導の充実	100%	A
93	幼稚園や保育所等における幼児教育・保育の質や機能性の向上	95%	B
94	幼児教育・保育の無償化への対応	100%	A
95	高校生世代への医療費助成を2019年10月より実施	100%	A
96	高校生を対象とした講演の実施	76%	B

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ							
No	戦略項目	対象事業 ≪担当課≫	指標項目（単位）	2021	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
				(R3) 計画値 実績値			
① 待機児童の解消							
58	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充	・私立保育所等助成事業 ≪幼児教育・保育課≫	保育施設※の定員増数 (対2018比較累計) (人)	1,805	99%	99%	B
				1,794			
※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業							
59	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充	・放課後児童会健全育成事業 ≪教育総務課≫	放課後児童会の定員増数 (対2018比較累計) (人)	1,000	79%	79%	B
				794			
60	AIなどを活用した幼児教育・保育施設の利用等に関する情報提供サービスの充実	・保育事業運営経費 ≪幼児教育・保育課≫	AIを活用した保育施設入所選 考の検討	検討	100%	100%	A
				導入			
61	幼児教育・保育施設における保育環境の充実	・市立保育所管理運営事業 ≪幼児教育・保育課≫	施設長寿命化工事の実施 (2019～累計) (件)	11	100%	100%	A
				11			
		・市立幼稚園施設整備事業 ≪幼児教育・保育課≫	施設長寿命化工事の実施 (2019～累計) (件)	12	116%		
				14			
② 相談・支援体制の充実・強化							
62	児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応の強化	・児童保護事業 ≪児童相談所≫	研修に参加した回数 (回)	41	85%	85%	B
				35			
63	家庭養育推進のための里親・ファミリーホームの充実	・社会的養護推進事業 ≪児童相談所≫	里親登録数 (組)	126	86%	86%	B
				109			
64	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者への支援体制の充実	・子ども・若者サポート事業 ≪次世代育成課≫	若者相談支援窓口「わかば」 新規相談の内、専門機関へと つなげたり、傾聴・助言等に より一定の解決に至った割合 (%)	87	112%	100%	A
				98			
65	地域でささえ合い多世代が交流できる新たな子育て支援ひろばの設置	・子育て家庭支援事業 ≪子育て支援課≫	多世代交流している子育て支 援ひろばの設置割合 (%)	90	97%	97%	B
				88			
66	教育に関する相談体制の充実	・教育相談推進事業 ≪指導課≫	スクールカウンセラーの配置 総時間数 (時間)	21,520	93%	93%	B
				20,017			

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
67	教員以外の専門的人材の活用による「チーム学校」の体制整備					
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワーカー の配置数（人工）	15 15	100%	100%	A
68	いじめ防止対策の強化					
	・教育相談推進事業 《指導課》	スクールカウンセラーの配置 総時間数（時間）	21,520 20,017	93%	96%	B
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワーカー の配置数（人工）	15 15	100%		
③ 仕事と子育ての両立支援						
69	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充（再掲）					
	・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》	保育施設※の定員増数（対 2018比較累計）（人）	1,805 1,794	99%	99%	B
※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業						
70	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充（再掲）					
	・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》	放課後児童会の定員増数（対 2018比較累計）（人）	1,000 794	79%	79%	B
71	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援（再掲）					
	・雇用促進事業 《産業振興課》	ワーク・ライフ・バランス等 推進事業所認証事業所数 （件）	120 117	97%	97%	B
72	ひとり親家庭等の自立支援の推進					
	・ひとり親家庭等支援事業 《子育て支援課》	高等職業訓練促進給付金修了 者の就職率（%）	100 85.7	85%	85%	B
73	こどもを産み育てやすい環境づくりに向けた産後ケア事業の推進					
	・母子相談事業 《健康増進課》	産後ケア事業利用者数（人）	830 1101	132%	100%	A
④ 市民協働による人づくり						
74	コミュニティ・スクールの推進					
	・コミュニティ・スクール推 進事業 《教育総務課》	学校運営協議会制度（コミュ ニティ・スクール）の導入校 数（校）	72 76	105%	100%	A
75	地域愛を育む教育の実践					
	・夢育やらまいか事業 《指導課》	やらまいか教育推進事業を实 施する学校数（2017～累計） （校）	110 115	104%	100%	A
76	ITキッズプロジェクト※の充実（再掲）					
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対 象拡充（対象）	小3～中3 小3～中3	100%	100%	A
※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学 に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術 者を育てるもの。						

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
⑤ 社会の変化に対応する学力の育成						
77	キャリア教育※の推進					
	・教育研究・指導事業 《指導課》	全校への計画訪問による指導 実施率 (%)	100 100	100%	100%	A
		※キャリア教育：こども一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な力を育てることを通じて、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための教育。				
78	プログラミング学習など情報化社会に対応した教育の充実					
	・学校情報技術環境整備事業 《教育施設課》	ICT支援員活用校率 (%)	100 100	100%	100%	A
	・学校情報技術環境整備事業 《教育施設課》	学習者用タブレットPC 1人1 台環境 (台数/児童生徒数) (%)	87 100	114%	100%	A
79	ITキッズプロジェクト※の充実 (再掲)					
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対 象拡充 (対象)	小3~中3 小3~中3	100%	100%	A
		※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。				
80	英語や多文化共生教育の充実					
	・生きた英語力育成事業 《指導課》	ALTの人数 (人)	62 60	96%	96%	B
⑥ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進						
81	発達に課題のあるこどもたちや心身に障がいのあるこどもたちへのきめ細かな支援の推進					
	・教職員管理運営経費《教職 員課》	発達支援教室数 (教室)	102 101	99%		
	・発達支援教育推進事業 《指導課》	発達支援学級数 (教室)	360 371	103%	97%	B
	・市立幼稚園教職員管理事業 《幼児教育・保育課》	障がい児在籍学級キッズサ ポーターの配置数 (人)	130 123	94%		
82	不登校児童生徒への支援の充実					
	・不登校児支援推進事業 《指導課》	校内適応指導教室数 (箇所)	25 25	100%	100%	A
83	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦の推進					
	・多文化共生推進事業 《国際課》	定住外国人の子どもの不就学 者数 (人)	0 1	0%		
	・外国人子供教育支援推進事 業 《指導課》	日本語指導を必要とする児童 生徒への支援達成率 (%)	100 99	99%	49%	C

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
⑦ 安全・安心な教育環境の構築						
84	学校施設の計画的な改修・更新					
	・小学校建設事業、中学校建設事業 《教育施設課》	整備校数（校）	3 3	100%	100%	A
85	小中学校普通教室へのエアコンを2020年度までに整備					
	・学校施設整備事業 《教育施設課》	設置完了校率（%）	100 100	100%	100%	A
86	こどもたちの見守り体制の強化					
	・学校安全事業 《健康安全課》	見守りボランティアへの登録者数（人）	700 781	111%	100%	A
87	通学路整備の推進					
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	通学路整備要望対応率（%）	60 58	96%	96%	B
⑧ 学びを支える教育環境づくり						
88	学校における働き方改革の推進					
	・教育総合計画推進事業 《教育総務課》	学校における働き方改革のための業務改善方針の策定	運用 運用	100%		
	・教職員管理事業 《教職員課》	校務アシスタントの配置数（人）	146 144	98%	98%	B
	・部活動等推進事業 《指導課》	部活動指導員の配置人数（人）	46 45	97%		
89	指導員・支援員等の配置拡充					
	・教職員管理運営経費 《教職員課》	支援員、補助員の配置数（人）	273 254	93%		
	・教育研究・指導事業 《指導課》	理科支援員の活用率（%）	100 100	100%	96%	B
90	学校給食費への公会計の導入					
	・健康安全運営経費 《健康安全課》	公会計化導入に向けた進捗状況	システム導入・研修会実施 システム導入・研修会実施	100%	100%	A
91	教職員の資質・能力の向上					
	・教職員研修事業 《教育センター》	研修参加者の満足度（%）	86 83	96%	96%	B
92	少人数指導の充実					
	・教職員管理事業 《教職員課》	はままつ式少人数学級※対応講師の必要な小学校への配置率（%）	100 100	100%	100%	A
※はままつ式少人数学級：小学校1・2・3年生を対象に、30人学級編制を実施。						

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 《担当課》	指標項目(単位)	実績値			
93	幼稚園や保育所等における幼児教育・保育の質や機能性の向上					
	・市立保育所管理運営事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	3,800 3,630	95%	95%	B
	・市立幼稚園教職員管理事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	5,900 5,627	95%		
94	幼児教育・保育の無償化への対応					
	・幼児教育・保育無償化関連 事業 《幼児教育・保育課》	国制度に基づく幼児教育・保 育の無償化の実施	実施 実施	100%	100%	A
⑨ 将来を担う高校生の育成・支援						
95	高校生世代への医療費助成を2019年10月より実施					
	・家庭福祉支援事業 《子育て支援課》	高校生世代医療費助成の実施	実施 実施	100%	100%	A
96	高校生を対象とした講演の実施					
	・広聴事業 《広聴広報課》	講演の実施高校数(校)	13 10	76%	76%	B

重点戦略

3 実感！健康寿命日本一

評価結果

B

指標達成率の
平均

83%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
97	地域包括支援センターの相談支援体制の充実	100%	A
98	在宅医療・介護連携相談支援センターの充実	100%	A
99	認知症の本人・家族に対する支援の推進	81%	B
100	認知症対応型共同生活介護施設の床数を2022年度までの4年間で108床拡充	100%	A
101	人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発	96%	B
102	食de元気応援店を2022年度までに300店に拡充	100%	A
103	健康増進団体を2022年度までに100団体認証	88%	B
104	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進（再掲）	100%	A
105	健康づくりに関する情報発信の一元化	31%	C
106	地区社会福祉協議会の設立・活動推進	96%	B
107	地域ボランティアコーナーによる情報発信	84%	B
108	生涯にわたる歯と口の健康づくりの推進	84%	B
109	市民の健康を支える浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を活用した食育の推進	58%	C
110	浜松医療センター新病院を2023年度中の開院に向け建設	100%	A
111	相談支援体制の整備ときめ細かな相談支援の充実	—	—
112	手話言語の推進に関する条例の推進	38%	C
113	措置入院者の退院後支援の実施	94%	B
114	障害者就労支援施設から一般就労への移行推進	93%	B
115	地域生活への移行推進のためのグループホームの定員を2022年度までの4年間で100人拡充	100%	A
116	ライフスタイルに応じた多様なスポーツ施策の展開	—	—
117	次世代アスリートの育成	73%	B
118	東京オリパラを契機としたパラスポーツの推進	100%	A
119	eスポーツなど新たな概念の確立と普及推進	100%	A
120	老人福祉センターを子育て世代も利用できる「ふれあい交流センター」へ転換	65%	B
121	高齢者継続雇用の促進	100%	A
122	シルバー人材センターとの連携強化	97%	B
123	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進（再掲）	100%	A

重点戦略 「3 実感！健康寿命日本一」：戦略計画2021評価レポート

No.	施策	指標 達成率	評価
124	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大	80%	B
125	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進	90%	B
126	シニアクラブによる地域づくり活動の支援	52%	C
127	アクティブ・シニア講座の充実	51%	C
128	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置	60%	B

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ						
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
			実績値			
① 在宅福祉・在宅医療の充実						
97	地域包括支援センターの相談支援体制の充実					
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	地域包括支援センター総合相 談件数（件）	50,200 55,632	110%	100%	A
98	在宅医療・介護連携相談支援センターの充実					
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	在宅医療・介護連携相談セン ター相談件数（件）	1,050 1,322	125%	100%	A
99	認知症の本人・家族に対する支援の推進					
	・認知症施策推進事業 《高齢者福祉課》	認知症サポーター養成人数 （人）	3,500 2,863	81%	81%	B
100	認知症対応型共同生活介護施設の床数を2022年度までの4年間で108床拡充					
	・介護サービス提供基盤整備 費助成事業（補助金） 《介護保険課》	認知症対応型共同生活介護施 設の定員（人）	1,278 1,278	100%	100%	A
101	人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発					
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	市民・専門職に対する講演 会・研修会の実施回数（2019 ～累計）（回）	30 29	96%	96%	B
② 「健康都市・浜松」の展開						
102	食de元気応援店を2022年度までに300店に拡充					
	・健康支援事業 《健康増進課》	はままつ食de元気応援店登録 店舗数（店舗）	285 307	107%	100%	A
103	健康増進団体を2022年度までに100団体認証					
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	はままつ健康増進団体認証数 （団体）	95 84	88%	88%	B
104	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進（再掲）					
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録 数（人）	170 171	100%	100%	A
105	健康づくりに関する情報発信の一元化					
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	健康応援サイト情報更新数 （件）	190 60	31%	31%	C
106	地区社会福祉協議会の設立・活動推進					
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地区社会福祉協議会の設置数 （団体）	58 56	96%	96%	B
107	地域ボランティアコーナーによる情報発信					
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地域ボランティアコーナー開 設数（か所）	58 49	84%	84%	B
108	生涯にわたる歯と口の健康づくりの推進					
	・歯科保健事業 《健康増進課》	定期的に歯科検診を受ける人 の割合（%）	46 38.9	84%	84%	B

○テーマ						
No	戦略項目	2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
109	市民の健康を支える浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を活用した食育の推進 ・もうかる農業推進事業 <<農業水産課>>	農水産業に係る食育体験の体験者数(2019～累計)(人) 6,550 3,836	58%	58%	C	
③ 医療体制の充実						
110	浜松医療センター新病院を2023年度中の開院に向け建設 ・浜松市病院事業(医療センター資本的支出)<<病院管理課>>	新病院整備率(%) 11.5 14.7	127%	100%	A	
2015～2016：基本設計、2017～2020：実施設計、2020～2023：新病院棟建設工事、2023～2024：3号館・渡り廊下棟改修工事、2025～2026：1・2号館解体工事、2026：渡り廊下棟増築・駐車場設置工事						
④ 障害のある人への支援の充実						
111	相談支援体制の整備ときめ細かな相談支援の充実 ・障害者地域生活支援事業 <<障害保健福祉課>>	委託相談支援事業所の再編(%) 2019：プロポーザルによる事業者選定 2020：整備完了	—	—	—	
112	手話言語の推進に関する条例の推進 ・障害者地域生活支援事業 <<障害保健福祉課>>	手話奉仕員養成講座受講者等(2018～累計)(人) 450 175	38%	38%	C	
113	措置入院者の退院後支援の実施 ・こころの健康づくり推進事業 <<障害保健福祉課>>	措置入院を経て地域に退院した人のうち、計画に基づく支援を実施した人の割合(%) 35.0 33.0	94%	94%	B	
114	障害者就労支援施設から一般就労への移行推進 ・障害者就労支援事業 <<障害保健福祉課>>	障害者就労支援施設から一般就労への移行者数(人) 189 176	93%	93%	B	
115	地域生活への移行推進のためのグループホームの定員を2022年度までの4年間で100人拡充 ・障害者施設整備費助成事業(補助金) <<障害保健福祉課>>	グループホームの定員(人) 589 664	112%	100%	A	
⑤ 生涯スポーツの推進						
116	ライフスタイルに応じた多様なスポーツ施策の展開 ・スポーツ施設運営事業 <<スポーツ振興課>>	生涯スポーツ施設の利用者数(千人) 5,600 2022.6頃確定	—	—	—	
117	次世代アスリートの育成 ・スポーツ普及・活性化事業 <<スポーツ振興課>>	高校生以下の全国大会出場者数(人) 882 651	73%	73%	B	
118	東京オリパラを契機としたパラスポーツの推進 ・スポーツ普及・活性化事業 <<スポーツ振興課>>	パラアスリート交流人数(人) 450 675	150%	100%	A	

○テーマ							
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	2021 (R3)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
				計画値 実績値			
119	eスポーツなど新たな概念の確立と普及推進	・スポーツ発信交流事業 《スポーツ振興課》	デュアルモードでスポーツに 取り組む機会の提供	リモートラ ンの検討 リモートラ ンの検討	100%	100%	A
⑥ 多世代交流の推進							
120	老人福祉センターを子育て世代も利用できる「ふれあい交流センター」へ転換	・高齢者施設運営事業 《高齢者福祉課》	利用者数（人）	369,000 241,694	65%	65%	B
				2019：2020～2022年度事業者の選定	2020：転換、運営		
⑦ 「70歳現役都市・浜松」の推進（再掲）							
121	高齢者継続雇用の促進	・雇用促進事業 《産業振興課》	高齢者活躍宣言事業所認定事 業に係る認定事業所数（件）	90 105	116%	100%	A
122	シルバー人材センターとの連携強化	・シルバー人材センター支援 事業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員数 （人）	4,590 4,370	95%	97%	B
			会員の就業率（%）	80 80.6	100%		
123	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進（再掲）	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録 数（人）	170 171	100%	100%	A
124	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニング 事業への参加者数（人）	16,600 13,426	80%	80%	B
125	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業のボ ランティア登録人数（人）	4,550 4,129	90%	90%	B
126	シニアクラブによる地域づくり活動の支援	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率（%）	10 7.6	76%	52%	C
			シルバーサポーター派遣回数 （回）	176 50	28%		
127	アクティブ・シニア講座※の充実	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※受 講者数（人）	12,400 6,399	51%	51%	C
				※アクティブ・シニア講座：地域の人々の生きがいの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現代的課題についての学習機会を提供するもの。			
128	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の 「いきがい相談」に関する相 談件数（件）	500 303	60%	60%	B

重点戦略	4 きれいな浜松をいつまでも
評価結果	<div style="font-size: 48pt; font-weight: bold; margin: 0;">B</div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 指標達成率の 平均 77% </div>

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標 達成率	評価
129	家庭系ごみ排出量を2020年度までに350g/人・日に削減	71%	B
130	生ごみ減量、雑がみ分別、食品ロス削減の推進	100%	A
131	ごみ減量教育の推進	75%	B
132	新清掃工場及び新破碎処理センターを2024年度の稼働に向け建設	100%	A
133	西部清掃工場の更新事業計画を2022年度までに策定	100%	A
134	絶滅危惧種等希少生物の保護対策の推進	28%	C
135	特定外来生物による被害防止対策の推進	100%	A
136	佐鳴湖の水環境向上	100%	A
137	フェアトレード及びエシカル消費の啓発促進	78%	B
138	地球温暖化対策のための国民運動クールチョイスの普及	95%	B
139	気候変動に対応した適応策の推進	62%	B
140	日本一の太陽光発電導入をはじめ多彩な再生可能エネルギーの導入（2022年度までに再生可能エネルギーによる電力自給率を15.4%に引き上げる。（2018年現在14.0%））	100%	A
141	木質バイオマスなど多彩な再生可能エネルギー導入促進	100%	A
142	（株）浜松新電力の事業拡大による浜松版シュタットベルケの構築	0%	C
143	LED化による省エネルギーの推進	85%	B
144	エネルギー効率の良い優れたまち「浜松版スマートタウン」の誘導	0%	C
145	市域をフィールドにした官民連携によるスマートプロジェクトの推進	100%	A
146	浜松版バーチャルパワープラントの実現	100%	A

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
① ごみ減量天下取り大作戦の展開							
129	家庭系ごみ排出量を2020年度までに350g/人・日に削減						
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	一人1日あたりの家庭ごみ排出量（g）	350 492	71%	71%	B	
130	生ごみ減量、雑がみ分別、食品ロス削減の推進						
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	ごみの総排出量（t）	244,733 238,417	102%	100%	A	
131	ごみ減量教育の推進						
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	学校連携事業 児童参加率（%）	50 37.7	75%	75%	B	
② 環境にやさしい施設の効率的な運営・建設							
132	新清掃工場及び新破砕処理センターを2024年度の稼働に向け建設						
	・新清掃工場整備事業 《廃棄物処理課》	PFI事業（設計・建設）の進捗率（%）	24 24	100%	100%	A	
		2018～2023：造成工事・アプローチ道路工事、2020～2021：プラント設計、2021～2023：プラント工事					
		施設整備に係る環境影響評価事後調査の進捗率（%）	52 52	100%			
		2018～2023：環境調査・猛禽類モニタリング調査、2018～2021：環境保全措置					
		施設整備に係るモニタリング業務の進捗率（%）	64 64	100%			
		2018～2023：造成工事・アプローチ道路工事のモニタリング、2020～2021：プラント設計のモニタリング、2021～2023：プラント工事のモニタリング					
133	西部清掃工場の更新事業計画を2022年度までに策定						
	・西部清掃工場運営事業 《廃棄物処理課》	西部清掃工場の更新事業計画策定の進捗率（%）	55 55	100%	100%	A	
		2019～2020：更新事業計画準備、2021～2022：同計画策定					
③ 生物多様性と生活環境の保全							
134	絶滅危惧種等希少生物の保護対策の推進						
	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	ヤリタナゴ生息数（匹）	64 18	28%	28%	C	
135	特定外来生物による被害防止対策の推進						
	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	クリハラリス生息数（頭）	9,500 8,000	118%	100%	A	
136	佐鳴湖の水環境向上						
	・水質保全事業 《環境保全課》	佐鳴湖のCOD（化学的酸素要求量）※5ヶ年移動平均値	8mg/L以下 7.3	100%	100%	A	

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 <<担当課>>	指標項目 (単位)	実績値			
④ 消費で社会貢献						
137 フェアトレード※1及びエシカル消費※2の啓発促進						
	・消費生活推進事業 <<市民生活課 (くらしのセンター)>>	フェアトレードに関する認知度 (%)	56.6 44.5	78%	78%	B
		※1 フェアトレード：発展途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入し、途上国の生産者や労働者の生活改善や自立を目指す貿易のしくみ。 ※2 エシカル消費：より良い社会に向けた、人・社会・環境・地球に配慮した消費行動。例えば、価格が高くても無農薬の野菜を購入する、太陽光発電で作られた自然エネルギーを購入するなどの消費活動。				
⑤ 地球温暖化防止対策の推進						
138 地球温暖化対策のための国民運動クールチョイス※の普及						
	・地球環境保全貢献事業 <<環境政策課>>	国民運動クールチョイス※への賛同数 (H28～累計) (人)	11,500 10,998	95%	95%	B
		※クールチョイス：省エネ・低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしようという取組。				
139 気候変動に対応した適応策の推進						
	・地球環境保全貢献事業 <<環境政策課>>	気候変動に対応した適応策の認知度 (%)	41.4 25.8	62%	62%	B
⑥ エネルギー政策の推進						
140 日本一の太陽光発電導入をはじめ多彩な再生可能エネルギーの導入 (2022年度までに再生可能エネルギーによる電力自給率を15.4%に引き上げる。(2018年現在14.0%))						
	・スマートシティ推進事業 <<カーボンニュートラル推進事業本部>>	再エネによる電力自給率 (%)	15.2 17.2	113%	100%	A
141 木質バイオマスなど多彩な再生可能エネルギー導入促進						
	・スマートシティ推進事業 <<カーボンニュートラル推進事業本部>>	再エネ導入容量 (MWh)	760,000 856,557	112%	100%	A
142 (株)浜松新電力の事業拡大による浜松版シュタットバルケ※の構築						
	・スマートシティ推進事業 <<カーボンニュートラル推進事業本部>>	総合エネルギー事業の構築	自家消費モデルの実施 自家消費モデルの検討	0%	0%	C
		※シュタットバルケ：電力共有やエネルギーサービスだけではなく、地域が抱える課題解決サービス等を提供する「生活総合サービス企業」。				
143 LED化による省エネルギーの推進						
	・地球環境保全貢献事業 <<環境政策課>>	市有施設における旧型蛍光灯 (年間点灯時間2,000時間以上) のLED化率 (%)	36.2 22	60%	85%	B
	・公園施設改良事業(都市公園LED化事業) <<公園管理事務所>>	指定管理14公園の照明灯LED化率 (%)	75 60	80%		
	・公園整備事業 <<公園課>>	公園整備における照明のLED化率 (%)	100 100	100%		
	・道路照明LED化更新事業 <<道路企画課>>	道路照明LED化更新率 (%)	50 67	134%		

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	実績値			
⑦ スマートシティの推進						
144	エネルギー効率の良い優れたまち「浜松版スマートタウン」の誘導					
	・土地利用適正化事業 《土地政策課》	浜松版スマートタウン誘導件数（件）	3 0	0%	0%	C
145	市域をフィールドにした官民連携によるスマートプロジェクトの推進					
	・スマートシティ推進事業 《カーボンニュートラル推進事業本部》	スマートシティプロジェクトの実装件数（2016～累計）（件）	1 1	100%	100%	A
146	浜松版バーチャルパワープラント※の実現					
	・スマートシティ推進事業 《カーボンニュートラル推進事業本部》	浜松市マイクログリッド事業の進捗状況	実装 実装	100%	100%	A
※バーチャルパワープラント：「仮想発電所」とも呼ばれ、多数の小規模な発電所や、電力の需要制御システムを一つの発電所のようにまとめて制御すること。						

重点戦略

5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち

評価結果

B

指標達成率の
平均

92%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
147	三遠南信自動車道の建設に合わせた幹線道路の整備	54%	C
148	地域要望事業の着実な推進	100%	A
149	適性な都市機能の誘導を図る都市計画マスタープランの見直し	100%	A
150	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワーク機能の充実	100%	A
151	拠点間の連携に資する幹線道路の整備	92%	B
152	拠点間を結ぶ公共交通の確保	—	—
153	IT等を活用した新たな交通システムの導入	100%	A
154	公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進	—	—
155	道路・橋りょうの適切な維持管理（長寿命化の推進）	100%	A
156	河川の適切な維持管理（河川維持管理計画の策定）	100%	A
157	交通事故ワースト1からの脱出（人身交通事故件数をオール浜松で2020年末までに6,000件以下とする。）	46%	C
158	防潮堤を2019年度の完成に向け整備	—	—
159	新たな災害情報伝達手段を2021年4月の運用開始に向け整備	100%	A
160	防災教育の充実	91%	B
161	重要道路の橋りょうの耐震化対策の推進（2022年度までに重要道路の橋りょうの耐震化率を33%とする。）	100%	A
162	無電柱化推進計画の策定	100%	A
163	浸水被害に対する総合的な対策の推進	100%	A
164	「浜松版グリーンレジリエンス」による天竜美林の多面的機能の維持・拡大	—	—
165	エネルギー面で災害時の市民生活を支える仕組みの整備促進	100%	A
166	建築物の耐震化の促進（2022年度までに建築物の耐震化率を95%とする。）	—	—
167	フラワーパークの開園50周年（2020年）に向けた魅力の創出	74%	B
168	動物園のいのちのふれあいゾーンの整備	—	—
169	都市の顔となる浜松城公園の整備や浜松城跡の発掘調査の推進	100%	A
170	消防ヘリコプターの運航体制及び安全管理体制の強化	100%	A
171	高所監視カメラの増設による情報収集体制の強化	—	—
172	巨大地震に備えた上下水道の基幹管路耐震適合率の向上及びマンホールトイレの整備（2022年度までに基幹管路耐震適合率を上水道81%、下水道89%とする。）	99%	B
173	都市部における頻発する大雨による床上浸水軽減のための雨水調整池や排水ポンプなどの整備	100%	A

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ						
No	戦略項目	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
① 地域の活力・魅力をはぐくむみちづくりの推進						
147	三遠南信自動車道の建設に合わせた幹線道路の整備					
	・三遠南信自動車道関連整備事業 《道路企画課》	現道改良区間 整備率（%）	35 19	54%	54%	C
			2018：用地補償、橋梁詳細設計、橋梁工、道路工、2019：用地補償、橋梁工、道路工、2020～2022：用地補償、橋梁工、道路工			
148	地域要望事業の着実な推進					
	・交通安全施設等整備・修繕事業 ・市道整備事業 ・国県道整備事業 ・道路維持修繕事業 ・道路防災事業 ・河川改良事業 ・河川維持修繕事業 《道路企画課、道路保全課、河川課》	中規模要望（高判定）の残件数（件） ※2018年度末時点における累積未実施分	92 44	209%	100%	A
② 拠点ネットワーク型都市構造の形成						
149	適性な都市機能の誘導を図る都市計画マスタープランの見直し					
	・都市計画策定事業 《都市計画課》	新・都市計画マスタープランの策定（%）	100 100	100%	100%	A
			2018：全体構想骨子検討、2019：地域別構想・推進策検討、2020：策定公表			
150	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワーク機能の充実					
	・スマートインターチェンジ関連整備事業 ・国県道整備事業 ・市道整備事業 ・都市計画道路整備事業 《道路企画課》	対象路線 整備率（%）	56 71	126%	100%	A
			2019～2022：用地、物件補償、道路改良工			
151	拠点間の連携に資する幹線道路の整備					
	・国県道整備事業 ・市道整備事業 《道路企画課》	対象路線 整備率（%）	26 24	92%	92%	B
			2019～2022：用地、物件補償、道路改良工			
152	拠点間を結ぶ公共交通の確保					
	・公共交通推進事業 《交通政策課》	主要な駅・バス停の利用者（千人）	約27,200 2023.4頃確定	—	—	—
153	IT等を活用した新たな交通システムの導入					
	・交通計画推進事業 《交通政策課》	IT等を活用とした地域バスの実証運行（地域）	2 2	100%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
③ 道路・河川・橋りょう施設の適切な維持管理						
154 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進						
・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるタテモノ資産充足率(%)※	74	—	—	—	—
	浜松市公共施設等総合管理計画におけるインフラ資産充足率(%)※	85	—			
※充足率=「改修・更新の投資実績額(1年当たり)」/「将来の改修・更新経費試算値(1年当たり)」						
155 道路・橋りょうの適切な維持管理(長寿命化の推進)						
・道路維持修繕事業 《道路保全課》	法定点検の結果、判定区分Ⅲ以上の道路施設の修繕率(%)※2014~2018点検分	90	104%	100%	A	
		94				
156 河川の適切な維持管理(河川維持管理計画の策定)						
・河川維持修繕事業 《河川課》	河川管理延長に対する河川点検巡視の実施延長割合(%)	77	100%	100%	A	
157 交通事故ワースト1からの脱出(人身交通事故件数をオール浜松で2020年末までに6,000件以下とする。)						
・交通安全推進事業 《道路企画課》	人身交通事故発生件数(件)	2,500	46%	46%	C	
5,375						
④ 自然災害に強い強靱な浜松づくりの推進						
158 防潮堤を2019年度の完成に向け整備						
・防災計画等整備事業 《危機管理課》	防潮堤整備(17.5km)の進捗率(%)	—	—	—	—	
※2019年度にて事業完了						
159 新たな災害情報伝達手段を2021年4月の運用開始に向け整備						
・防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	同報無線を含めた災害情報伝達手段の整備	100%	100%	A		
整備完了時期：2022末						
160 防災教育の充実						
・学校安全事業 《健康安全課》	防災ノート活用率(%)	100	100%	91%	B	
・防災学習センター管理運営事業 《危機管理課》	年間の来館客数(人)	12,000	82%			
9,894						
161 重要道路の橋りょうの耐震化対策の推進(2022年度までに重要道路の橋りょうの耐震化率を33%とする。)						
・橋りょう耐震補強事業 《道路保全課》	緊急輸送路等の重要道路上の橋梁の耐震化率(%)	32	103%	100%	A	
33						
162 無電柱化推進計画の策定						
・道路管理事業 《道路保全課》	無電柱化推進率(%)	60	106%	100%	A	
※延長割合						
64						

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 <<担当課>>	指標項目 (単位)	実績値			
163	浸水被害に対する総合的な対策の推進					
	・河川改良事業 <<河川課>>	高塚川流域浸水対策アクションプランに基づく床上浸水戸数の解消割合 (%)	50 62.5	125%	100%	A
		※解消割合の検証はアクションプラン中間年にあたる2020 (R2) 年度に実施予定				
164	「浜松版グリーンレジリエンス※」による天竜美林の多面的機能の維持・拡大					
	・森林管理事業 <<林業振興課>>	年間間伐実施面積 (ha)	2,000 2023.2頃確定	—	—	—
		※グリーンレジリエンス：森林の持つ水資源の確保、山地災害防止、生態系保全、CO2の吸収等の多面的機能と、木材を利用した新産業創出、産業振興を同時に進め、地方創生を実現する事業や活動。				
165	エネルギー面で災害時の市民生活を支える仕組みの整備促進					
	・スマートシティ推進事業 <<カーボンニュートラル推進事業本部>>	エネルギー（電力）自給率 (%)	16.3 18.1	111%	100%	A
166	建築物の耐震化の促進（2022年度までに建築物の耐震化率を95%とする。）					
	・地震対策推進事業 <<建築行政課>>	住宅の耐震化率 (%)	91.8 2022.8頃確定	—	—	—
		※耐震改修促進計画における最終年度（R7）目標値：95%				
⑤ 公園施設など憩いの場の整備						
167	フラワーパークの開園50周年（2020年）に向けた魅力の創出					
	・館山寺総合公園運営事業 <<緑政課>>	フラワーパークの入園者数 (人)	470,000 352,359	74%	74%	B
168	動物園のいのちのふれあいゾーンの整備					
	・施設整備事業 <<動物園>>	いのちのふれあいゾーンの整備	—	—	—	—
169	都市の顔となる浜松城公園の整備や浜松城跡の発掘調査の推進					
	・公園整備事業 <<公園課>>	浜松城公園歴史ゾーン整備の進捗状況	遺構解説サインの設置	—		
	・浜松城公園整備事業（鹿谷地区） <<公園課>>	整備率 (%)	富士見櫓跡平面表示と遺構解説サイン 49 59	120%	100%	A
	・浜松城公園長期整備構想推進事業 <<緑政課>> ・埋蔵文化財調査事業 <<文化財課>>	浜松城跡（元城小跡地）の発掘調査の進捗率 (%)	75 75	100%		
		2019：遺構残存状況の確認、2020：遺構範囲確認等の詳細調査、2021：確認された遺構の掘削調査、2022：遺構調査の整理作業及び報告書刊行作業				

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
⑥ 迅速な消防・救急体制の整備						
170 消防ヘリコプターの運航体制及び安全管理体制の強化						
	・消防航空隊運営事業 《警防課》	安全運航体制の強化【操縦士 計器飛行証明※所持者数】 (人)	3 4	133%	100%	A
2019：操縦士採用準備のため計画値は0人、 2020：計器飛行証明所持者2人採用、2022：計器飛行証明1人取得見込み ※計器飛行証明：航空従事者国家資格技能証明で、航空機の位置及び針路の測定を 計器のみに依存して飛行を行うことができる国家資格。						
171 高所監視カメラの増設による情報収集体制の強化						
	・消防情報通信ネットワーク 事業 《情報指令課》	情報収集体制強化率（%）	— —	—	—	—
2019：高所監視カメラの更新及び新規設置						
⑦ 生活を支える上下水道の維持・提供						
172 巨大地震に備えた上下水道の基幹管路耐震適合率の向上及びマンホールトイレの整備 (2022年度までに基幹管路耐震適合率を上水道81%、下水道89%とする。)						
	・管路耐震化事業 《水道工事課》	基幹管路耐震適合率（%）	79.0 78.7	99%		
	・地震対策事業 《下水道工事課》	基幹管渠の耐震化率（%）	99.4 99.4	100%	99%	B
	・防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	マンホールトイレ整備箇所数 (箇所)	5.0 5.0	100%		
整備完了時期：2022末						
173 都市部における頻発する大雨による床上浸水軽減のための雨水調整池や排水ポンプなどの整備						
	・浸水対策事業 《下水道工事課》	都市部における雨水調整池や 排水ポンプ等整備率（%）	100.0 100.0	100%	100%	A

重点戦略

6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり

評価結果

B

指標達成率の
平均

79%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
174	次代の音楽文化を担う人材育成拠点「(仮称)市民音楽ホール」を2020年度までに整備	100%	A
175	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト(2020文化プログラム)の推進(再掲)	100%	A
176	浜松版アーツカウンシルの推進と市民の創造的活動を支援する新たな伴走型助成制度の創設	77%	B
177	アクトシティ浜松の計画的な改修整備に向けた準備	100%	A
178	国際ピアノコンクールや吹奏楽大会の実施とやらフェスなど市民主体の音楽イベントの支援	26%	C
179	環境の変化に対応した新たな文化振興ビジョンの策定	—	—
180	インターカルチュラル・シティをはじめとした国内外の連携を通じた多文化共生の推進	82%	B
181	国際会議を通じた「多文化共生都市・浜松」の発信	50%	C
182	国の制度改正等を踏まえた多文化共生の推進	82%	B
183	浜松科学館事業の充実(2019年7月リニューアルオープン)	49%	C
184	浜松ゆかりの美術文化等に触れる機会の充実	100%	A
185	地域コミュニティとの協働の推進	—	—
186	地域コミュニティの活動支援	83%	B
187	協働センターの機能拡充	—	—
188	史跡整備を活かしたまちづくりの推進	100%	A
189	文化財保存活用地域計画の策定	100%	A
190	無形民俗文化財の次世代継承	100%	A
191	地域課題の解決や地域の特性を活かした取組の支援(地域力向上事業)	71%	B
192	中山間地域のまちづくりや移住の支援	82%	B
193	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくり	40%	C
194	多様性の理解や思いやりの心の醸成	100%	A
195	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅など主要駅のバリアフリー化の推進	45%	C
196	ビーチ・マリンスポーツ施設の整備(2021年度までに江之島ビーチコートを整備)	100%	A
197	ビーチ・マリンスポーツ大会の誘致等の推進	100%	A
198	「ビーチ・マリンスポーツ推進協議会」を核とした官民連携事業の推進	64%	B
199	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進(再掲)	100%	A

No.	施策	指標 達成率	評価
200	ラグビーW杯の事前合宿の受入	—	—
201	東京オリパラにおけるブラジルホストタウンの推進	23%	C
202	野球場を有する遠州灘海浜公園（篠原地区）整備に向けた静岡県との連携強化	100%	A
203	四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討	100%	A

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ						
No	戦略項目	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
① 「音楽の都・浜松」のさらなる飛躍						
174	次代の音楽文化を担う人材育成拠点「（仮称）市民音楽ホール」を2020年度までに整備					
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	整備率（%）	100 100	100%	100%	A
		2018：基本設計・実施設計、2019～2020：建設工事				
175	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト（2020文化プログラム）の推進（再掲）					
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	イベント参加者数（人）	10,000 40,692	406%	100%	A
176	浜松版アーツカウンシル※の推進と市民の創造的活動を支援する新たな伴走型助成制度の創設					
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	浜松市創造都市推進事業補助 金採択件数（件）	22 17	77%	77%	B
		※アーツカウンシル：市民が主体となって文化活動の活性化を図り、文化芸術がもたらす効果をまちづくり、観光振興、教育、福祉等に波及させ、文化活動の経済的自立、地域課題解決に向けた活動を行う組織。				
177	アクトシティ浜松の計画的な改修整備に向けた準備					
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	アクトシティ浜松改修計画策 定及び改修整備	改修整備 改修整備	100%	100%	A
178	国際ピアノコンクールや吹奏楽大会の実施とやらフェスなど市民主体の音楽イベントの支援					
	・音楽文化発信・交流事業 ・市民音楽文化振興事業 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》	国際的音楽イベント等の開催 日数（日）	73 19	26%	26%	C
		音楽イベントに参加する団体 等の数（団体）	1,530 中止	—		
179	環境の変化に対応した新たな文化振興ビジョンの策定					
	・文化推進運営経費 《創造都市・文化振興課》	新たな文化振興ビジョンの策 定	— —	—	—	—
② 多文化共生の世界的モデル都市の推進						
180	インターカルチュラル・シティ※をはじめとした国内外の連携を通じた多文化共生の推進					
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交 流を深める共生社会づくりの 市民満足度（%）	18 14.9	82%	82%	B
		※インターカルチュラルシティ：欧州協議会が2008年から進めている「文化的多様性を脅威ではなくむしろ好機と捉え、都市の活力や革新、創造、成長の源泉とする都市政策」に賛同する欧州を中心としたネットワークに参加する都市。				
181	国際会議を通じた「多文化共生都市・浜松」の発信					
	・国際交流連携推進事業 《国際課》	国際会議参加数（回）	2 1	50%	50%	C
182	国の制度改正等を踏まえた多文化共生の推進					
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交 流を深める共生社会づくりの 市民満足度（%）	18 14.9	82%	82%	B

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
③ 生涯学習の充実						
183	浜松科学館事業の充実（2019年7月リニューアルオープン）					
	・生涯学習施設運営事業 《創造都市・文化振興課》	浜松科学館の来館者数（人）	260,000 128,183	49%	49%	C
184	浜松ゆかりの美術文化等に触れる機会の充実					
	・美術館展覧会開催事業 ・秋野不矩美術館展覧会事業 《美術館》	収蔵品展覧者数（人）	12,000 13,952	116%	100%	A
④ 市民協働・地域コミュニティの推進						
185	地域コミュニティとの協働の推進					
	・市民協働推進事業 《市民協働・地域政策課》	市と多様な主体との協働件数 （件）	184 2022.8頃確定	—	—	—
186	地域コミュニティの活動支援					
	・自治会等コミュニティ振興 事業 《市民協働・地域政策課》	地域組織による協働センター 等の管理委託施設数（2017～ 累計）（件）	6 5	83%	83%	B
187	協働センターの機能拡充					
	・自治会等コミュニティ振興 事業 《市民協働・地域政策課》			—	—	—
⑤ 地域特性を活かしたまちづくりの推進						
188	史跡整備を活かしたまちづくりの推進					
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	各区協議会、まちづくり協議 会等地域団体との延べ会合数 （件）	10 10	100%	100%	A
189	文化財保存活用地域計画の策定					
	・文化財保護継承事業 《文化財課》	文化財保存活用地域計画策定 の進捗率（%）	100 100	100%	100%	A
190	無形民俗文化財の次世代継承					
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	無形民俗文化財保護団体連絡 会が芸能、祭礼等を伝承する 次世代の延べ人数（人／年）	150 234	156%	100%	A
191	地域課題の解決や地域の特性を活かした取組の支援（地域力向上事業）					
	・地域力向上事業 《市民協働・地域政策課、各 区区振興課》	地域力向上事業の実施件数 （件）	139 99	71%	71%	B
192	中山間地域のまちづくりや移住の支援					
	・中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》	中山間地域まちづくり事業採 択事業数（2012～累計）（事 業）	21 22	104%	82%	B
	・居住促進事業 《市民協働・地域政策課》	市の事業を活用した中山間地 域への年間移住者数（人）	32 21	65%		

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
	・対象事業 <<担当課>>	指標項目 (単位)	実績値			
⑥ ユニバーサルデザイン都市の推進						
193	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくり					
	・UD・男女参画デジタル運営経費 <<UD・男女共同参画課>>	各区窓口での音声文字化アプリケーションの利用実績 (件)	30 12	40%	40%	C
194	多様性の理解や思いやりの心の醸成					
	・ユニバーサルデザイン推進事業 <<UD・男女共同参画課>>	UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数 (人)	20 21	105%	100%	A
195	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅など主要駅のバリアフリー化の推進					
	・公共交通推進事業 <<交通政策課>>	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅バリアフリー化整備率 (%)	32% 27%	84%	45%	C
	・交通安全施設等整備・修繕事業 <<道路企画課>>	JR弁天島駅 (国道301号) UD化整備率 (%)	70 5	7%		
		2019：詳細設計、2020～2022：UD化工事				
⑦ 「ビーチ・マリンスポーツの聖地」の確立						
196	ビーチ・マリンスポーツ施設の整備 (2021年度までに江之島ビーチコートを整備)					
	・ビーチ・マリンスポーツ推進事業 <<スポーツ振興課>>	江之島ビーチコートの整備	基本設計 基本設計・地歴調査	100%	100%	A
197	ビーチ・マリンスポーツ大会の誘致等の推進					
	・大型スポーツイベント等誘致事業 <<スポーツ振興課>>	大型ビーチ・マリンスポーツイベントの誘致等	調査研究・目標設定 調査研究・目標設定	100%	100%	A
198	「ビーチ・マリンスポーツ推進協議会」を核とした官民連携事業の推進					
	・シティプロモーション事業 <<観光・シティプロモーション課>>	浜松市の魅力度 (位)	38 59	64%	64%	B
⑧ 大型スポーツイベント (ラグビーW杯、東京オリパラ) の支援						
199	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進 (再掲)					
	・大型スポーツイベント等誘致事業 <<スポーツ振興課>>	大型スポーツイベント等誘致数 (件)	10 14	140%	100%	A
200	ラグビーW杯の事前合宿の受入					
	・大型スポーツイベント等誘致事業 <<スポーツ振興課>>	欧米豪からの外国人宿泊者客数 (千人)	— —	—	—	—
		※2019年度事業終了				
201	東京オリパラにおけるブラジルホストタウンの推進					
	・ブラジルホストタウン交流事業 <<スポーツ振興課>>	ブラジル選手団との交流人数 (人)	9,300 2,146	23%	23%	C
		※2021年度事業終了				

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
⑨ 大型スポーツ施設の整備						
202	野球場を有する遠州灘海浜公園（篠原地区）整備に向けた静岡県との連携強化					
	・公園整備事業 《公園課》 ・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設整備等に向けた進捗状況	県協議 ----- 県協議	100%	100%	A
203	四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討					
	・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	四ツ池公園運動施設再整備	整備方針策定 ----- 委員会協議	100%	100%	A

重点戦略	7 持続可能な都市経営の推進	
評価結果	B	指標達成率の 平均 93%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
204	行政区再編の実施	—	—
205	地域委員会の創設	—	—
206	持続可能な行財政運営（2022年度末までに総市債残高を4,558億円以下、市民一人当たり市債残高を577千円以下とする。）	100%	A
207	機動性を確保するための業務改善の推進	100%	A
208	内部統制制度の構築と市民への公表	100%	A
209	民間事業者等の保有する経営資源の積極的な活用	100%	A
210	公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進（再掲）	—	—
211	PFIや指定管理者制度等の官民連携の積極的な導入と適正な制度運用	100%	A
212	遊休資産の活用及び借地の解消	66%	B
213	AI等先進技術を活用した市民サービスの向上と業務の効率化の推進	100%	A
214	オープンデータの利活用推進	100%	A
215	マイナンバーカードの普及促進	61%	B
216	新・三遠南信地域連携ビジョンの推進	92%	B
217	遠州地域の各市町との連携による共通課題の解決	92%	B
218	「しずおか型特別自治市」の推進	100%	A
219	SDGsの戦略的な推進	100%	A

参考資料（戦略項目評価）

○テーマ						
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	2021 (R3) 計画値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
			実績値			
① 未来のための行政区再編の実現						
204	行政区再編の実施					
	・区再編推進事業 《区再編推進事業本部》			—	—	—
205	地域委員会の創設					
	・自治会等コミュニティ振興 事業 《市民協働・地域政策課》			—	—	—
② 市民生活を支える行政改革の推進						
206	持続可能な行財政運営（2022年度末までに総市債残高を4,558億円以下、市民一人当たり市債残高を577千円以下とする。）					
	・財政状況公表事業 《財政課》	市民一人あたりの市債残高 （千円以下）	585以下 544	100%	100%	A
		総市債残高（億円以下）	4,646以下 4,318	100%		
207	機動性を確保するための業務改善の推進					
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	事業の廃止及び見直しの実施	継続見直しの 実施 継続見直しの 実施	100%	100%	A
208	内部統制制度※の構築と市民への公表					
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	内部統制に係る推進体制等の 整備・運用	運用及び見 直し 運用及び見 直し	100%	100%	A
		※地方公共団体における内部統制：地方自治法等の一部を改正する法律（平成29年法律第54号）により、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、行政サービスの提供等の事務を執行する主体である長自らが、組織目的の達成を阻害する事務上の要因をリスクとして識別及び評価し、対応策を講じることで、事務の適正な執行を確保すること。				
209	民間事業者等の保有する経営資源の積極的な活用					
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	庁内・外への民間活力の導入 に関する制度周知及び啓発の 実施回数（回）	3 3	100%	100%	A
③ ファシリティマネジメントの推進						
210	公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進（再掲）					
	・アセットマネジメント推進 事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計 画におけるタテモノ資産充足 率（%）※	74 2022.9頃確定	—	—	—
		浜松市公共施設等総合管理計 画におけるインフラ資産充足 率（%）※	85 2022.9頃確定	—		
	※充足率＝「改修・更新の投資実績額（1年当たり）」／「将来の改修・更新経費 試算値（1年当たり）」					
211	PFIや指定管理者制度等の官民連携の積極的な導入と適正な制度運用					
	・アセットマネジメント推進 事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計 画による官民連携手法の導 入・活用	制度運用 制度運用	100%	100%	A

○テーマ						
No	戦略項目		2021 (R3) 計画値 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
212	遊休資産の活用及び借地の解消					
	・公有財産維持管理事業 ・借地解消事業 《アセットマネジメント推進課》	遊休財産の売却額（億円）	3	83%	66%	B
			2.5			
		借地料の削減額（億円）	0.1	50%		
			0.05			
④ スマート自治体の推進						
213	AI等先進技術を活用した市民サービスの向上と業務の効率化の推進					
	・デジタル・スマートシティ 推進事業 《デジタル・スマートシティ推進課 》	AI等先進技術の業務への導入 数（件）	50	108%	100%	A
			54			
214	オープンデータの利活用推進					
	・市政広報事業 ・オープンデータプラット フォーム運用事業 《広聴広報課》	オープンデータ提供件数 （件）	280	106%	100%	A
			297			
215	マイナンバーカードの普及促進					
	・戸籍・住民基本台帳・印鑑 登録等事業 《市民生活課》 ・経営改革推進事業 《政策法務課》	マイナンバーカード交付率 （%）	70.6	61%	61%	B
			43.4			
⑤ 多様な地域経営の推進						
216	新・三遠南信地域連携ビジョンの推進					
	・広域行政推進事業 《企画課》	三遠南信地域連携ビジョン重 点プロジェクトの実施件数 （件）	28	92%	92%	B
			26			
217	遠州地域の各市町との連携による共通課題の解決					
	・広域行政推進事業 《企画課》	遠州広域行政推進会議での調 査・研究件数（2015～累計） （件）	13	92%	92%	B
			12			
218	「しずおか型特別自治市」の推進					
	・大都市制度調査研究事業 《企画課》	特別自治市の法制化に向けた 国への働きかけ回数（2015～ 累計）（回）	20	110%	100%	A
			22			
⑥ 持続可能な開発目標（SDGs）の推進						
219	SDGsの戦略的な推進					
	・総合計画推進事業 《企画課》	SDGsプラットフォーム会員に よる会員間交流イベント等の 回数（回）	10	160%	100%	A
			16			



浜松市
HAMAMATSU CITY

浜松市戦略計画 2021 評価レポート

編集・発行：浜松市企画調整部企画課

発行年月：2022年7月

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2

TEL 053-457-2241 FAX 050-3730-1867

E-mail：kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

URL：<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

Digital Smart City
HAMAMATSU